

# 2022年 国立大学法人 基礎資料集

～ご活用にあたって国立大学協会（JANU）からのお願い～

○本基礎資料集の図表等を引用される際には、以下のように出典を明記してください。

—例—

（出典）国立大学協会「国立大学法人 基礎資料集」（2023年3月31日）  
（元データ）文部科学省「学校基本調査」（2022）

○今後の参考のため、引用された場合には、成果物（該当箇所のみで構いません）を以下の当協会事務局メールまでお知らせいただければ幸いです。

最終編集日 2023年3月31日



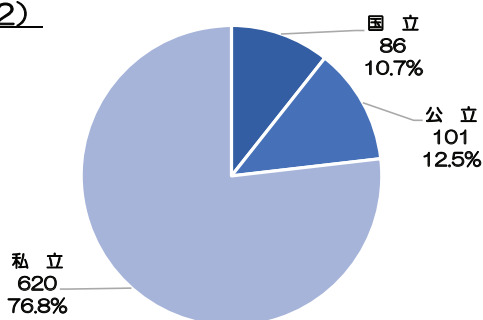
〒101 - 0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号（学術総合センター4F）

E-mail : [seisaku@janu.jp](mailto:seisaku@janu.jp)

2022年国立大学法人 新編資料集 掲載項目一覧		データ番号	掲載ページ
1 国立大学の概要	1-1.大字数	1-1	1
	1-2.学生数	1-2	
	1-3.国立大学の収容定員（学部・大学院）	1-3	2
	1-4.国立大学の教職員数（本務者）	1-4	
	1-5.国立大学の入学定員（学部別）	1-5	
2 学生	1-6.大入学者の出身高校所在地	1-6	4~10
	2-1.国公私立大学の学部生数の比率（分野別）	2-1	11
	2-2.国立私立大学の大学院生数の比率（分野別）	2-2	
	2-3.国立大学大学院への進学状況（設置機関毎）（修士課程）	2-3	12
	2-4.国立大学大学院への進学状況（設置機関毎）（博士課程）	2-4	
	2-5.都道府県別の学生比率（学部）	2-5	13
	2-6.都道府県別の学生比率（大学院）	2-6	14
	2-7.年齢別入学者数（学部）	2-7	15
	2-8.年齢別入学者数（修士）	2-8	
	2-9.年齢別入学者数（博士）	2-9	
	2-10.国立大学生の女性比率の推移	2-10	
	2-11.課程別みた国立大学在籍者の学生生活費（年間・平均）	2-11	16
2-12.国立大学聖母部在籍者の収入平均額（居住形態別・年間）	2-12	17	
3 教職員	3-1.国立大学の教員数（本務者）	3-1	18
	3-2.国立大学の職員数（本務者）	3-2	
	3-3.国立大学の年齢別本務教員割合	3-3	19
	3-4.国立大学の40歳未満教員の雇用状況	3-4	
	3-5.本務教員における選任当授業時数別の割合	3-5	20
	3-6.国立大学教員の年階別職務時間における活動内訳	3-6	
	3-7.学長・理事・副学長・教員の女性比率の推移	3-7	
	3-8.職系別・職名別職員数の女性比率の推移	3-8	21
	3-9.役職員の人員費	3-9	22
4 入試	4-1.国立大学 選抜方式別の募集人員	4-1	23
	4-2.国立大学の募集人員・志願者数	4-2	
	4-3.国立大学の志願倍率	4-3	
5 教育	5-1.国立大学学生の学習時間（1週間あたり）	5-1	24
	5-2.国立大学学生の学習行動	5-2	
	5-3.ナパリングの実施（国立）	5-3	25
	5-4.専任教員の半数以上がFDに参加している大学の割合（国立）	5-4	
	5-5.学生100人当たりの教員数	5-5	
	5-6.学生1人当たりの蔵書冊数	5-6	
	5-7.多様なメディアを利用した遠隔授業を実施する大学	5-7	
6 学生の進路	6-1.国立大学における卒業後の状況（課程別・2022年3月卒業）	6-1	26
	6-2.職業別就職者数（専門的・技術的職業従業者／学部）	6-2	27
	6-3.産業別就職者数（学部）	6-3	
	6-4.職業別就職者数（専門的・技術的職業従業者／修士）	6-4	28
	6-5.産業別就職者数（修士）	6-5	
	6-6.職業別就職者数（専門的・技術的職業従業者／博士）	6-6	29
	6-7.産業別就職者数（博士）	6-7	
	6-8.医師国家試験 学校別合格者状況	6-8	30
	6-9.歯科医師国家試験 学校別合格者状況	6-9	31
	6-10.獣医師国家試験 学校別合格者状況	6-10	
	6-11.薬剤師国家試験 学校別合格者状況	6-11	32
	6-12.法科大学院別（国立）司法試験の状況	6-12	
6-13.教職大学院別（国立）教員就職状況（現職教員学生を除く）	6-13	33	
6-14.公立学校教員採用選考試験における受験者、採用者の学歴別内訳	6-14		
7 研究	7-1.科学研究費補助金の研究機関種別別状況（新規採択分）	7-1	34
	7-2.総額・学問別研究費	7-2	35
	7-3.主要国等の研究者1人あたりの研究支援者数	7-3	
	7-4.主要国の論文数、Top10%補正論文数、Top1%補正論文数シェアの変化（全分野、整数カウント法、3年移動平均）	7-4	36
	7-5.主要国の論文数、Top10%補正論文数、Top1%補正論文数シェアの変化（全分野、分数カウント法、3年移動平均）	7-5	
7-6.国内機関における論文数等ランキング	7-6	37	
8 産学官連携	8-1.民間企業との共同研究の実施件数・受入額	8-1	38
	8-2.民間企業からの受託研究の実施件数・受入額	8-2	39
	8-3.特許出願件数	8-3	40
	8-4.国立大学等の特許権保有件数	8-4	41
	8-5.国立大学等における寄附金収入	8-5	
9 国際	9-1.海外からの留学生数	9-1	42
	9-2.海外への留学生数・比率	9-2	43
	9-3.外国人教員数	9-3	
	9-4.英語での授業実施科目数	9-4	44
	9-5.研究者派遣数	9-5	
	9-6.研究者受入数	9-6	45
	9-7.海外拠点数	9-7	
	9-8.国際交流協定数	9-8	46
	9-9.入学進学率（学士課程）の国際比較	9-9	
	9-10.高等教育機関に在学する留学生・外国人学生の割合の国際比較	9-10	47
	9-11.25歳以上の学士課程への入学者の割合の国際比較	9-11	
9-12.30歳以上の修士課程への入学者の割合の国際比較	9-12	48	
9-13.30歳以上の博士課程への入学者の割合の国際比較	9-13		
9-14.学士課程に在学する留学生の割合の国際比較	9-14	49	
9-15.修士課程に在学する留学生の割合の国際比較	9-15		
9-16.博士課程に在学する留学生の割合の国際比較	9-16		
10-1.英国・QS (Quacquarelli Symonds)	10-1		48
10-2.英国・THE (Times Higher Education)	10-2		
10-3.中国・上海交通大学	10-3		
10-4. THE (Times Higher Education) 日本版	10-4		
11 社会貢献	11-1.社会人の学び直しに関する取組の実施率	11-1	49
	11-2.公開講座の受講者数（1大学あたりの平均・年間）	11-2	
	11-3.図書館の学外者の利用者数（1館あたりの平均・年間）	11-3	50
	11-4.常設の保育施設の実施率	11-4	
	11-5.履修証明プログラムの実施状況	11-5	
	11-6.学外との連携先別の割合	11-6	
11-7.「国立大学フェスタ2022」の開催	11-7	51	
12-1.予算（国立大学法人運営費交付金等）の推移	12-1		
12-2.経常費用の内訳と法人化後の推移	12-2		
12-3.経常収益の内訳と法人化後の推移	12-3	52	
13 附属病院	13-1.国立大学附属病院一覧	13-1	53
	13-2.外来患者、新入院患者延べ数の推移	13-2	
	13-3.外来診療、入院診療単価の推移	13-3	54
	13-4.特定機能病院承認状況	13-4	
	13-5.脳死臓器移植件数	13-5	55
	13-6.国立大学附属病院における医療機器等の整備状況	13-6	
	13-7.附属病院における財務状況〔医学部及び歯学部を除く〕	13-7	
14 施設	14-1.国立大学法人等施設整備費予算額の推移	14-1	55
	14-2.国立大学法人等施設の老朽化	14-2	

# 1. 国立大学の概要(1)

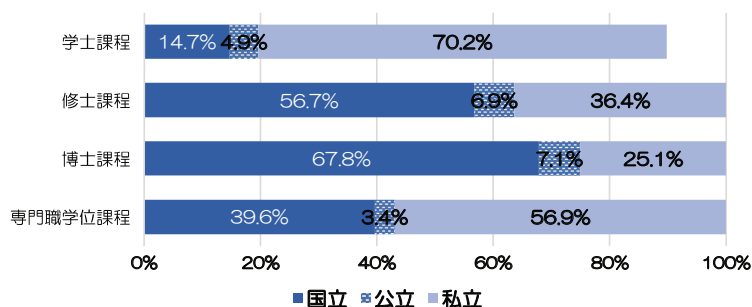
## 1-1. 大学数(2022)



	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	
合計	709	726	744	756	765	773	778	780	783	782	781	779	777	780	782	786	795	803	807	
国立	87	87	87	87	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86
公立	80	86	89	89	90	92	95	95	92	90	92	89	91	90	93	93	94	98	101	
私立	542	553	568	580	589	595	597	599	605	606	603	604	600	604	603	607	615	619	620	

(注) 割合は、値を四捨五入しているため、各区分の合計が100%にならない場合がある。  
 (出典) 文部科学省「学校基本調査」(各年)より国立大学協会事務局作成

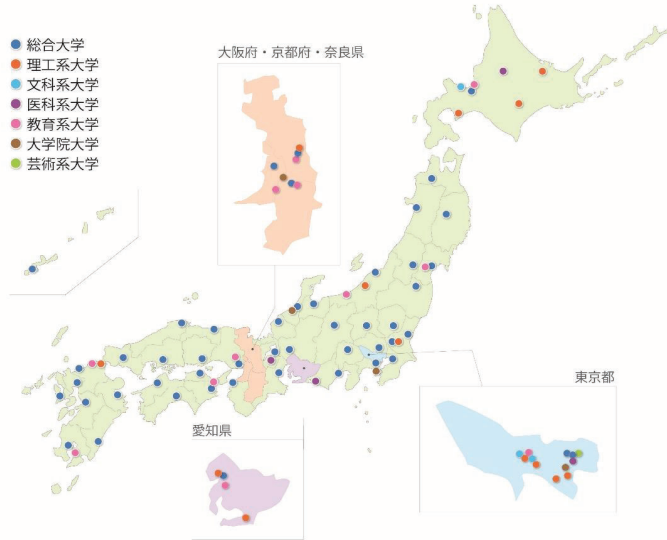
## 1-2. 学生数(2022)



	学士課程	修士課程	博士課程	専門職学位課程
合計	2,930,780	166,148	75,256	20,378
国立	431,106	94,240	51,038	8,076
公立	143,513	11,456	5,334	698
私立	2,057,597	60,452	18,884	11,604

(注) 「修士課程」の学生数には、修士課程及び博士前期課程(医歯学、薬学(修業年限4年)、獣医学関係以外の一貫制課程の1・2年次の課程を含む)の学生数が含まれる。  
 (出典) 文部科学省「学校基本調査」(2022)より国立大学協会事務局作成

# 1. 国立大学の概要(2)



(注) 大学の区分は、大学改革支援・学位授与機構編「国立大学法人の財務」の分類を一部改変

## 1-3. 国立大学の収容定員(学部・大学院)

## 1-4. 国立大学の教職員数(本務者)

大学名	収容定員		教職員		大学名	収容定員		教職員	
	学部	大学院	教員数	職員数		学部	大学院	教員数	職員数
北海道大学	10,515	5,641	2,322	3,388	福井大学	3,745	830	616	1,490
北海道教育大学	4,740	178	359	237	静岡大学	7,910	1,402	668	314
室蘭工業大学	2,480	493	180	156	浜松医科大学	975	164	397	1,227
小樽商科大学	2,060	99	116	69	岐阜大学	5,340	1,303	804	1,394
帯広畜産大学	1,100	146	130	106	名古屋大学	8,761	5,826	2,296	2,458
北見工業大学	1,660	264	139	84	愛知教育大学	3,454	312	208	153
旭川医科大学	918	92	367	1,120	名古屋工業大学	3,760	1,488	349	240
弘前大学	5,692	858	801	1,193	豊橋技術科学大学	1,040	892	219	155
岩手大学	4,250	766	386	407	三重大学	5,650	1,055	783	1,258
東北大学	9,983	6,356	3,174	3,219	滋賀大学	3,200	232	213	119
宮城教育大学	1,380	104	95	73	滋賀医科大学	938	152	388	1,101
秋田大学	4,145	655	541	1,172	京都大学	11,682	9,074	3,489	3,650
山形大学	6,946	1,124	782	1,485	京都教育大学	1,200	190	107	80
福島大学	3,780	302	234	129	京都工芸繊維大学	2,432	1,200	267	166
東京大学	12,588	12,241	3,945	4,251	大阪大学	13,626	7,507	3,306	3,505
東京医科歯科大学	1,434	1,166	853	2,078	大阪教育大学	3,715	400	245	175
東京外国語大学	3,040	416	246	135	兵庫教育大学	640	730	131	101
東京学芸大学	4,040	748	266	215	神戸大学	10,639	4,175	1,547	2,474
東京農工大学	3,494	1,685	392	210	奈良教育大学	1,020	140	94	43
東京藝術大学	1,884	995	277	173	奈良女子大学	1,980	510	203	50
東京工業大学	4,332	4,869	1,033	1,439	奈良先端科学技術大学院大学	-	1,021	239	173
東京海洋大学	1,760	576	247	223	和歌山大学	3,620	464	238	139
お茶の水女子大学	1,868	663	206	111	鳥取大学	4,862	859	723	1,631
電気通信大学	2,944	1,177	300	222	島根大学	4,946	715	728	1,660
一橋大学	3,820	1,799	339	176	岡山大学	9,353	2,681	1,457	2,522
政策研究大学院大学	-	346	69	123	広島大学	9,928	3,820	1,825	1,813
茨城大学	6,248	1,054	505	275	山口大学	8,032	1,417	920	1,704
筑波大学	8,846	5,859	1,831	2,950	徳島大学	5,663	1,459	957	1,527
筑波技術大学	360	24	105	66	鳴門教育大学	400	600	125	111
宇都宮大学	3,640	797	330	202	香川大学	5,309	724	605	1,290
群馬大学	4,743	1,188	829	1,566	愛媛大学	7,445	1,054	776	1,436
埼玉大学	6,220	1,324	417	209	高知大学	4,605	482	631	1,123
千葉大学	9,737	3,016	1,320	2,096	福岡教育大学	2,460	100	167	111
横浜国立大学	6,694	2,090	559	300	九州大学	10,655	6,544	2,425	3,668
総合研究大学院大学	-	382	21	42	九州工業大学	3,874	1,443	360	335
新潟大学	9,472	1,927	1,403	1,844	佐賀大学	5,367	746	645	1,334
長岡技術科学大学	940	993	200	145	長崎大学	7,069	1,464	1,141	1,996
上越教育大学	640	420	133	136	熊本大学	7,165	1,890	810	1,652
山梨大学	3,470	767	766	1,345	大分大学	4,582	563	629	1,399
信州大学	8,336	1,709	1,027	1,528	宮崎大学	4,380	634	702	1,475
富山大学	7,467	1,014	845	1,390	鹿児島大学	8,059	1,405	1,086	1,550
金沢大学	7,383	2,143	1,026	1,577	鹿児島大学	720	60	64	73
北陸先端科学技術大学院大学	-	869	168	145	琉球大学	6,547	761	804	1,486

(注1) 教員数には、学長、理事、副学長を含む。

(注2) 総合研究大学院大学については、基盤機関となる大学共同利用機関の研究者を除く数値である。

(出典) 国立大学協会「一般社団法人 国立大学協会 概要'22(会員名簿)」、大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」(2022)より  
国立大学協会事務局作成



# 1. 国立大学の概要(3)

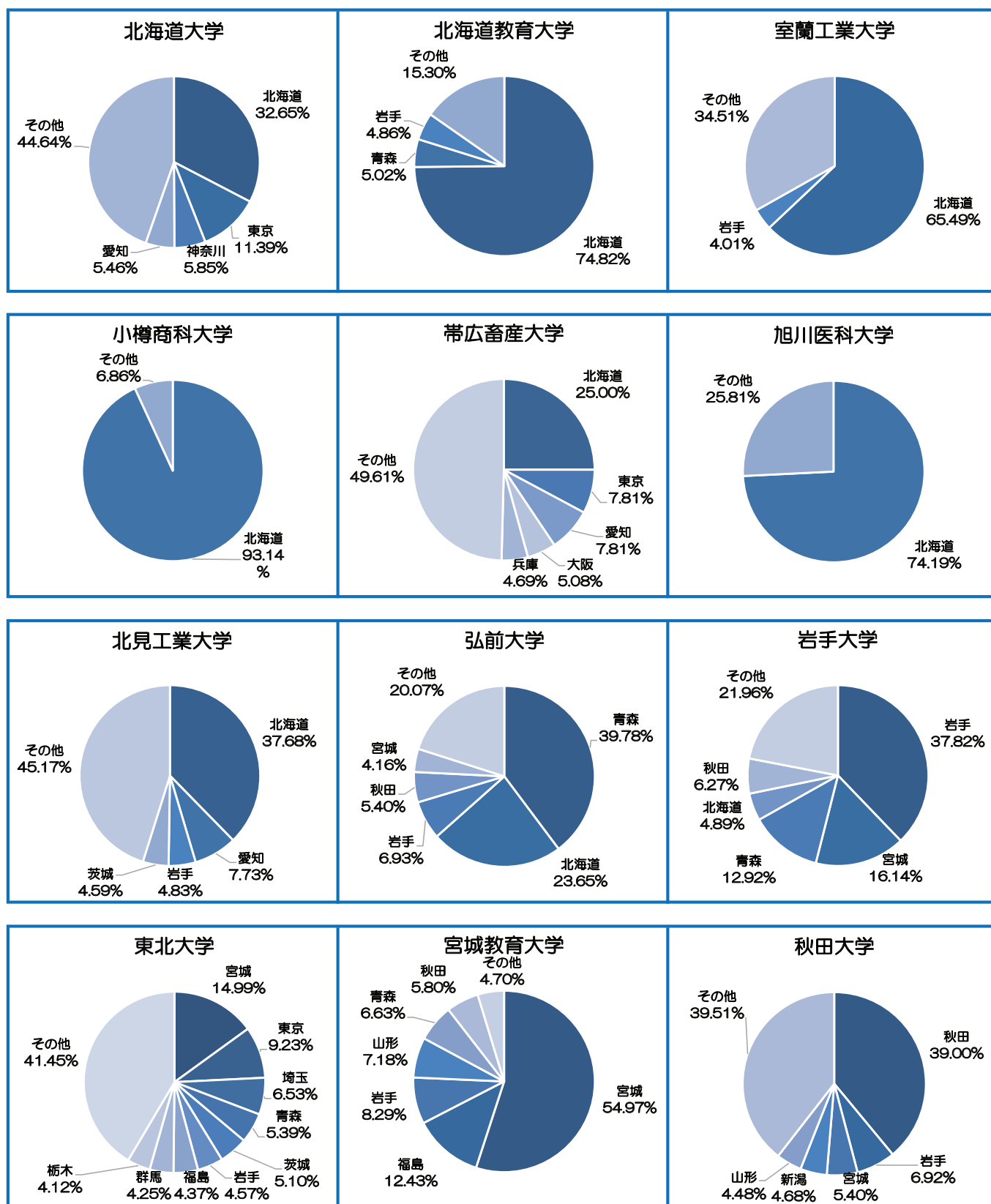
## 1-5. 国立大学の入学定員(学部別)

大学名	学部名	入学定員	大学名	学部名	入学定員	大学名	学部名	入学定員	大学名	学部名	入学定員	
北海道大学	文学部	185	筑波大学	理工学群	520	名古屋大学	工学部	680	山口大学	医学部	229	
	教育学部	50		情報学群	230		農学部	170		工学部	530	
	法学部	200		医学群	241		愛知教育大学	教育学部		865	農学部	100
	経済学部	190		体育専門学群	240		名古屋工業大学	工学部第一部		910	共同獣医学部	30
	理学部	300		芸術専門学群	100		豊橋技術科学大学	工学部第二部		20	国際総合科学部	100
	医学部	280		産業技術学部	50		工学部	80		総合科学部	170	
	薬学部	53		保健科学部	40		人文学部	245		医学部	286	
	工学部	670		地域デザイン科学部	140		教育学部	200		歯学部	55	
	農学部	215		国際学部	90		医学部	205		理学部	120	
	獣医学部	40		共同教育学部	170		工学部	400		理工学部	580	
水産学部	215	農学部	195	生物資源学部	260	薬学部	100					
北海道教育大学	教育学部	1,185	共同教育学部	190	滋賀大学	教育学部	230	鳥門教育大学	学校教育学部	100		
室蘭工業大学	理工学部	560	情報学部	170	滋賀医科大学	医学部	155	教育学部	160			
小樽商科大学	商学部	515	医学部	268	徳島大学	教育学部	200	法学部	150			
帯広畜産大学	畜産学部	250	理工学部	470	総合人間学部	120	経済学部	240				
旭川医科大学	医学部	155	教養学部	160	文学部	220	工学部	189				
北見工業大学	工学部	410	経済学部	280	教育学部	60	農学部	170				
弘前大学	人文社会科学部	265	教育学部	380	法学部	330	法文学部	275				
	教育学部	160	理学部	210	経済学部	240	教育学部	160				
	医学部	322	工学部	490	理学部	311	社会共創学部	180				
	理工学部	360	国際教育学部	90	医学部	207	理学部	225				
岩手大学	農学生命科学部	215	文学部	170	薬学部	80	医学部	170				
	人文社会科学部	200	法政経学部	370	工学部	955	工学部	500				
	教育学部	160	教育学部	390	農学部	300	農学部	170				
	理工学部	440	理学部	200	京都教育大学	教育学部	300	人文社会科学部	275			
東北大学	農学部	230	工学部	620	京都工芸繊維大学	工芸科学部	583	教育学部	130			
	文学部	210	園芸学部	190	文学部	165	理学部	240				
	教育学部	70	医学部	117	人間科学部	137	工学部	240				
	法学部	160	薬学部	90	外国語学部	580	医学部	170				
	経済学部	260	看護学部	80	法学部	250	農林海洋科学部	200				
	理学部	324	教育学部	200	経済学部	220	地域協創学部	60				
	医学部	260	経済学部	258	理学部	255	教育学部	615				
	歯学部	53	経営学部	297	医学部	257	共創学部	105				
	薬学部	80	理工学部	659	歯学部	53	文学部	151				
	工学部	810	都市科学部	248	薬学部	80	教育学部	46				
宮城教育大学	農学部	150	教育学部	210	工学部	820	法学部	189				
秋田大学	教育学部	345	教育学部	180	基礎工学部	435	経済学部	226				
	国際資源学部	120	法学部	170	教育学部	860	理学部	258				
	教育文化学部	210	経済科学部	350	兵庫教育大学	学校教育学部	160	医学部	251			
	医学部	230	理学部	200	文学部	100	歯学部	53				
山形大学	理工学部	395	医学部	300	国際人間科学部	370	薬学部	79				
	人文社会科学部	290	歯学部	60	法学部	180	工学部	778				
	地域教育文化学部	175	工学部	530	経済学部	270	芸術工学部	187				
	理学部	210	農学部	175	経営学部	260	農学部	226				
福島大学	医学部	173	創生学部	65	理学部	153	工学部	531				
	工学部	600	長岡技術科学大学	工学部	80	医学部	272	情報工学部	410			
	農学部	165	上越教育大学	学校教育学部	160	工学部	565	教育学部	120			
	人文社会科学部	665	教育学部	120	農学部	160	工学部	110				
東京大学	理学部	160	山梨大学	医学部	185	教育学部	120	経済学部	260			
	農学部	100	生命環境学部	365	工学部	185	医学部	163				
	法学部	400	生命環境学部	155	奈良教育大学	教育学部	255	理学部	480			
	医学部	150	人文学部	155	文学部	150	農学部	145				
	工学部	938	教育学部	240	理学部	135	多文化社会学部	100				
	文学部	350	経法学部	180	生活環境学部	165	教育学部	180				
	理学部	280	理学部	205	工学部	45	経済学部	265				
	農学部	290	医学部	263	教育学部	165	医学部	236				
	経済学部	340	工学部	485	システム工学部	300 [10]	歯学部	50				
	教養学部	140	農学部	170	観光学部	305 [15]	薬学部	80				
教育学部	95	繊維学部	280	社会イノベーション学環	120 [5]	工学部	120					
東京医科歯科大学	医学部	191	教育学部	85	鳥取大学	医学部	265	情報データ科学部	120			
東京外国語大学	歯学部	85	(共同教員養成課程)	353	工学部	450	環境科学部	130				
	言語文化学部	335	経済学部	193	農学部	255	水産学部	120				
	国際社会学部	335	理学部	185	法文学部	185	文学部	170				
	国際日本学部	75	薬学部	105	教育学部	130	教育学部	230				
東京芸術大学	教育学部	1,010	工学部	380	人間科学部	80	法学部	210				
東京農工大学	農学部	300	芸術文化学部	110	島根大学	医学部	254	理学部	200			
東京工科大学	工学部	521	都市デザイン学部	159	医学部	162	医学部	254				
東京藝術大学	美術学部	234	人間社会学域	742	総合理工学部	400	工学部	90				
	音楽学部	237	理工学域	609	生物資源科学部	200	工学部	513				
	理学院	151	医薬保健学域	428	材料科学部	80	教育学部	150				
	工学院	358	総合学域	60	文学部	175	経済学部	290				
東京工業大学	物質理工学院	183	教育学部	100	教育学部	280	医学部	160				
	情報理工学院	92	医学部	170	法学部	205	理学部	385				
	生命理工学院	150	工学部	525	経済学部	205	福祉健康科学部	100				
	環境・社会理工学院	134	国際地域学部	60	理学部	140	教育学部	120				
東京海洋大学	海洋生命科学部	170	教育学部	220	医学部	272	医学部	160				
	海洋工学部	160	地域科学部	100	歯学部	48	工学部	370				
	海洋資源環境学部	105	医学部	190	薬学部	80	農学部	285				
	文教育学部	202	工学部	530 [20]	工学部	460	地域資源創成学部	90				
お茶の水女子大学	理学部	125	応用生物科学部	200 [10]	環境理工学部	150	法文学部	410				
	生活科学部	125	社会イノベーション学環	[30]	環境理工学部	150	教育学部	190				
電気通信大学	情報理工学域	690	人文社会科学部	355	農学部	120	理学部	185				
一橋大学	法学部	159	教育学部	260	総合科学部	160	医学部	230				
	社会学部	220	情報学部	235	文学部	130	歯学部	53				
	経済学部	258	理学部	230	教育学部	425	工学部	440				
	商学部	260	工学部	540	法学部	140	農学部	205				
茨城大学	リサーチ・デザイン学部	60	農学部	175	経済学部	150	水産学部	140				
	人文社会科学部	360	グロバル共創科学部	115	理学部	230	共同獣医学部	30				
	教育学部	275	医学部	175	医学部	238	体育学部	170				
	理学部	205	文学部	125	薬学部	60	人文社会科学部	200				
筑波大学	工学部	545	教育学部	65	工学部	445	国際地域創成学部	265				
	農学部	160	法学部	150	生物生産学部	90	教育学部	140				
	人文・文化学群	240	経済学部	205	人文学部	150	理学部	200				
	社会・国際学群	160	情報学部	135	教育学部	185	医学部	172				
筑波大学	人間学群	120	理学部	270	経済学部	345	工学部	350				
	生命環境学群	250	医学部	307	理学部	220	農学部	140				

(注1) 令和5年度の入学定員予定数  
(注2) 学部等連携課程実施基本組織の入学定員は、連絡協力学部等の【】の入学定員を適用  
(出典) 文部科学省「令和3年度 全国大学一覧」「国立大学入学定員増減予定表(各年度)」より国立大学協会事務局作成

# 1. 国立大学の概要(4)

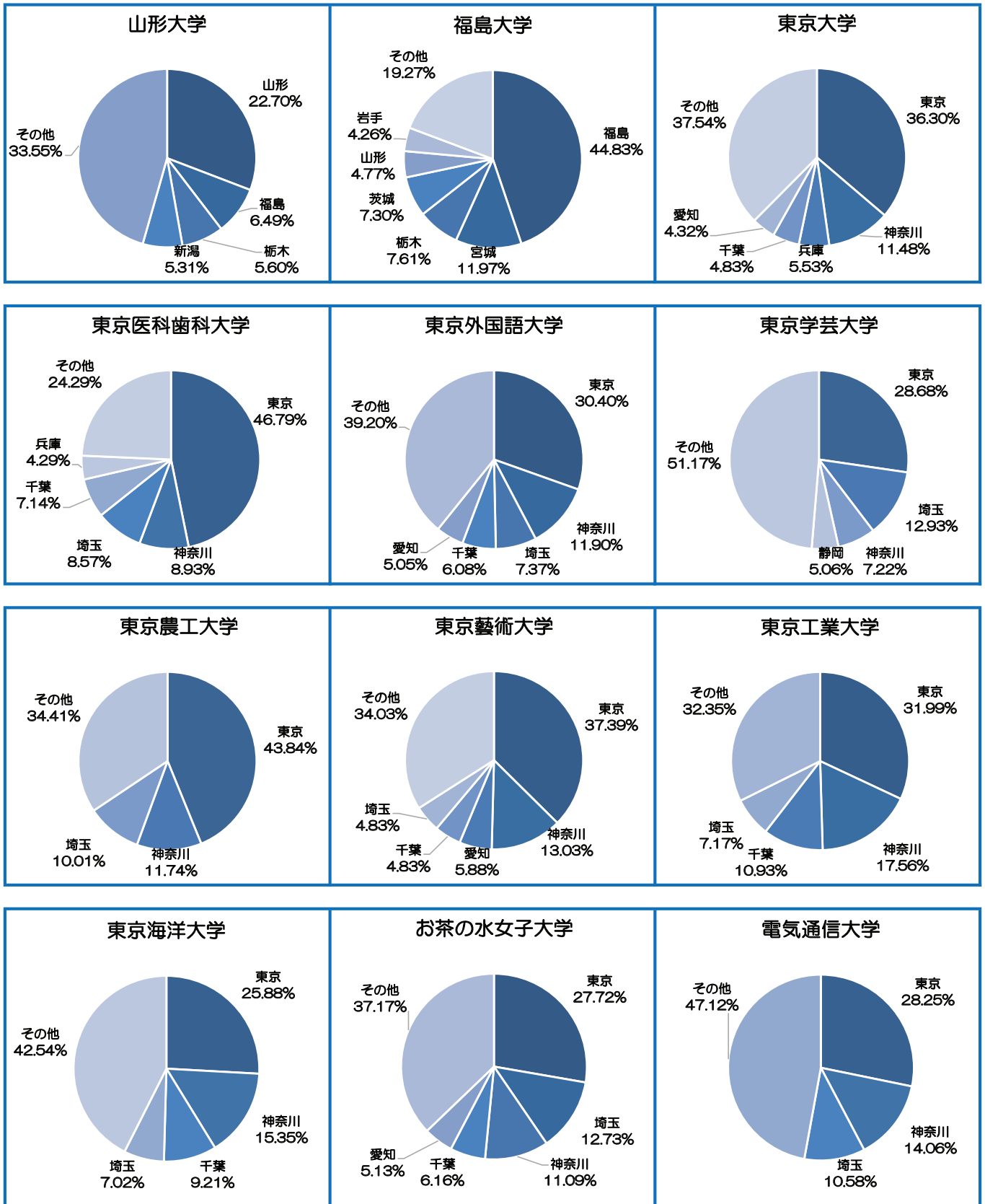
## 1-6. 大学入学者の出身高校所在地(1)



(注) 割合が4.0%以上の都道府県を表示。  
 (出典) 大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」(2022)より国立大学協会事務局作成

# 1. 国立大学の概要(5)

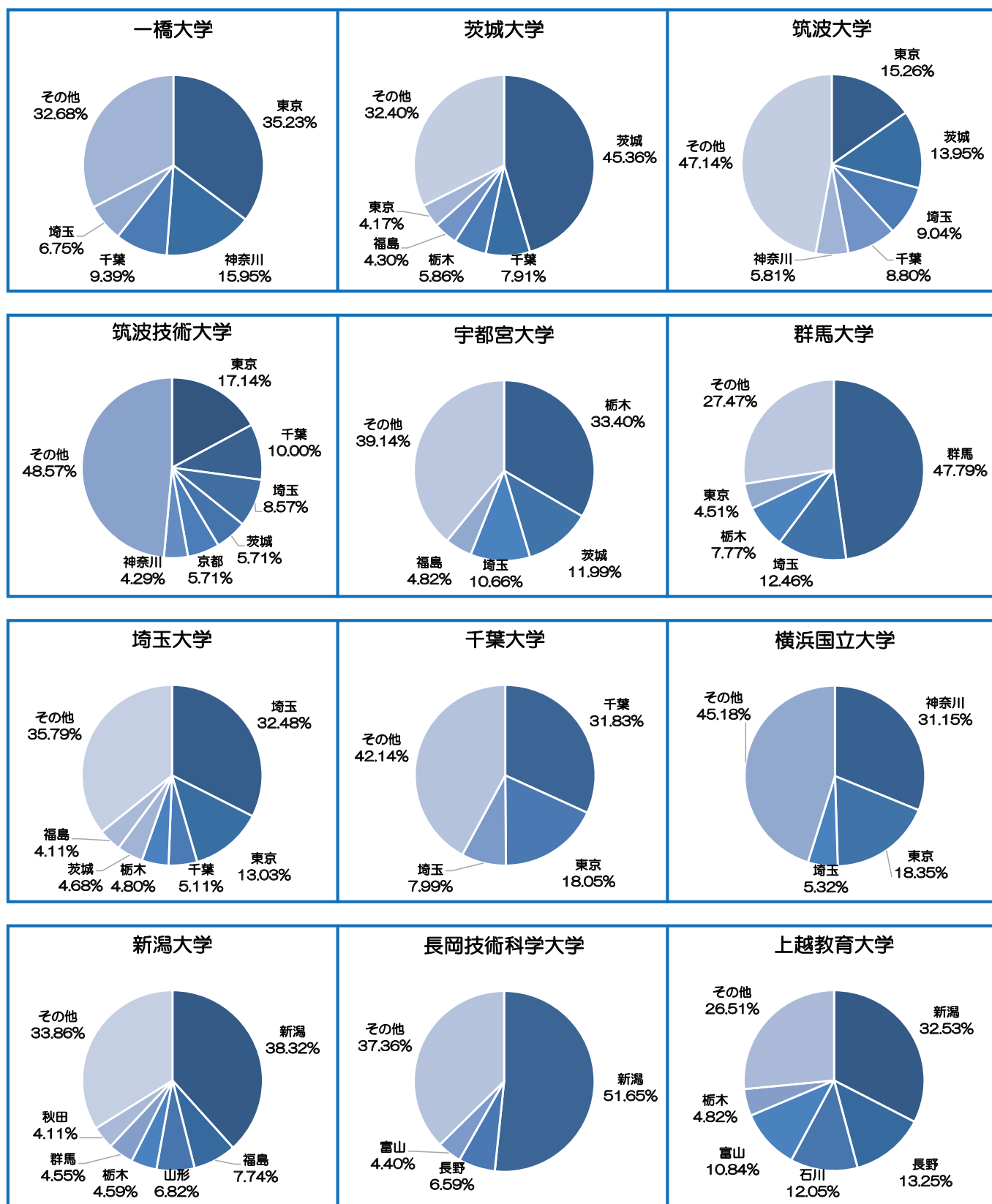
## 1-6. 大学入学者の出身高校所在地(2)



(注) 割合が4.0%以上の都道府県を表示。  
 (出典) 大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」(2022)より国立大学協会事務局作成

# 1. 国立大学の概要(6)

## 1-6. 大学入学者の出身高校所在地(3)

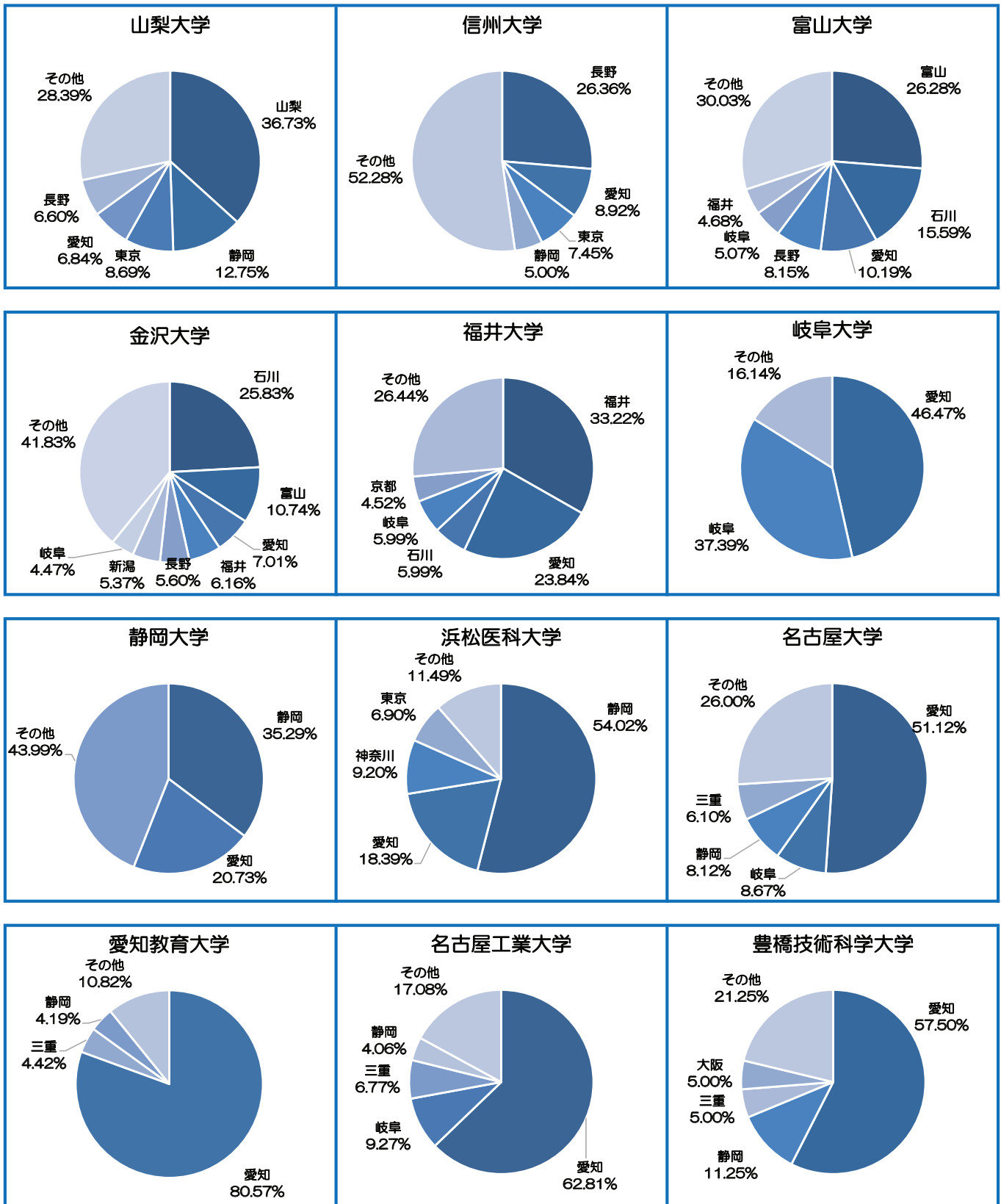


(注) 割合が4.0%以上の都道府県を表示。

(出典) 大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」(2022)より国立大学協会事務局作成

# 1. 国立大学の概要(7)

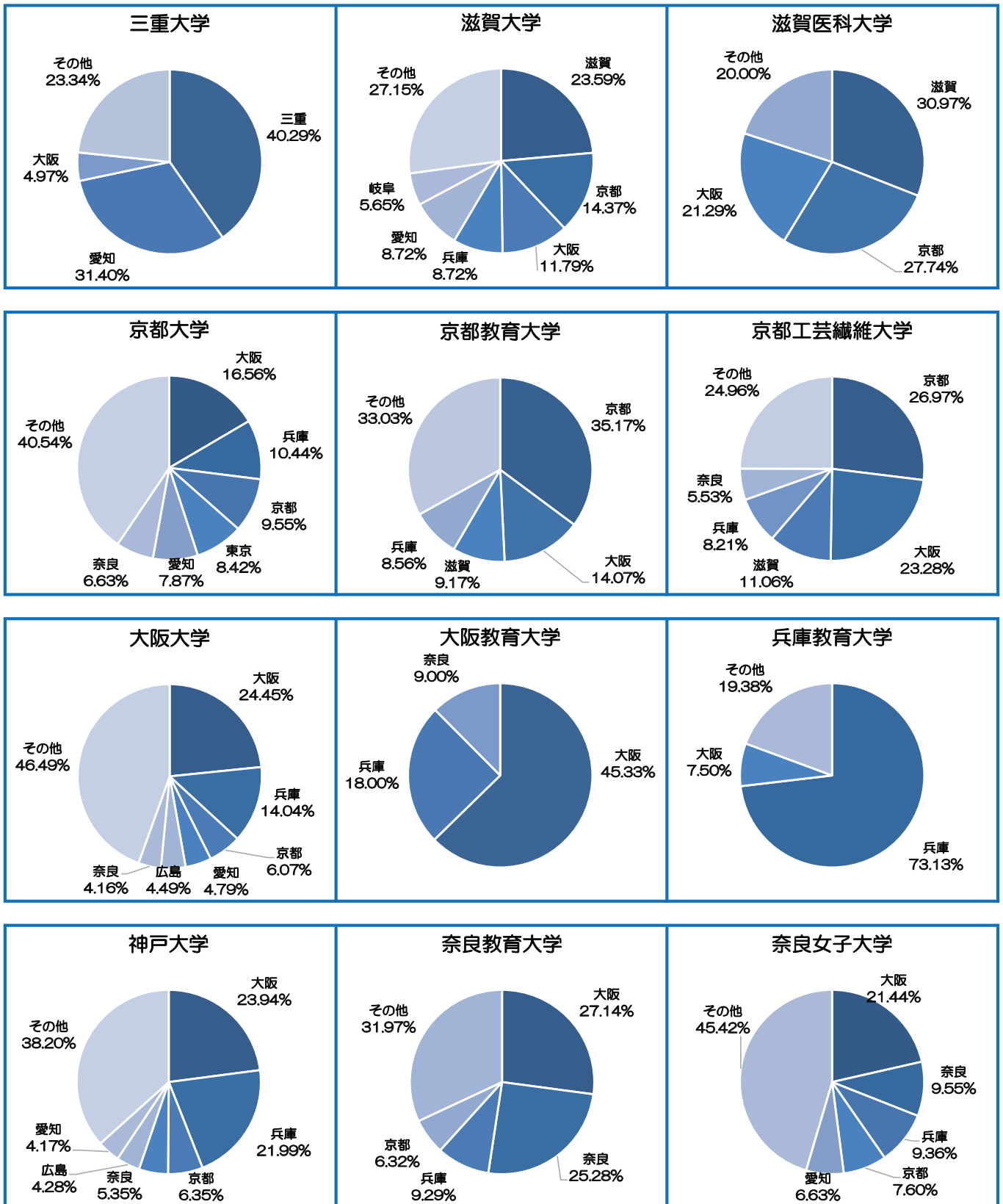
## 1-6. 大学入学者の出身高校所在地(4)



(注) 割合が4.0%以上の都道府県を表示。  
 (出典) 大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」(2022)より国立大学協会事務局作成

# 1. 国立大学の概要(8)

## 1-6. 大学入学者の出身高校所在地(5)



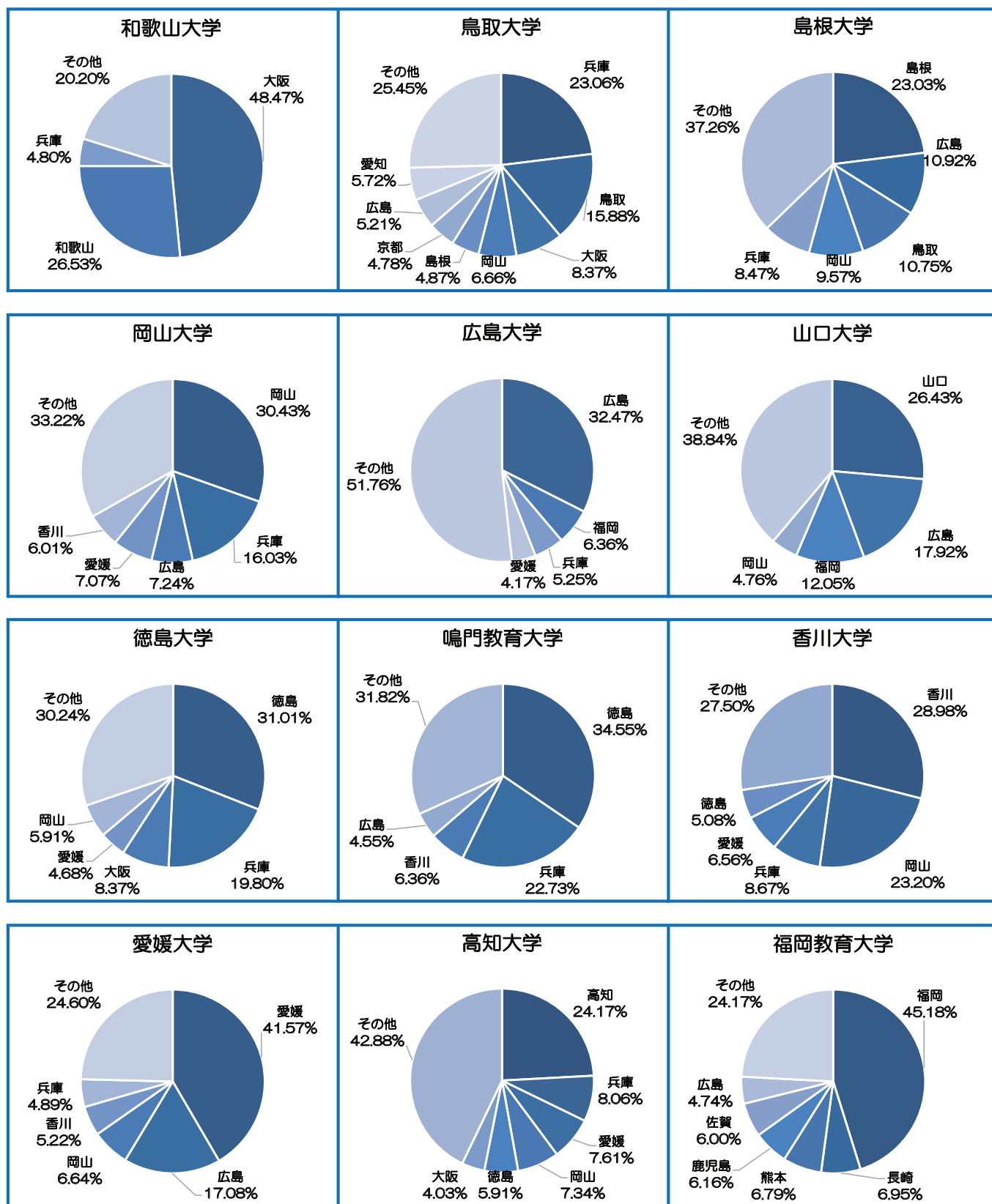
(注) 割合が4.0%以上の都道府県を表示。

(出典) 大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」(2022)より国立大学協会事務局作成



# 1. 国立大学の概要(9)

## 1-6. 大学入学者の出身高校所在地(6)

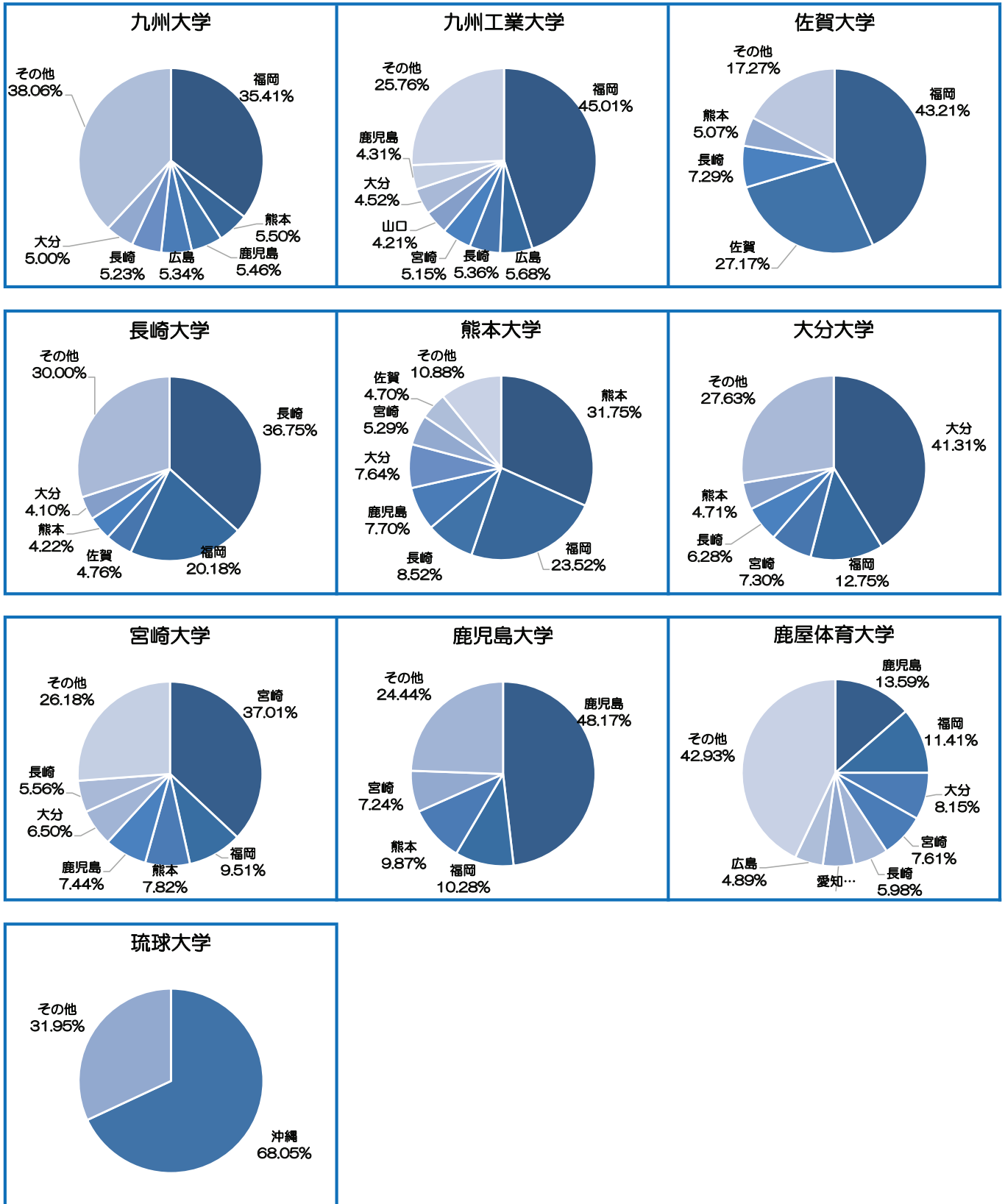


(注) 割合が4.0%以上の都道府県を表示。

(出典) 大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」(2022)より国立大学協会事務局作成

# 1. 国立大学の概要(10)

## 1-6. 大学入学者の出身高校所在地(7)



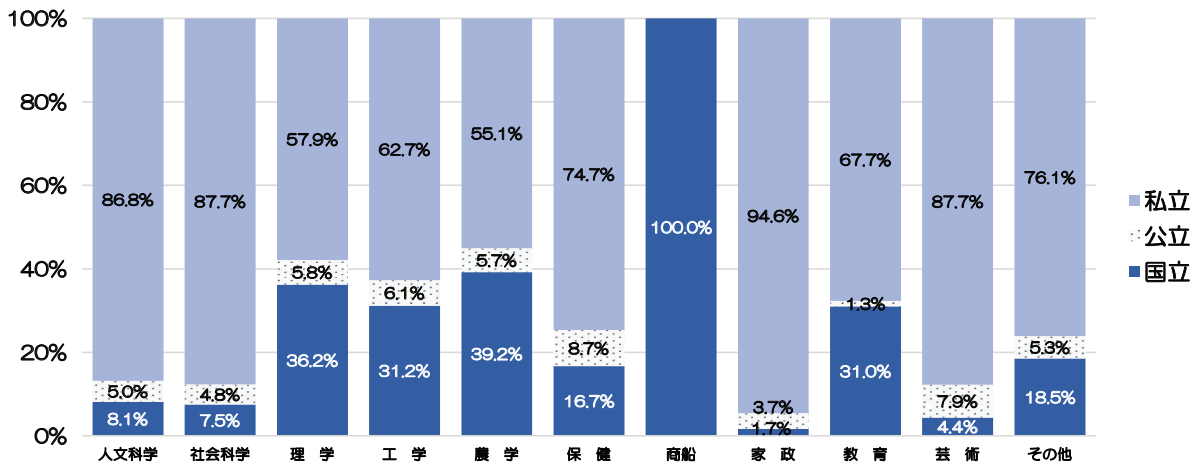
(注) 割合が4.0%以上の都道府県を表示。

(出典) 大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」(2022)より国立大学協会事務局作成



## 2. 学生(1)

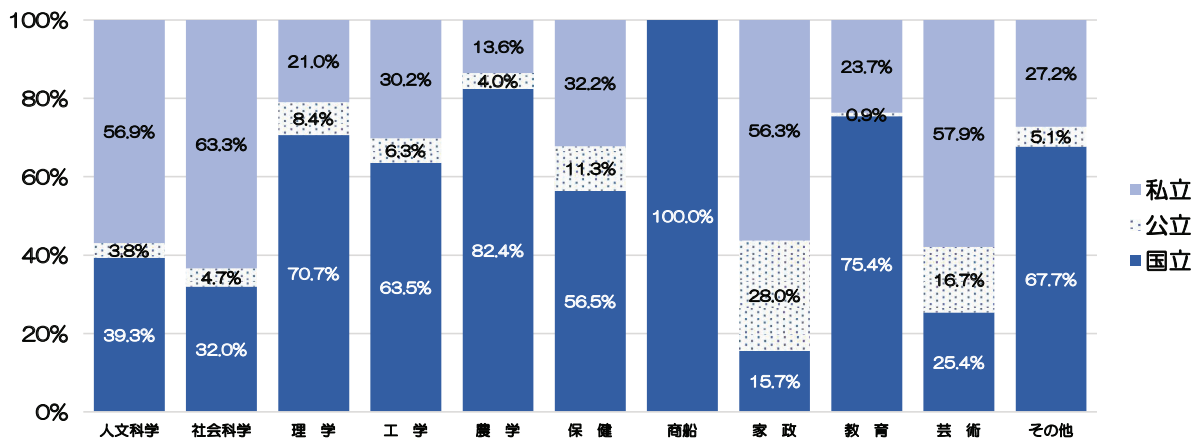
### 2-1. 国公立大学の学部生数の比率（分野別）



	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	保健	商船	家政	教育	芸術	その他
国立	29,221	62,665	28,816	119,370	30,791	58,160	691	1,199	57,740	3,403	39,050
公立	18,077	40,470	4,646	23,309	4,458	30,188	0	2,578	2,433	6,138	11,216
私立	311,729	734,960	46,058	240,122	43,244	260,579	0	66,108	126,101	68,314	160,382

(出典) 文部科学省「学校基本調査」(2022)より国立大学協会事務局作成

### 2-2. 国公立大学の大学院生数の比率（分野別）



	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	保健	商船	家政	教育	芸術	その他
国立	5,834	10,622	13,041	52,925	10,131	23,550	60	169	8,413	1,409	27,200
公立	558	1,556	1,544	5,254	489	4,722	0	301	101	926	2,037
私立	8,443	21,029	3,869	25,127	1,668	13,416	0	605	2,641	3,216	10,926

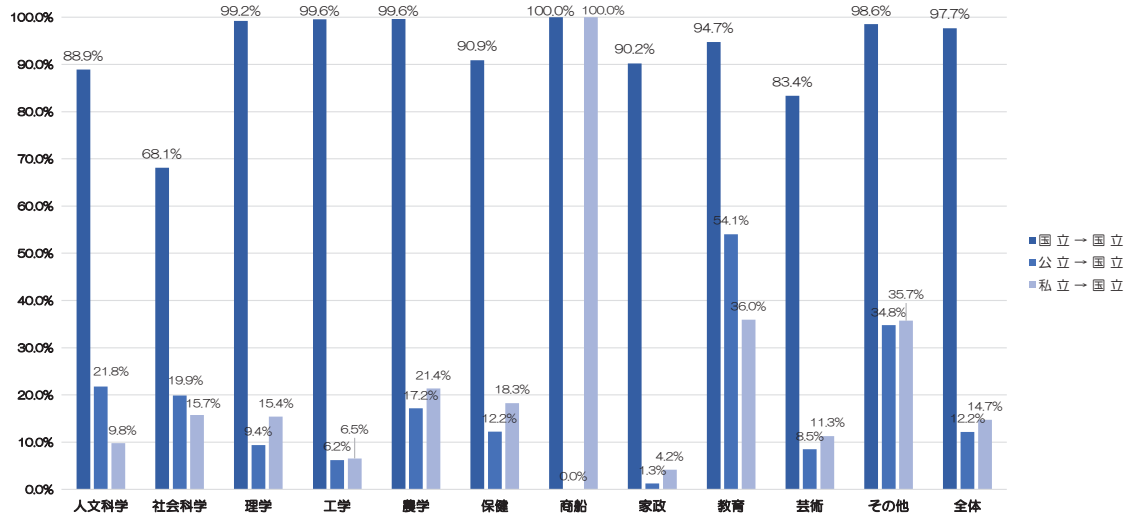
(注1) 「修士課程」、「博士課程」、「専門職学位課程」の学生数の合計。

(注2) 「修士課程」の学生数には、修士課程及び博士前期課程(医歯学、薬学(修業年限4年)、獣医学関係以外の一貫制課程の1・2年次の課程を含む)の学生数が含まれる。

(出典) 文部科学省「学校基本調査」(2022)より国立大学協会事務局作成

## 2. 学生(2)

### 2-3. 国立大学大学院への進学状況（設置機関毎）（修士課程）



	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	保健	商船	家政	教育	芸術	その他	全体
国立大学(学士課程)出身者	758	843	3,542	17,458	3,003	1,718	9	51	569	277	6,068	34,296
うち国立大学大学院(修士課程)進学者	674	574	3,513	17,382	2,992	1,561	9	46	539	231	5,981	33,502
	(88.9%)	(68.1%)	(99.2%)	(99.6%)	(99.6%)	(90.9%)	(100.0%)	(90.2%)	(94.7%)	(83.4%)	(98.6%)	(97.7%)
公立大学(学士課程)出身者	101	186	586	2,225	204	458	0	78	37	247	515	4,637
うち国立大学大学院(修士課程)進学者	22	37	55	138	35	56	0	1	20	21	179	564
	(21.8%)	(19.9%)	(9.4%)	(6.2%)	(17.2%)	(12.2%)	-	(1.3%)	(54.1%)	(8.5%)	(34.8%)	(12.2%)
私立大学(学士課程)出身者	2,557	3,161	2,082	11,323	897	2,310	3	265	973	1,044	3,449	28,064
うち国立大学大学院(修士課程)進学者	250	497	321	741	192	422	3	11	350	118	1,232	4,137
	(9.8%)	(15.7%)	(15.4%)	(6.5%)	(21.4%)	(18.3%)	(100.0%)	(4.2%)	(36.0%)	(11.3%)	(35.7%)	(14.7%)

(注) 表の見方

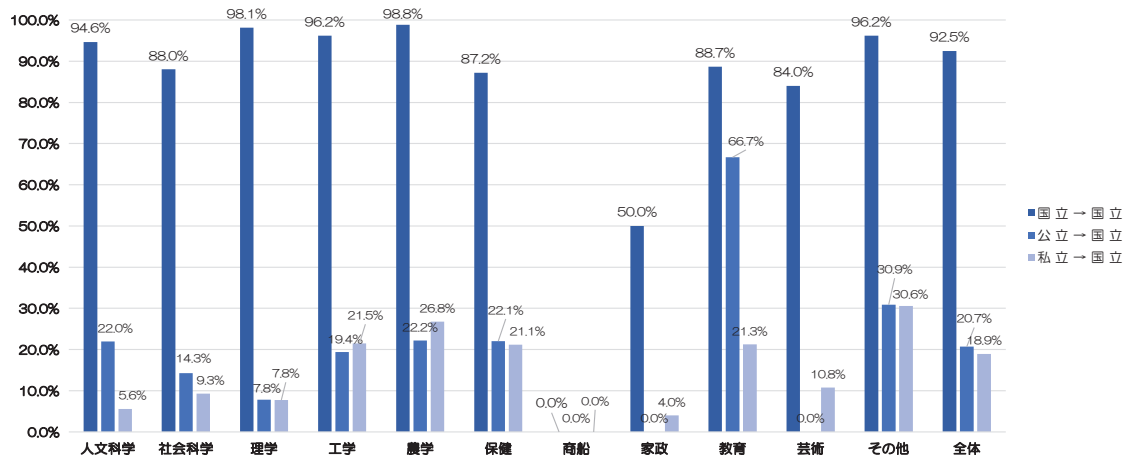
上記グラフは国立大学修士課程に進学した学生(学士号保有者)の割合を国公私立・専攻分野別に示したものである。

例えば、工学系の修士課程に進学した私立大学生のうち、国立大学修士課程に進学した学生の割合が6.5%を表す。

(私立大学であっても、修士課程進学時には、学士号を取得した同一の私立大学への進学者が多い)

(出典) 文部科学省「学校基本調査」(2022)より国立大学協会事務局作成

### 2-4. 国立大学大学院への進学状況（設置機関毎）（博士課程）



	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	保健	商船	家政	教育	芸術	その他	全体
国立大学大学院(修士課程)出身者	392	300	802	1,600	418	2,936	0	4	256	50	1,231	7,989
うち国立大学大学院(博士課程)進学者	371	264	787	1,539	413	2,559	0	2	227	42	1,184	7,388
	(94.6%)	(88.0%)	(98.1%)	(96.2%)	(98.8%)	(87.2%)	-	(50.0%)	(88.7%)	(84.0%)	(96.2%)	(92.5%)
公立大学大学院(博士課程)出身者	41	49	51	98	18	535	0	4	6	29	68	899
うち国立大学大学院(博士課程)進学者	9	7	4	19	4	118	0	0	4	0	21	186
	(22.0%)	(14.3%)	(7.8%)	(19.4%)	(22.2%)	(22.1%)	-	(0.0%)	(66.7%)	(0.0%)	(30.9%)	(20.7%)
私立大学大学院(博士課程)出身者	395	356	116	470	112	1,892	0	25	155	65	366	3,952
うち国立大学大学院(博士課程)進学者	22	33	9	101	30	400	0	1	33	7	112	748
	(5.6%)	(9.3%)	(7.8%)	(21.5%)	(26.8%)	(21.1%)	-	(4.0%)	(21.3%)	(10.8%)	(30.6%)	(18.9%)

(注) 表の見方

上記グラフは国立大学博士課程に進学した学生(修士号保有者)の割合を国公私立・専攻分野別に示したものである。

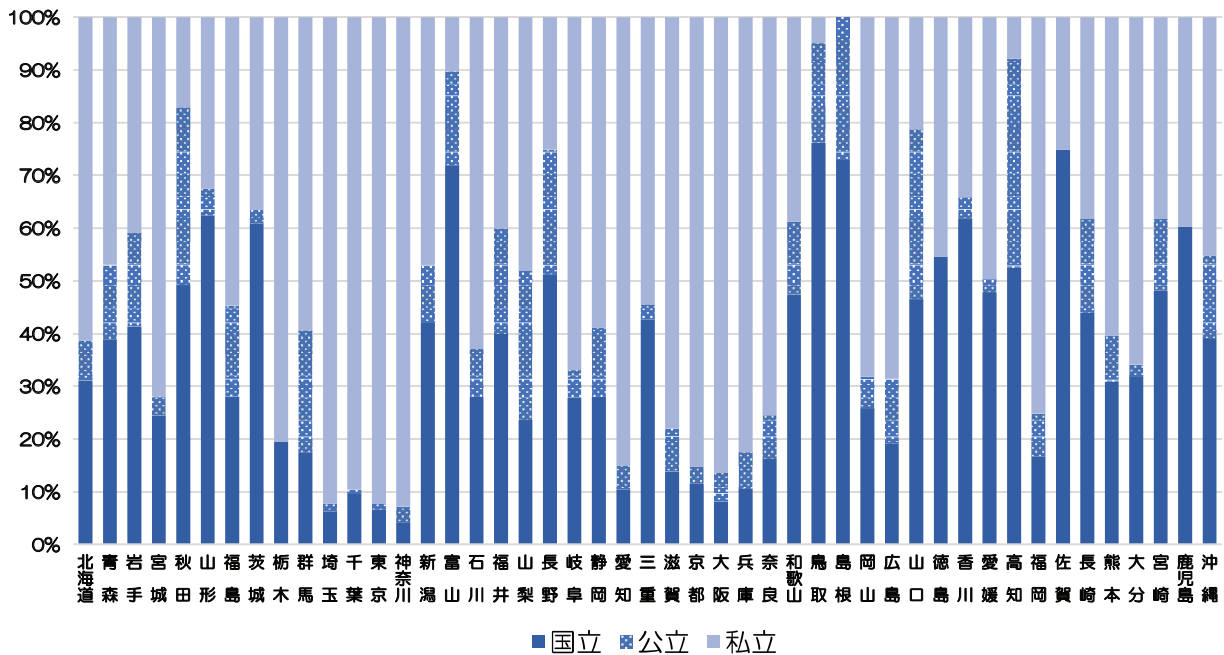
例えば、工学系の博士課程に進学した私立大学生のうち、国立大学博士課程に進学した学生の割合が21.5%を表す。

(博士課程進学時には、修士号を取得した私立大学を出る学生が多い＝博士課程に進学するなら国立大学という学生が多い)

(出典) 文部科学省「学校基本調査」(2022)より国立大学協会事務局作成

## 2. 学生(3)

### 2-5. 都道府県別の学生比率(学部)



	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉
合計	80,309	15,398	11,100	49,397	8,796	11,728	14,504	27,613	20,474	28,803	109,020	108,807
国立	25,008	5,979	4,587	12,085	4,331	7,322	4,070	16,825	3,977	5,048	6,821	10,625
公立	6,044	2,196	1,972	1,812	2,965	590	2,510	704	0	6,649	1,671	732
私立	49,257	7,223	4,541	35,500	1,500	3,816	7,924	10,084	16,497	17,106	100,528	97,450

東京	神奈川	新潟	富山	石川	福井	山梨	長野	岐阜	静岡	愛知	三重	滋賀
678,207	173,109	27,893	11,017	27,683	9,966	16,035	17,172	20,269	33,679	176,874	13,850	31,602
45,298	7,161	11,761	7,930	7,757	3,978	3,793	8,804	5,644	9,438	18,404	5,907	4,372
6,817	5,296	3,038	1,962	2,507	1,998	4,522	4,060	1,066	4,401	7,945	408	2,580
626,092	160,652	13,094	1,125	17,419	3,990	7,720	4,308	13,559	19,840	150,525	7,535	24,650

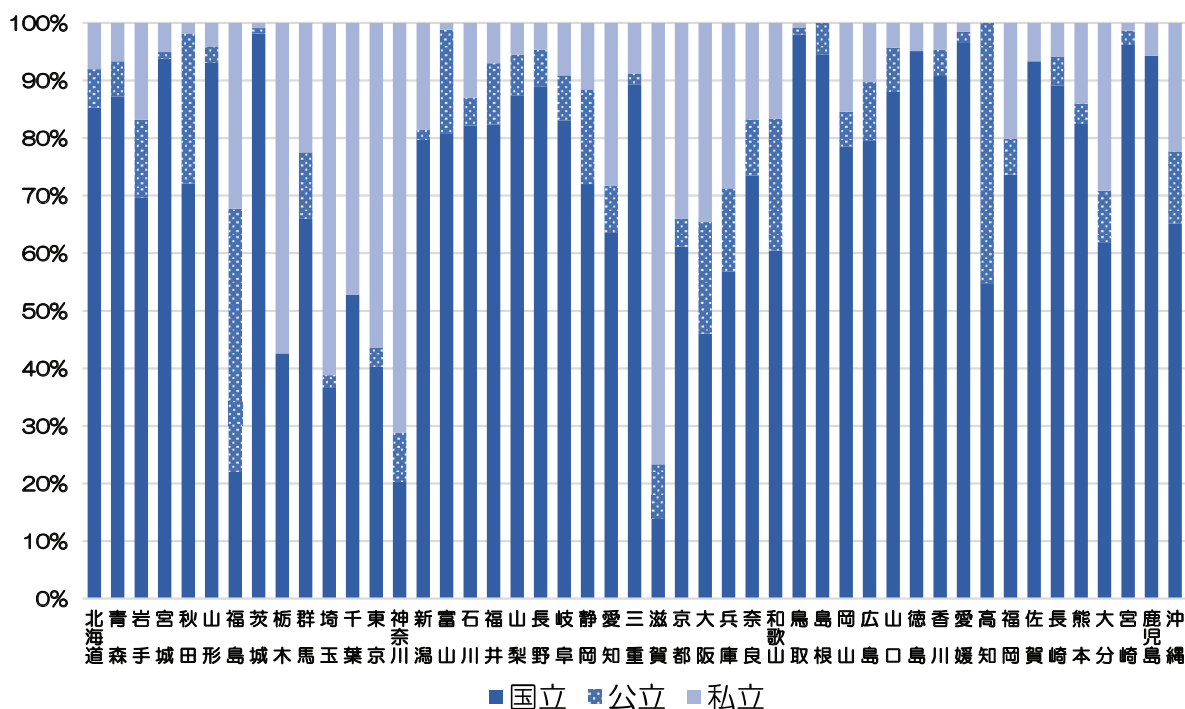
京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛
145,230	230,544	115,030	20,025	8,296	6,718	7,268	38,921	55,110	18,349	11,647	9,148	16,546
16,743	18,829	12,093	3,248	3,932	5,120	5,311	10,069	10,603	8,546	6,358	5,664	7,924
4,605	12,399	8,080	1,663	1,145	1,271	1,957	2,325	6,728	5,899	0	361	404
123,882	199,316	94,857	15,114	3,219	327	0	26,527	37,779	3,904	5,289	3,123	8,218

高知	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄
9,379	109,610	7,633	16,875	24,537	14,969	9,647	15,509	17,920
4,925	18,310	5,716	7,419	7,589	4,778	4,641	9,343	7,020
3,715	8,927	0	3,015	2,120	326	1,319	0	2,809
739	82,373	1,917	6,441	14,828	9,865	3,687	6,166	8,091

(出典) 文部科学省「学校基本調査」(2022)より国立大学協会事務局作成

## 2. 学生(4)

### 2-6. 都道府県別の学生比率（大学院）



	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉
合計	9,093	1,122	1,170	7,521	1,131	1,382	1,159	7,755	2,219	1,862	4,153	9,064
国立	7,757	979	815	7,055	816	1,286	255	7,613	945	1,228	1,520	4,780
公立	606	68	158	84	294	39	530	71	0	215	93	0
私立	730	75	197	382	21	57	374	71	1,274	419	2,540	4,284

東京	神奈川	新潟	富山	石川	福井	山梨	長野	岐阜	静岡	愛知	三重	滋賀
75,029	12,155	4,569	1,473	4,332	1,171	1,035	2,240	1,949	2,586	14,527	1,331	3,149
30,206	2,461	3,641	1,191	3,561	964	904	1,994	1,619	1,862	9,225	1,189	439
2,443	1,044	79	265	207	125	74	142	152	425	1,195	25	295
42,380	8,650	849	17	564	82	57	104	178	299	4,107	117	2,415

京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛
18,068	18,532	9,204	2,419	853	1,049	788	3,803	5,605	1,674	2,116	834	1,147
11,051	8,532	5,227	1,779	516	1,028	745	2,988	4,463	1,473	2,013	757	1,109
866	3,585	1,332	234	195	13	43	227	565	129	0	38	20
6,151	6,415	2,645	406	142	8	0	588	577	72	103	39	18

高知	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄
943	11,622	838	1,823	2,348	943	835	1,739	1,422
516	8,556	782	1,625	1,936	584	803	1,640	926
427	725	0	92	84	84	21	0	179
0	2,341	56	106	328	275	11	99	317

(出典) 文部科学省「学校基本調査」(2022)より国立大学協会事務局作成

## 2. 学生(5)

### 2-7. 年齢別入学者数(学部)

入学者数	17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上
国立	14	73,445	20,539	2,951	570	270	141	118	235	103	42	25	18
公立	-	28,302	5,304	646	156	79	47	25	50	38	11	10	11
私立	36	412,890	68,361	11,002	4,334	2,037	1,038	689	1,095	312	99	64	49
入学者割合	17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上
国立	0.01%	74.59%	20.86%	3.00%	0.58%	0.27%	0.14%	0.12%	0.24%	0.10%	0.04%	0.03%	0.02%
公立	-	81.61%	15.29%	1.86%	0.45%	0.23%	0.14%	0.07%	0.14%	0.11%	0.03%	0.03%	0.03%
私立	0.01%	82.25%	13.62%	2.19%	0.86%	0.41%	0.21%	0.14%	0.22%	0.06%	0.02%	0.01%	0.01%

(注) 表の見方

上記表の入学者割合は、課程別の入学者全体における各年齢の割合を示したものである。

例えば、国立大学の18歳における74.59%は、国立大学への入学者全体における18歳の割合を表す。

(出典) 文部科学省「学校基本調査」(2022)より国立大学協会事務局作成

### 2-8. 年齢別入学者数(修士)

入学者数	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上
国立	111	23,761	11,528	3,160	1,115	606	358	226	219	931	426	200	77
公立	25	2,712	1,184	330	138	96	67	48	55	289	220	102	27
私立	196	13,399	5,865	2,155	1,213	684	469	317	232	1,419	1,004	599	186
入学者割合	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上
国立	0.26%	55.62%	26.99%	7.40%	2.61%	1.42%	0.84%	0.53%	0.51%	2.18%	1.00%	0.47%	0.18%
公立	0.47%	51.24%	22.37%	6.23%	2.61%	1.81%	1.27%	0.91%	1.04%	5.46%	4.16%	1.93%	0.51%
私立	0.71%	48.31%	21.14%	7.77%	4.37%	2.47%	1.69%	1.14%	0.84%	5.12%	3.62%	2.16%	0.67%

(注) 表の見方

上記表の入学者割合は、課程別の入学者全体における各年齢の割合を示したものである。

例えば、国立大学の22歳における55.62%は、国立大学への入学者全体における22歳の割合を表す。

(出典) 文部科学省「学校基本調査」(2022)より国立大学協会事務局作成

### 2-9. 年齢別入学者数(博士)

入学者数	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上
国立	1	8	78	1,821	1,566	870	626	463	520	2,669	605	209	72
公立	-	-	3	109	67	62	59	53	78	407	117	60	14
私立	-	2	31	537	466	342	254	220	216	1,093	385	236	63
入学者割合	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上
国立	0.01%	0.08%	0.82%	19.15%	16.47%	9.15%	6.58%	4.87%	5.47%	28.07%	6.36%	2.20%	0.76%
公立	-	-	0.29%	10.59%	6.51%	6.03%	5.73%	5.15%	7.58%	39.55%	11.37%	5.83%	1.36%
私立	-	0.05%	0.81%	13.97%	12.12%	8.89%	6.61%	5.72%	5.62%	28.43%	10.01%	6.14%	1.64%

(注) 表の見方

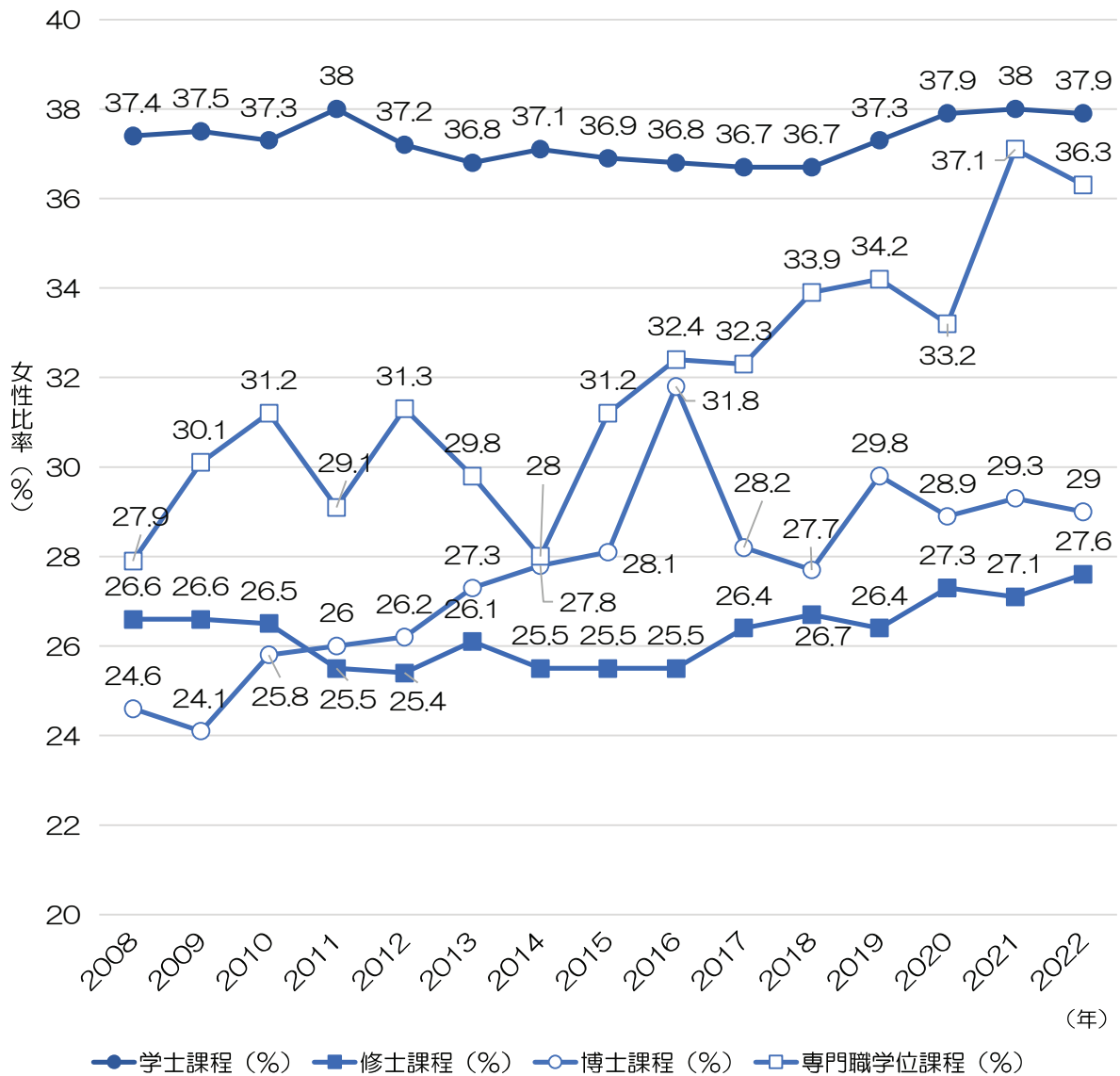
上記表の入学者割合は、課程別の入学者全体における各年齢の割合を示したものである。

例えば、国立大学の24歳における19.15%は、国立大学への入学者全体における24歳の割合を表す。

(出典) 文部科学省「学校基本調査」(2022)より国立大学協会事務局作成

## 2. 学生(6)

### 2-10. 国立大学生の女性比率の推移



(注1) 修士課程は「修士課程及び博士前期課程(医・歯学・薬学・獣医学を除く、一貫制博士課程を含む。)」としている。

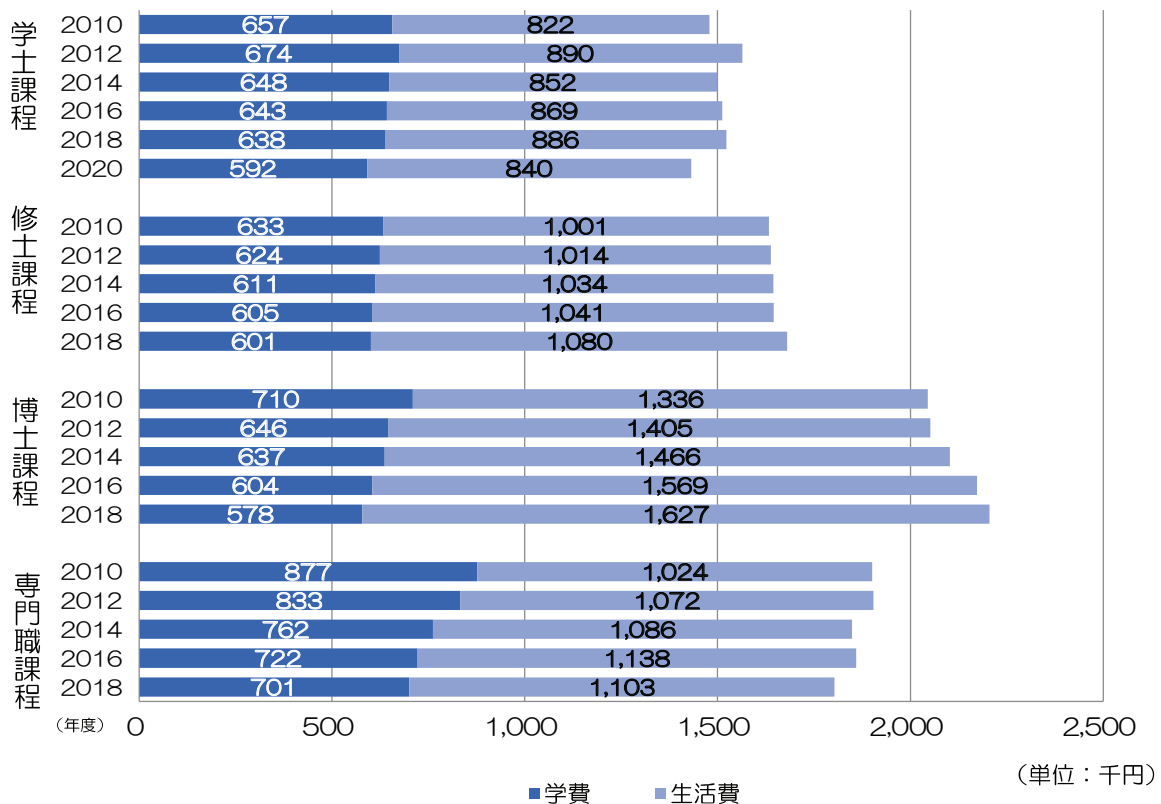
(注2) 博士課程は「博士後期課程(医・歯学・薬学・獣医学の博士課程を含む。)及び一貫制博士課程」としている。

(注3) 各年5月1日現在の数値。

(出典) 国立大学協会 教育・研究委員会 男女共同参画小委員会『国立大学における男女共同参画推進の実施に関する追跡調査報告書』(各年)より  
国立大学協会事務局作成

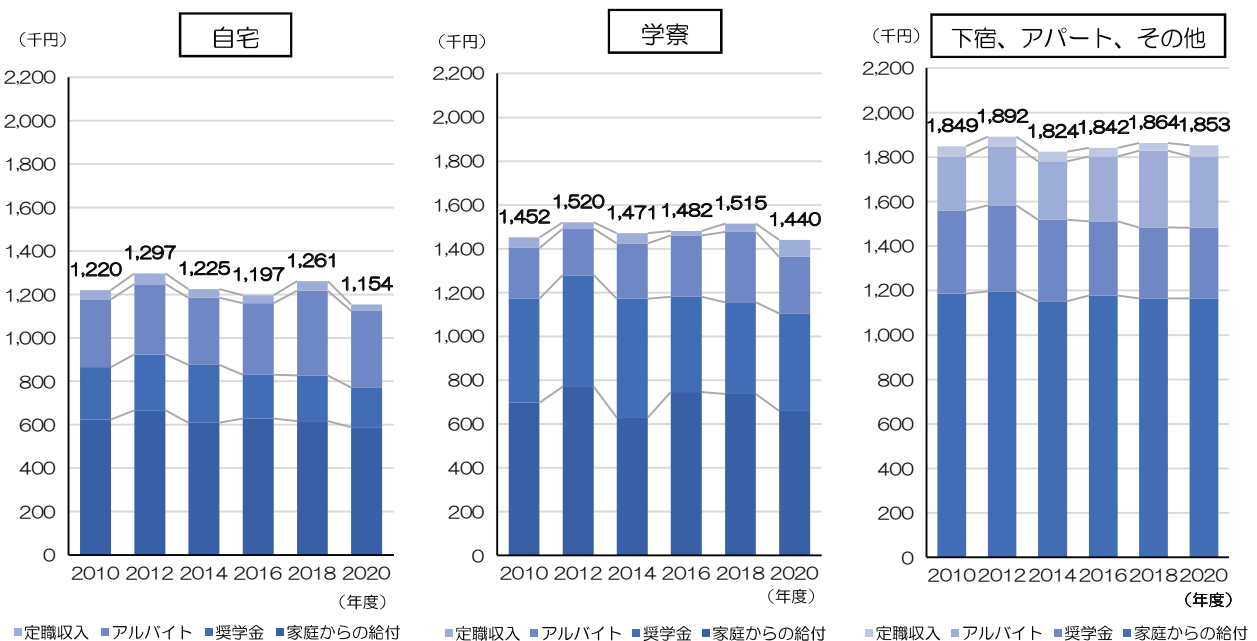
## 2. 学生(7)

### 2-11. 課程別にみた国立大学在籍者の学生生活費（年間・平均）



(出典) 日本学生支援機構「学生生活調査」(各年)より国立大学協会事務局作成  
 ※修士課程、博士課程、専門職課程については、更新時点で元調査未更新

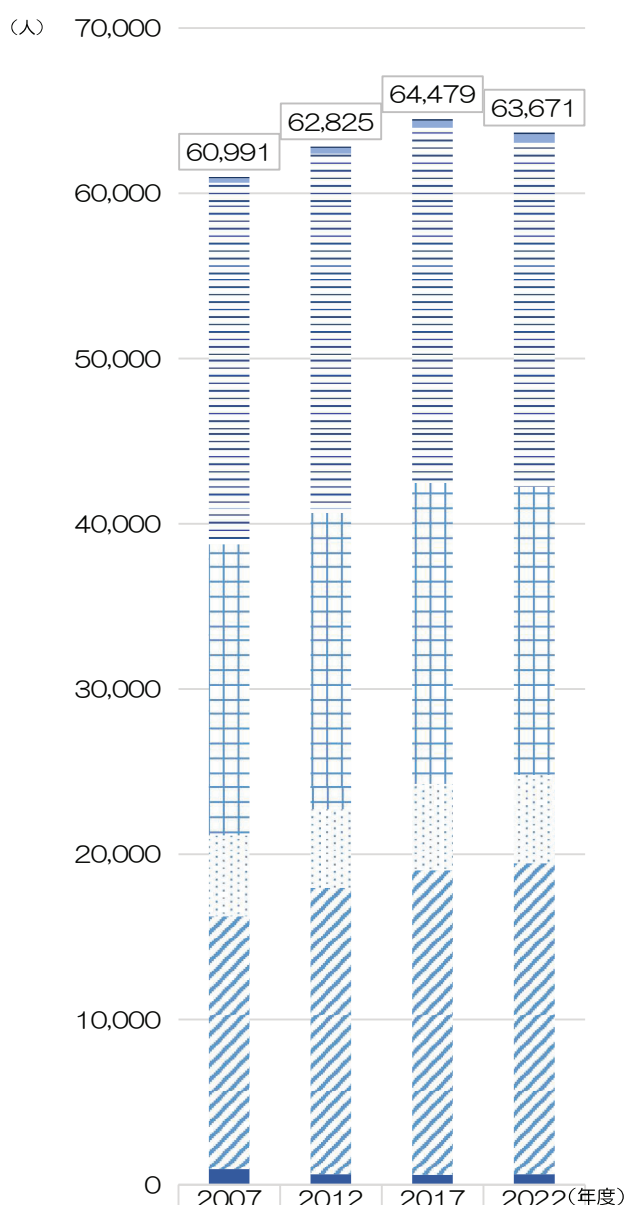
### 2-12. 国立大学昼間部在籍者の収入平均額（居住形態別・年間）



(注) 内訳の合計額は、千円未満は四捨五入。  
 (出典) 日本学生支援機構「学生生活調査」(各年)より国立大学協会事務局作成

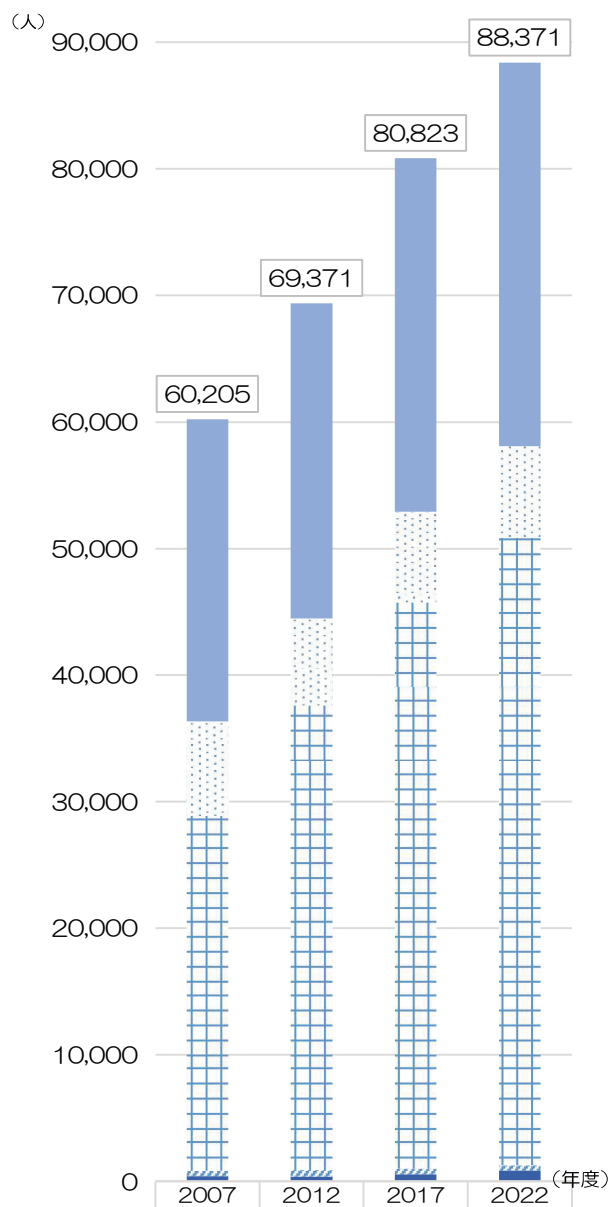
# 3. 教職員(1)

## 3-1. 国立大学の教員数(本務者)



合計	60,991	62,825	64,479	63,671
■学長	87	86	86	85
■副学長	267	338	429	529
■教授	21,861	21,727	21,477	20,795
■准教授	17,643	17,948	18,227	17,456
■講師	4,884	4,767	5,233	5,341
■助手(助教)	15,306	17,325	18,437	18,837
■助手	943	634	590	628

## 3-2. 国立大学の職員数(本務者)



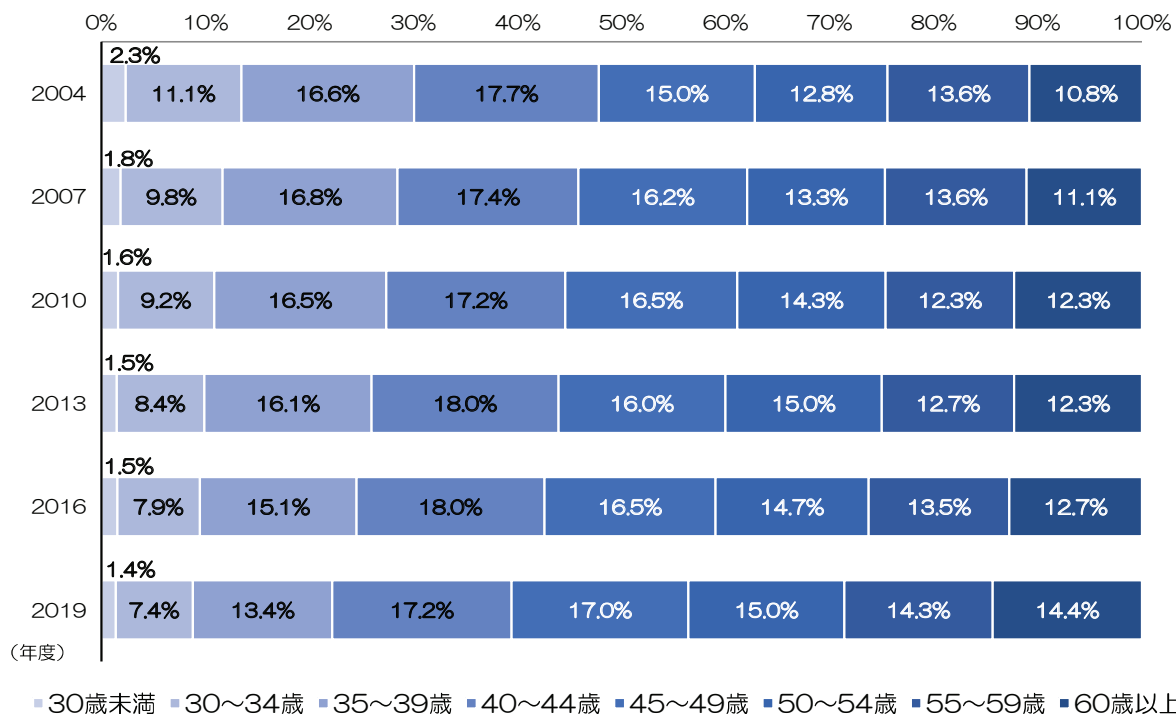
合計	60,205	69,371	80,823	88,371
■事務系	23,853	24,897	27,915	30,265
■技術技能系	7,437	6,853	7,157	7,265
■医療系	28,067	36,744	44,742	49,565
■教務系	446	497	452	424
■その他	402	380	557	852

(出典) 文部科学省「学校基本調査」(各年)より国立大学協会事務局作成



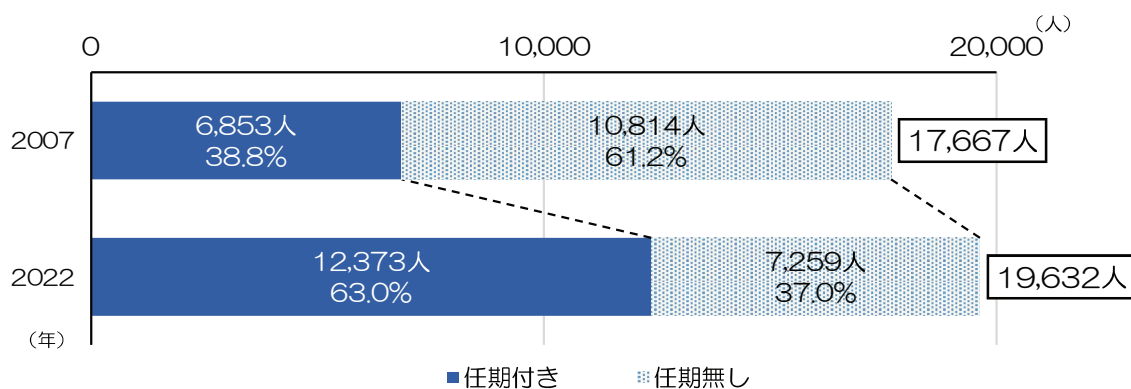
# 3. 教職員(2)

## 3-3. 国立大学の年齢別本務教員割合



(出典) 文部科学省「学校教員統計調査」(各年)より国立大学協会事務局作成

## 3-4. 国立大学の40歳未満教員の雇用状況

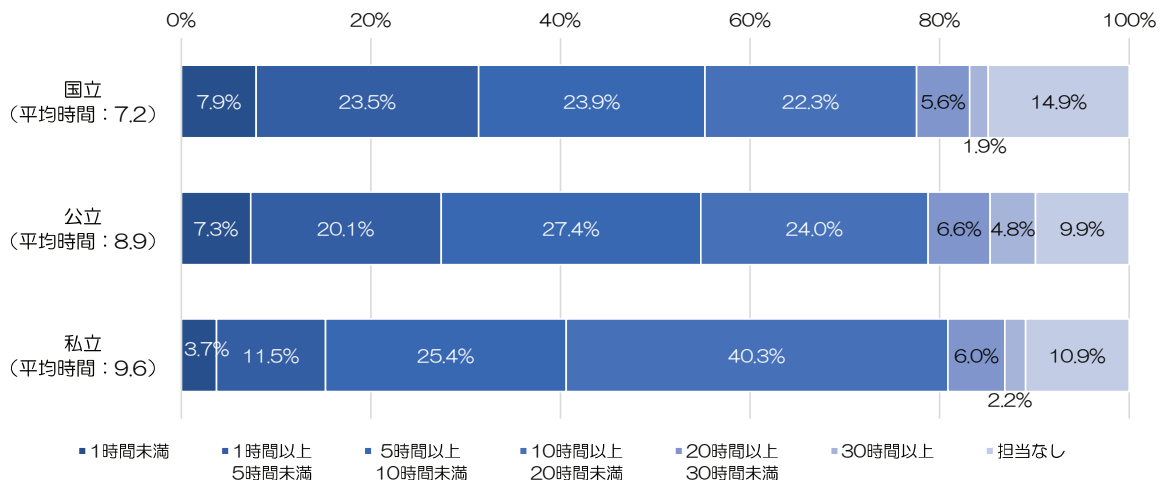


(注) 各年5月1日現在の数値

(出典) 国立大学協会 教育・研究委員会 男女共同参画小委員会『国立大学における男女共同参画推進の実施に関する追跡調査報告書』より国立大学協会事務局作成

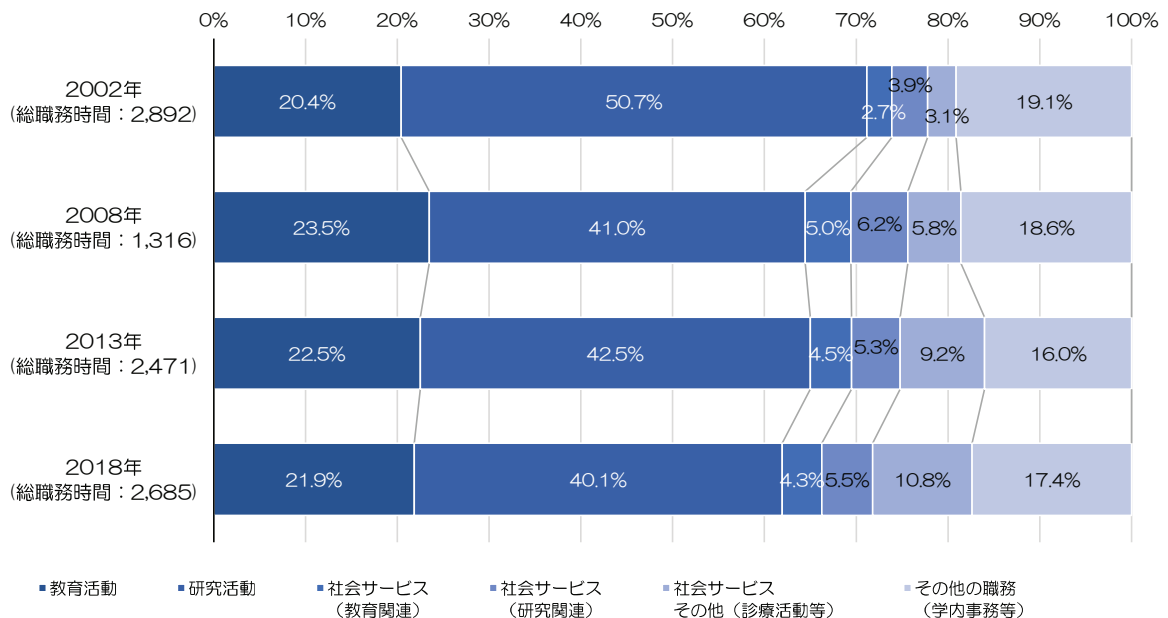
### 3. 教職員(3)

#### 3-5. 本務教員における週担当授業時数の割合（2019）



(注1) 週担当授業時数は、講義、実習、実験、演習等の担当時数を分を単位として合計し、60で除し、1時間未満は四捨五入したものである。  
 (注2) 週担当授業時数は、本務教員として勤務している学校における講義、実習、実験、演習等の実時間数であり、当該学校以外における授業時数は含まない。  
 (出典) 文部科学省「学校教員統計調査」(2019年度)より国立大学協会事務局作成

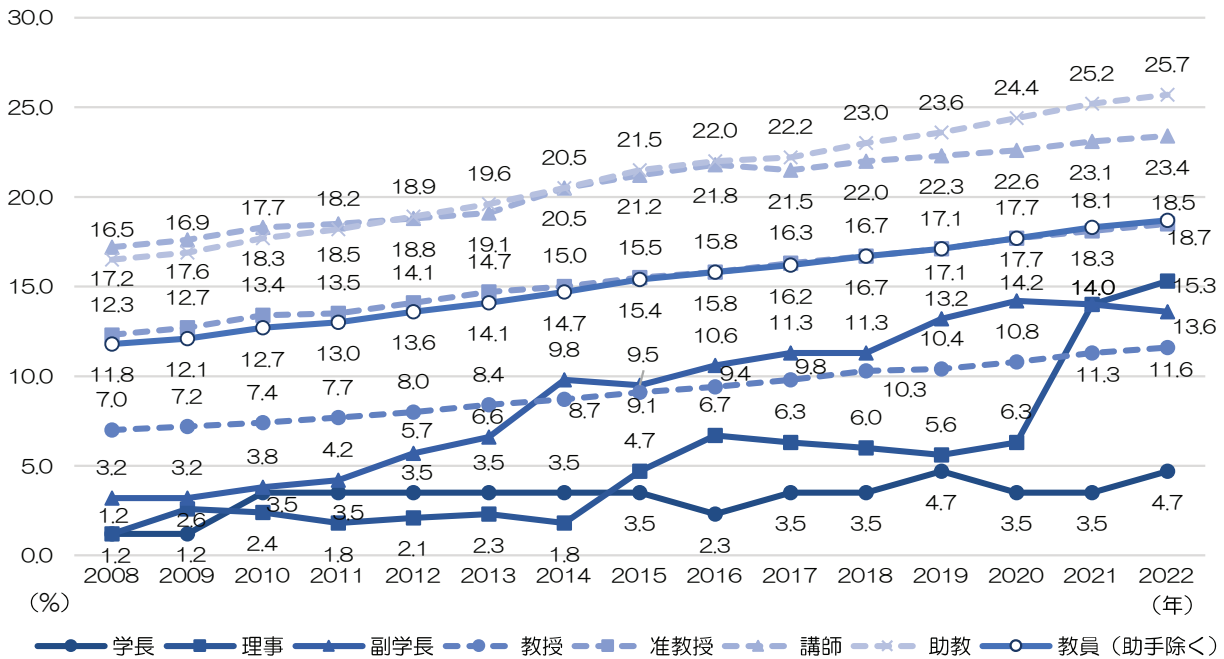
#### 3-6. 国立大学教員の年間総職務時間における活動内容内訳



(注1) 授業を行う日(期間)の内訳であり、授業を行わない回答者も含む全ての回答者についての平均値。  
 (注2) 「その他の職務活動(学内事務等)」に該当するのは、2002年は「その他活動(本務校の運営・その他)」であり、2008年と2013年は「その他の職務活動(学内事務等)」である。  
 (出典) 文部科学省「大学等におけるフルタイム換算データに関する調査」(各年)より国立大学協会事務局作成  
 ※更新時点で元調査未更新のため、2021年度は未更新

# 3. 教職員(4)

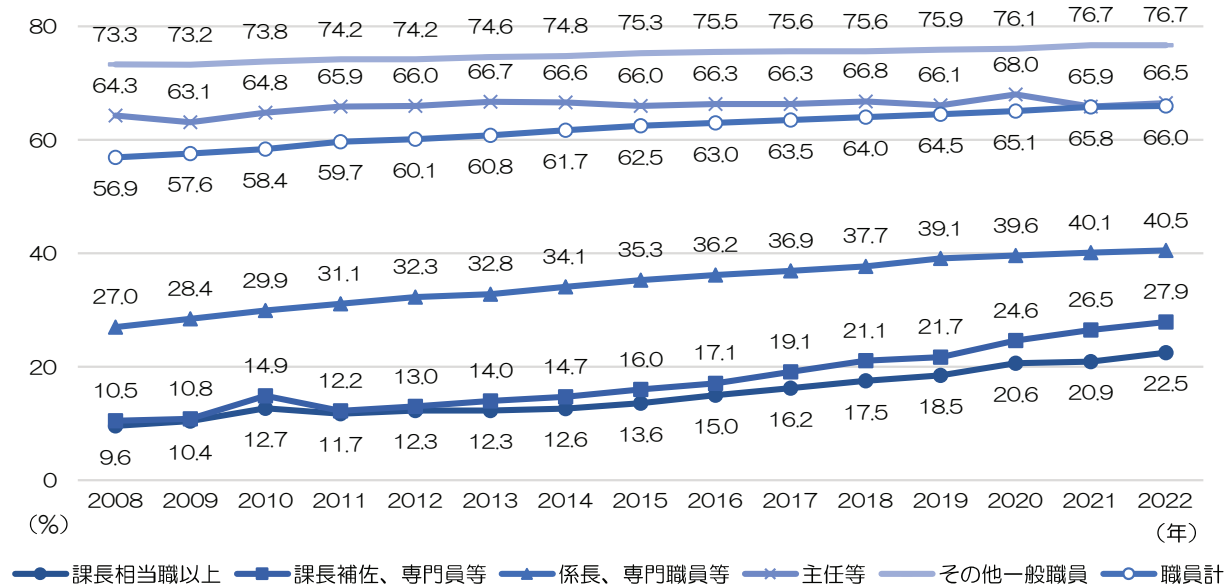
## 3-7. 学長・理事・副学長・教員の女性比率の推移



(注) 各年5月1日現在の数値

(出典) 国立大学協会 教育・研究委員会 男女共同参画小委員会 『国立大学における男女共同参画推進の実施に関する追跡調査報告書』  
(各年) より国立大学協会事務局作成

## 3-8. 職系別・職名別職員数の女性比率の推移



(注1) その他の職系は、守衛、巡視、用務員、労務作業員、調理師等の業務に従事する者を指す。

(注2) 各年5月1日現在の数値

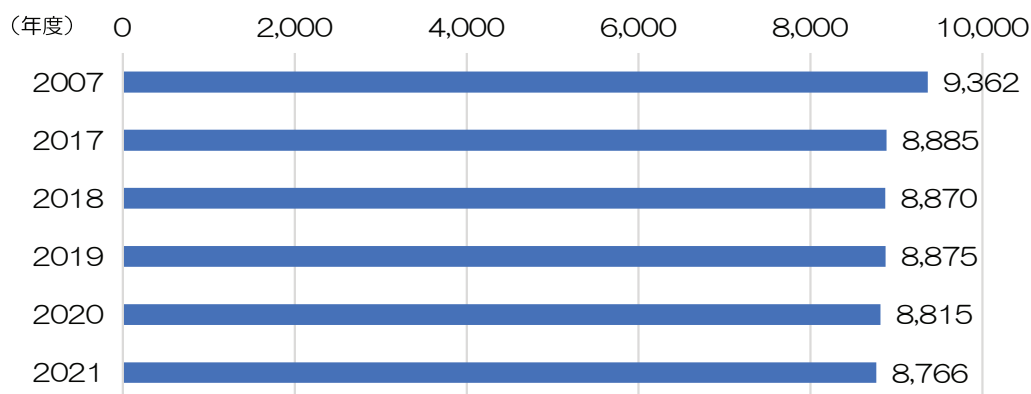
(出典) 国立大学協会 教育・研究委員会 男女共同参画小委員会 『国立大学における男女共同参画推進の実施に関する追跡調査報告書』  
(各年) より国立大学協会事務局作成

# 3. 教職員(5)

## 3-9. 役職員の人件費

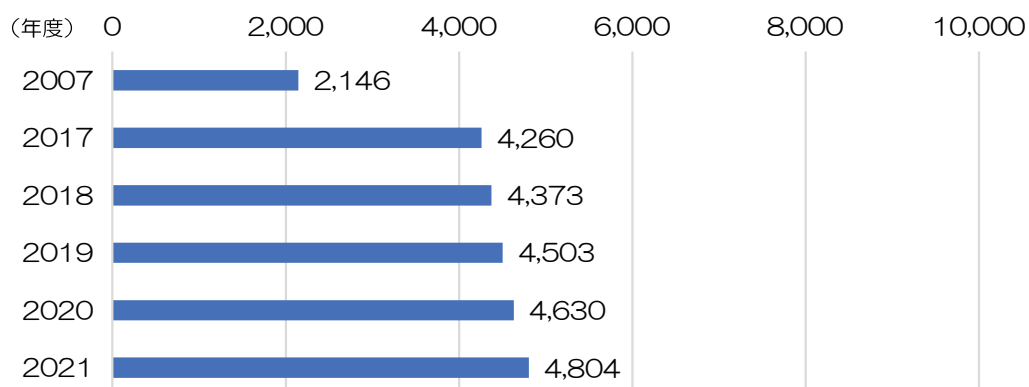
### ●給与、報酬等支給総額

(単位：億円)



### ●非常勤役職員等給与

(単位：億円)



(注1) 国立大学法人及び大学共同利用機関法人の数値。

(注2) 「給与、報酬等支給総額」とは、常勤役職員に支給された報酬、給与、賞与、その他の手当の合計額である。

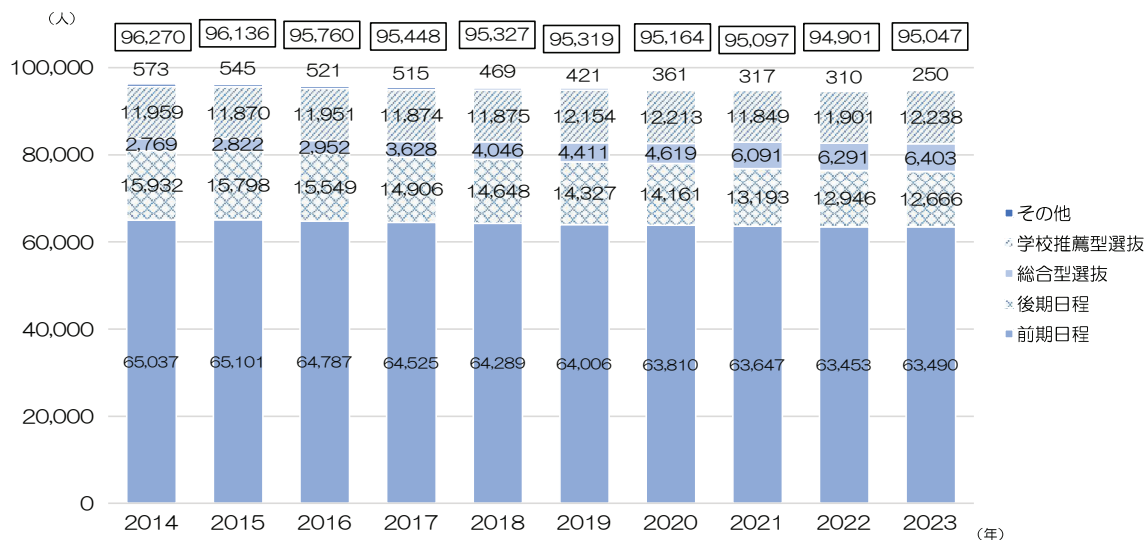
(注3) 「非常勤役職員等給与」とは、非常勤役職員、臨時職員等に支給された給与、諸手当、退職手当支給額の合計額である。

(注4) 福利厚生費(法定福利費と法定外福利費の合計額)は含まれていない。

(出典) 文部科学省「国立大学法人等の役職員の給与等の水準」(各年)より国立大学協会事務局作成

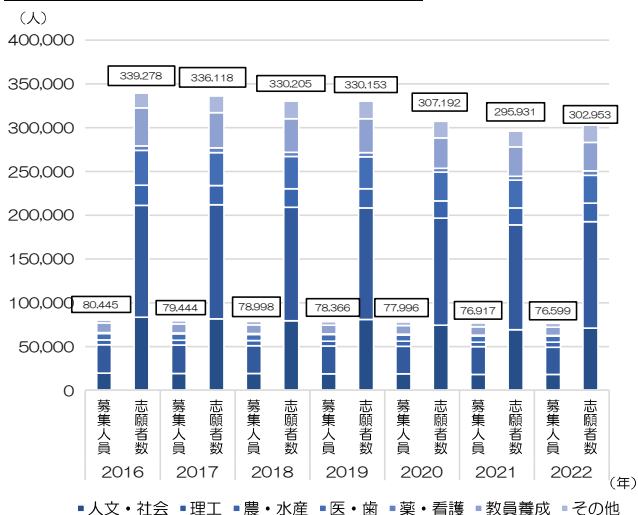
# 4. 入試

## 4-1. 国立大学 選抜方式別の募集人員

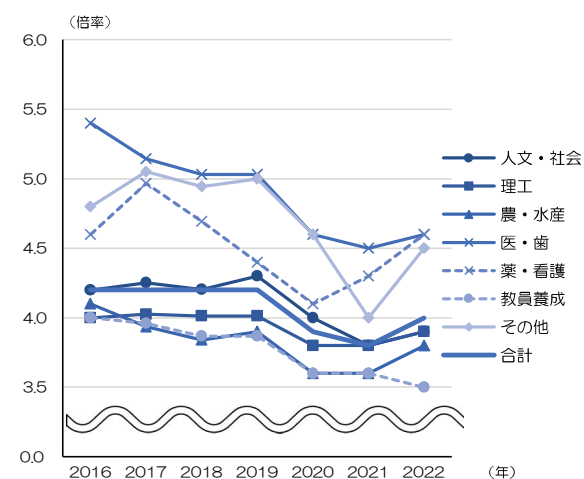


(出典) 文部科学省「国立大学入学者選抜の概要」(各年度)より国立大学協会事務局作成

## 4-2. 国立大学の募集人員・志願者数



## 4-3. 国立大学の志願倍率



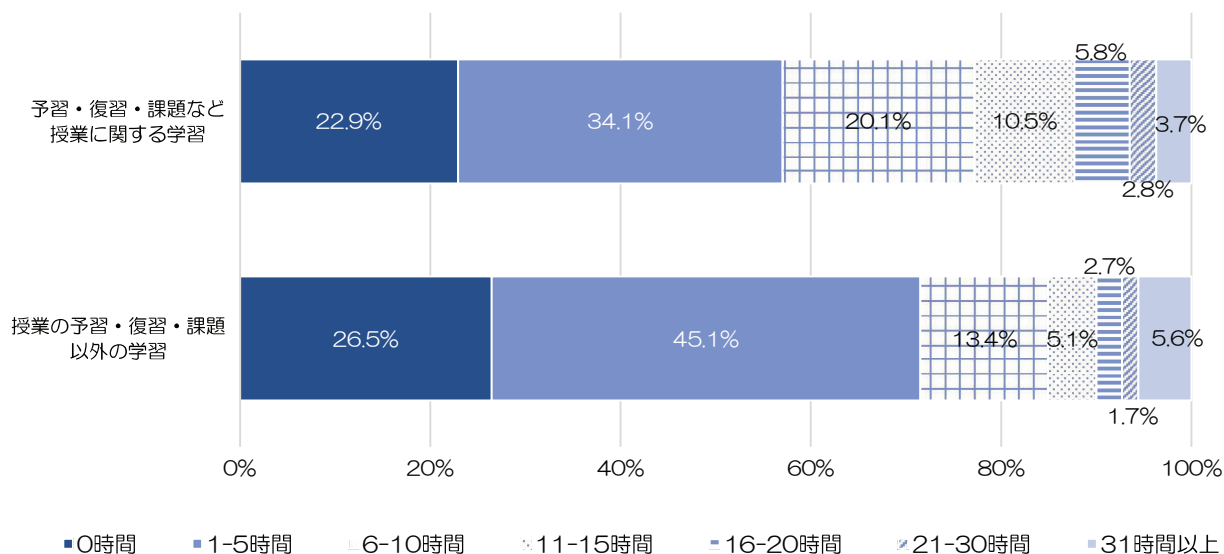
(単位：人)

	2016		2017		2018		2019		2020		2021		2022	
	募集人員	志願者数	募集人員	志願者数	募集人員	志願者数	募集人員	志願者数	募集人員	志願者数	募集人員	志願者数	募集人員	志願者数
人文・社会	19,765	83,406	19,262	81,916	18,960	79,719	18,751	81,198	18,741	74,484	18,282	69,291	18,151	71,174
理工	32,320	127,800	32,297	129,997	32,243	129,424	31,905	127,215	31,761	122,129	31,340	119,738	31,236	121,680
農・水産	5,580	23,097	5,563	21,886	5,512	21,167	5,572	21,957	5,562	19,872	5,448	19,357	5,445	20,890
医・歯	7,424	39,893	7,352	37,816	7,302	36,740	7,250	36,591	7,128	32,812	7,022	31,601	6,984	32,000
薬・看護	1,105	5,100	1,091	5,419	1,070	5,023	1,074	4,691	1,070	4,396	1,071	4,555	1,057	4,870
教員養成	10,814	43,380	10,101	40,004	9,905	38,324	9,829	38,687	9,662	34,738	9,377	33,698	9,338	32,777
その他	3,437	16,602	3,778	19,080	4,006	19,808	3,985	19,814	4,072	18,761	4,377	17,691	4,388	19,562
合計	80,445	339,278	79,444	336,118	78,998	330,205	78,366	330,153	77,996	307,192	76,917	295,931	76,599	302,953

(出典) 文部科学省「国立大学入学者選抜学部系統別志願状況」(各年度)より国立大学協会事務局作成

# 5. 教育(1)

## 5-1. 国立大学学生の学習時間（1週間あたり）

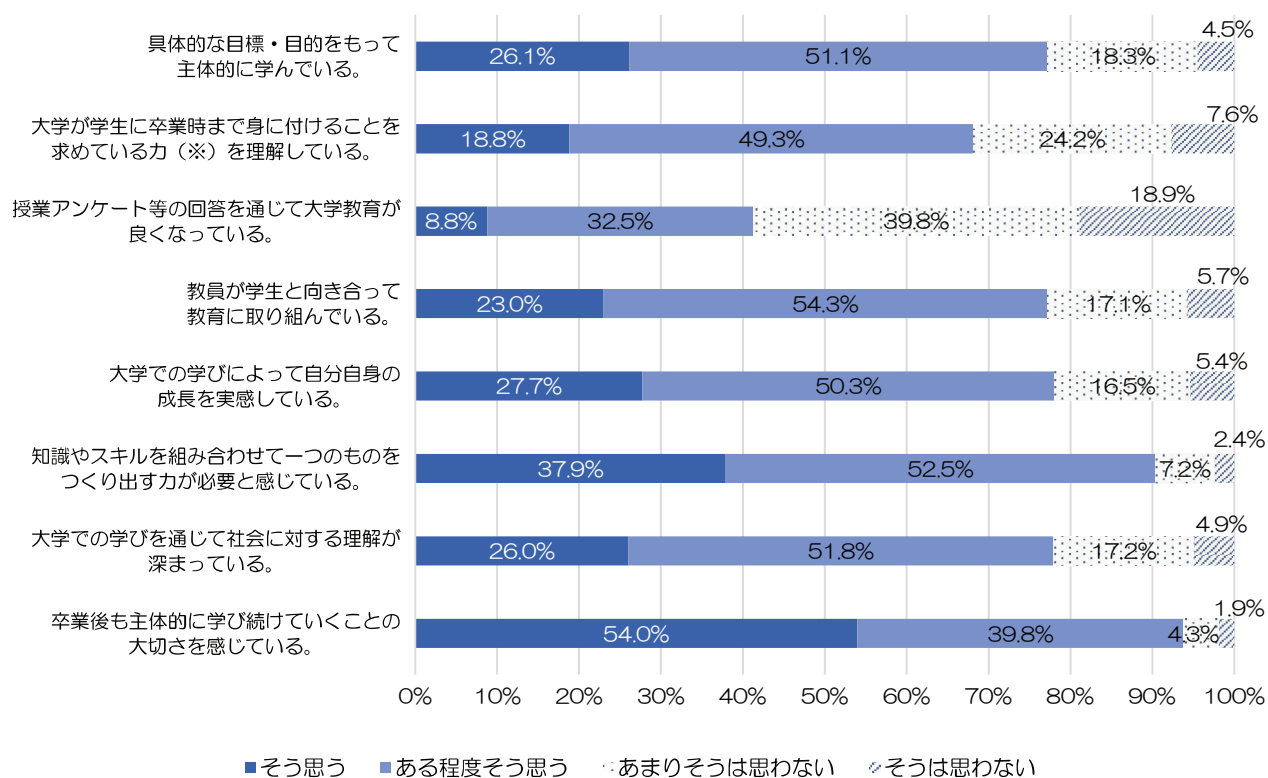


(出典) 文部科学省令和3年度「全国学生調査（第2回試行実施）」結果より国立大学協会事務局作成

(注1) 授業の予習・復習・課題以外の学習は学問に関する読書やディスカッション、実技の練習、資格試験の勉強等

(注2) 予習・復習・課題など授業に関する学習は卒業論文等を除く

## 5-2. 国立大学学生の学習行動

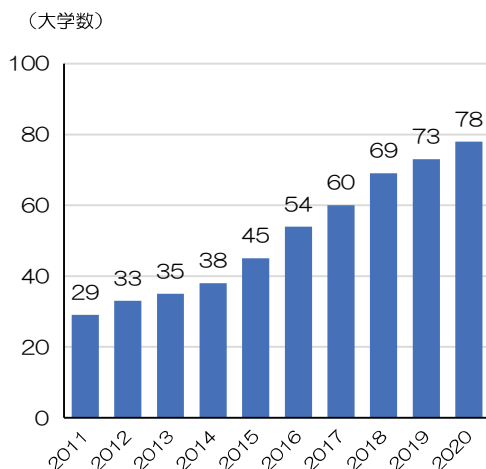


※ディプロマ・ポリシーに示された知識・能力

(出典) 文部科学省令和3年度「全国学生調査（第2回試行実施）」結果より国立大学協会事務局作成

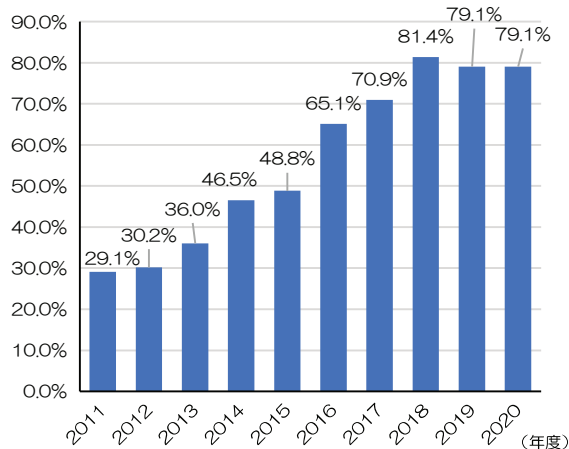
## 5. 教育(2)

### 5-3. ナンバリングの実施(国立)



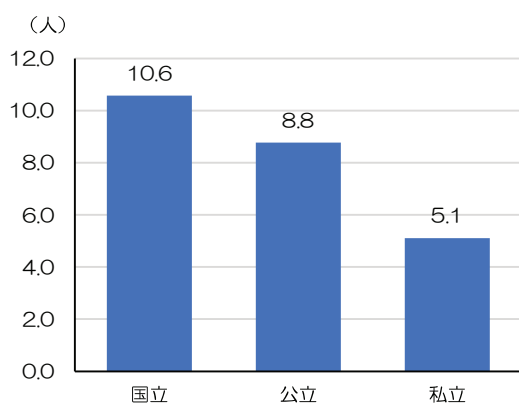
(注) 大学院のみを設置する大学は母数に含めない  
 (出典) 文部科学省「令和2年度の大学における教育内容等の改革状況について(概要)」(各年)より国立大学協会事務局作成

### 5-4. 専任教員の半数以上がFDに参加している大学の割合(国立)



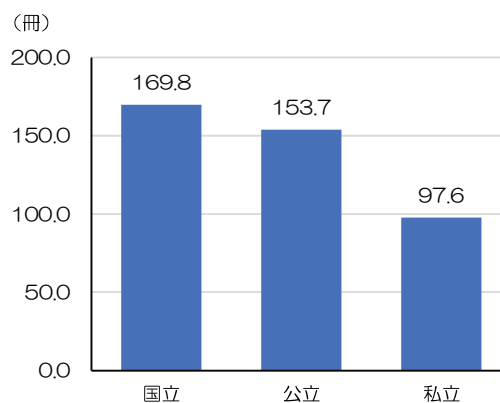
(注) 調査項目に回答のあった大学のうち、半数以上参加と回答した大学の割合  
 (出典) 文部科学省「令和2年度の大学における教育内容等の改革状況について(概要)」(各年)より国立大学協会事務局作成

### 5-5. 学生100人当たりの教員数



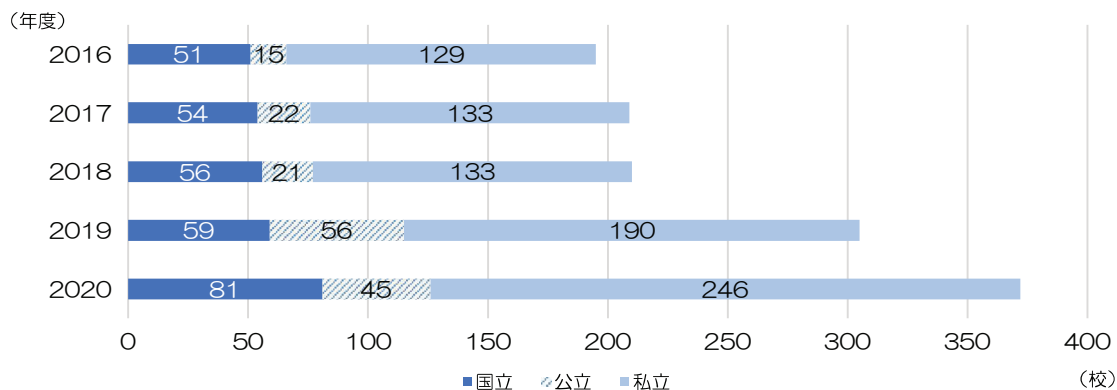
(出典) 文部科学省「学校基本調査」(2021年)より国立大学協会事務局作成

### 5-6. 学生1人当たりの蔵書冊数



(出典) 文部科学省「令和3年度学術情報基盤実態調査」(2022年3月公開)及び「学校基本調査」(2021年)より国立大学協会事務局作成

### 5-7. 多様なメディアを利用した遠隔授業を実施する大学

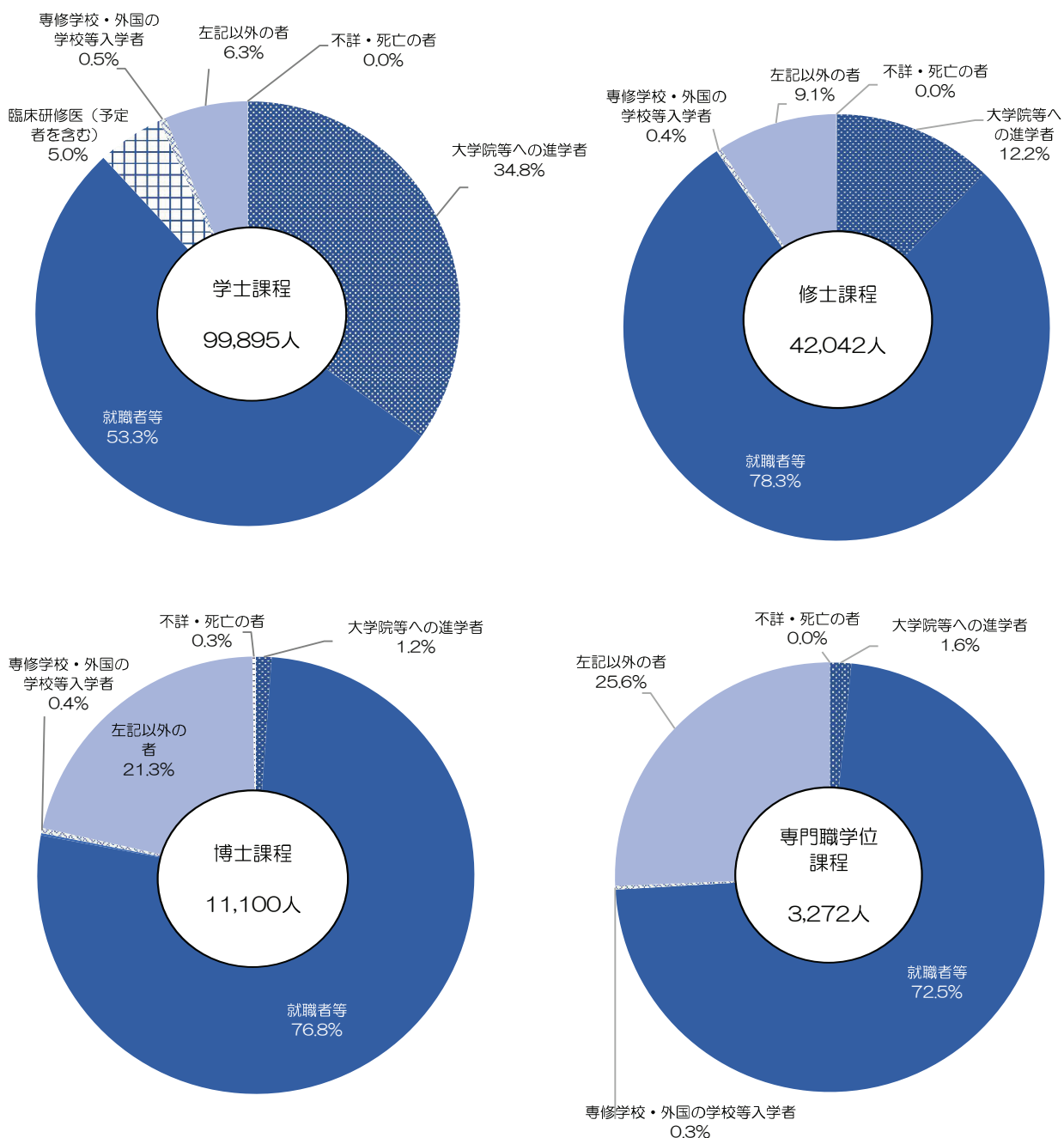


(注) 大学設置基準第25条第2項に定める、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室以外の場所で履修させる授業科目のことを指す。  
 (出典) 文部科学省「令和2年度の大学における教育内容等の改革状況について(概要)」(各年)より国立大学協会事務局作成

# 6. 学生の進路(1)

## 6-1. 国立大学における卒業後の状況(課程別・2022年3月卒業)

- 大学院等への進学者
- 就職者等
- ▮ 臨床研修医(予定者を含む)
- ※ 専修学校・外国の学校等入学者
- 左記以外の者
- ⊖ 不詳・死亡の者

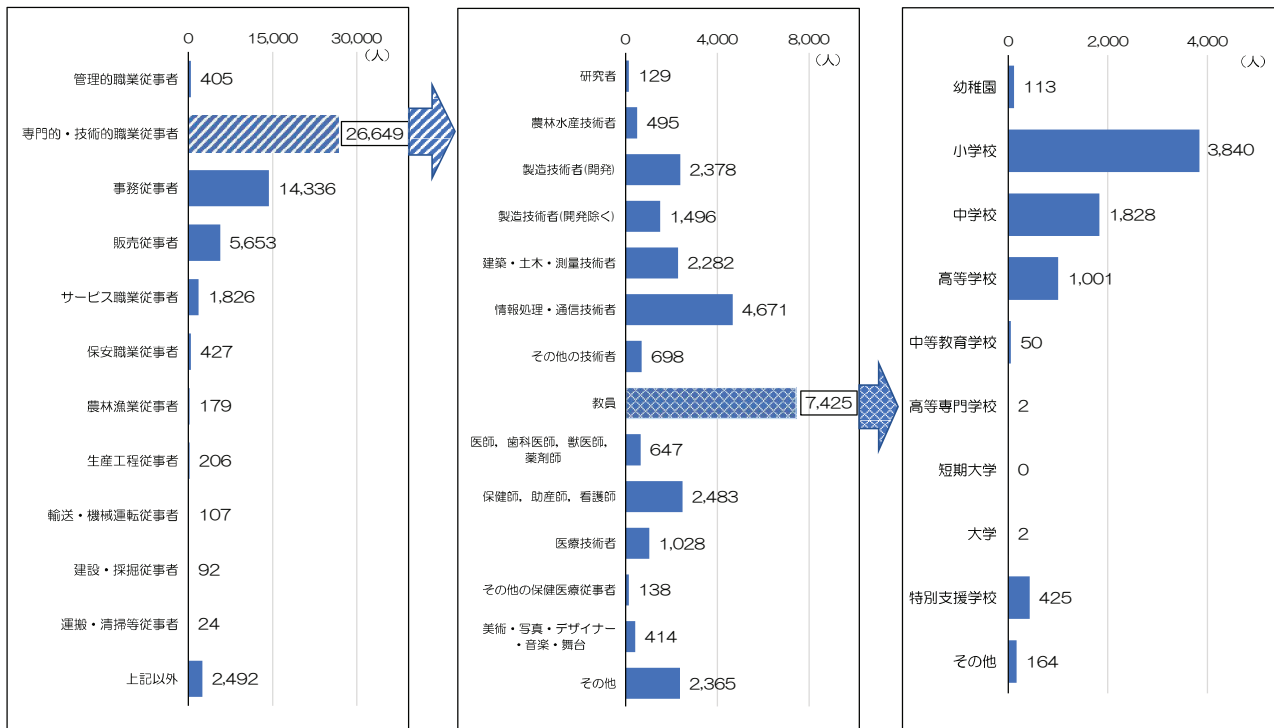


(注1) 大学院の博士課程の卒業者には、所定の年限以上在学し、所定の単位を修得した後、学位を取らずに満期退学した者も含む。  
 (注2) 「進学者」とは、大学院研究科、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科、別科へ入学した者である。また、進学しかつ就職した者を含む。  
 (注3) 「専修学校・外国の学校等入学者」とは、専修学校・各種学校・外国の学校・職業能力開発校等への入学者、研究生として入学した者である。  
 (注4) 「左記以外の者」とは、進学でも就職でもないことが明らかでない者(進学準備中の者、就職準備中の者、家事の手伝いなど)。  
 (出典) 文部科学省「学校基本調査」(2022)より国立大学協会事務局作成

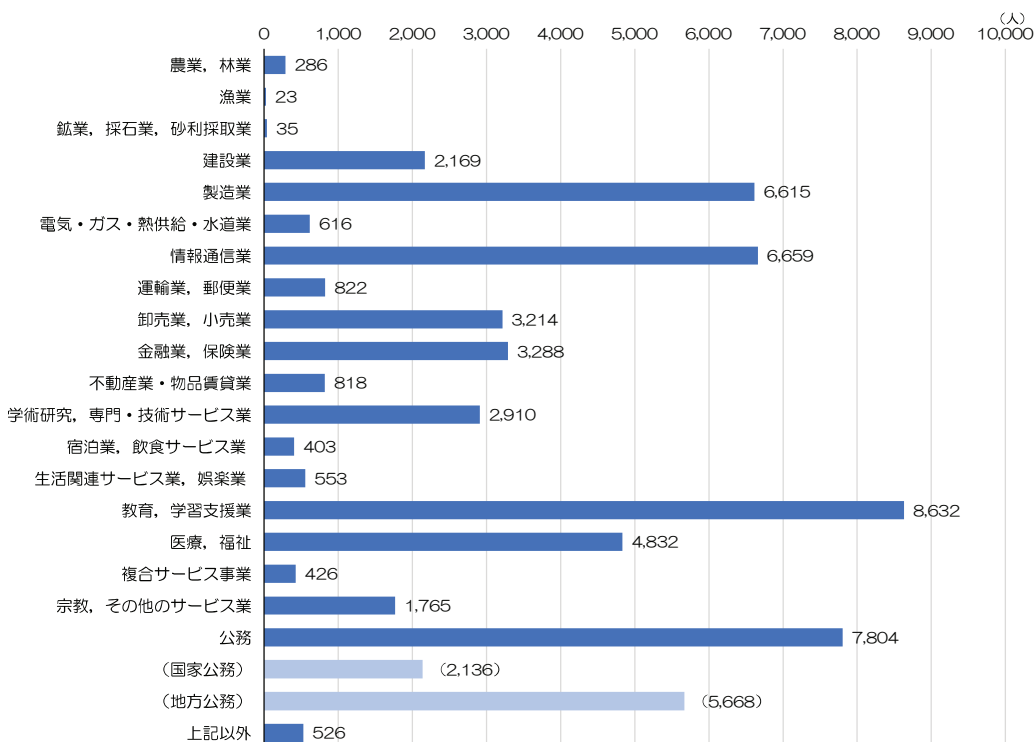


# 6. 学生の進路(2)

## 6-2. 職業別就職者数（専門的・技術的職業従事者／学部）



## 6-3. 産業別就職者数（学部）



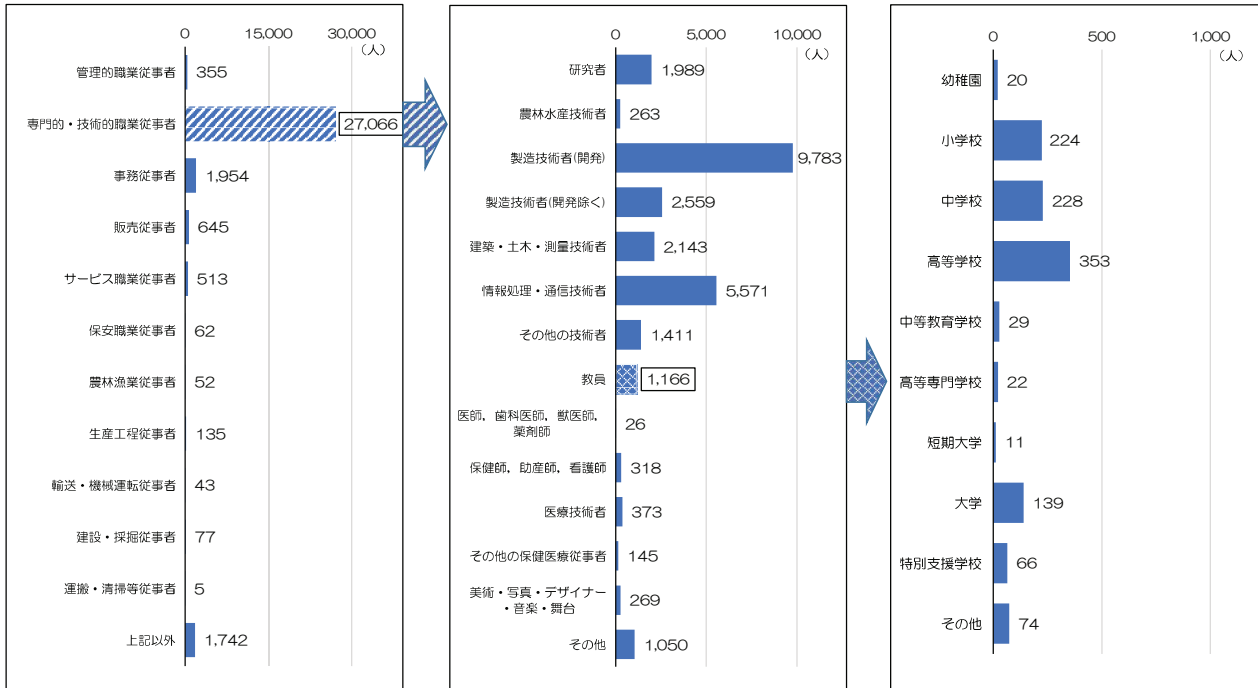
(注1) 公表されている国立大学・学部等のみ集計した。

(注2) 国家公務と地方公務は公務の内訳。

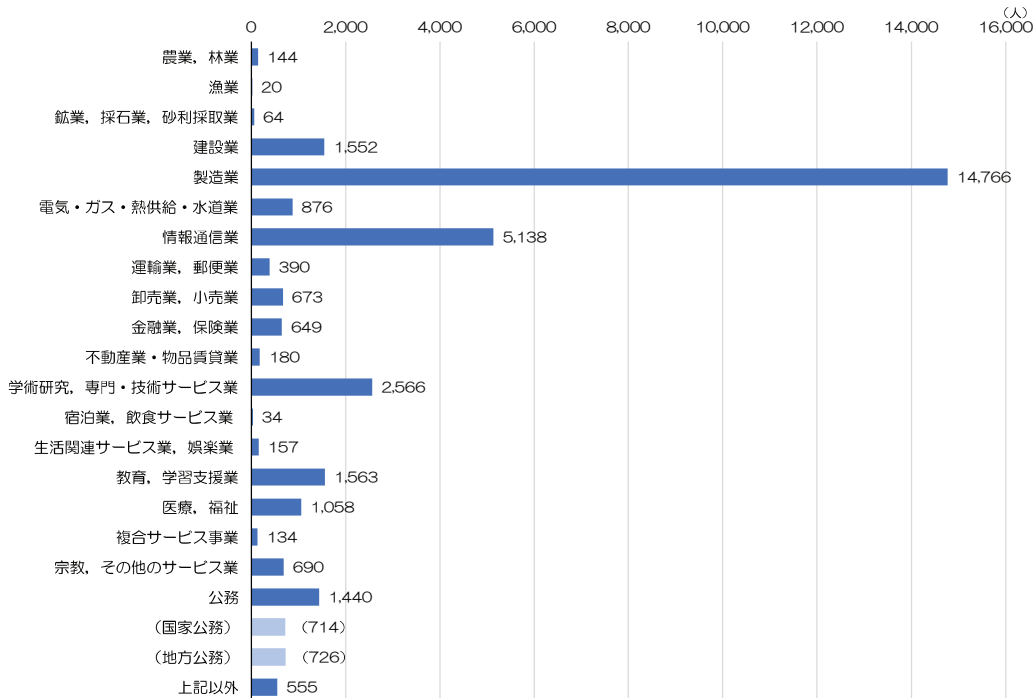
(出典) 大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」(2022)より国立大学協会事務局作成

# 6. 学生の進路(3)

## 6-4. 職業別就職者数(専門的・技術的職業従事者/修士)



## 6-5. 産業別就職者数(修士)



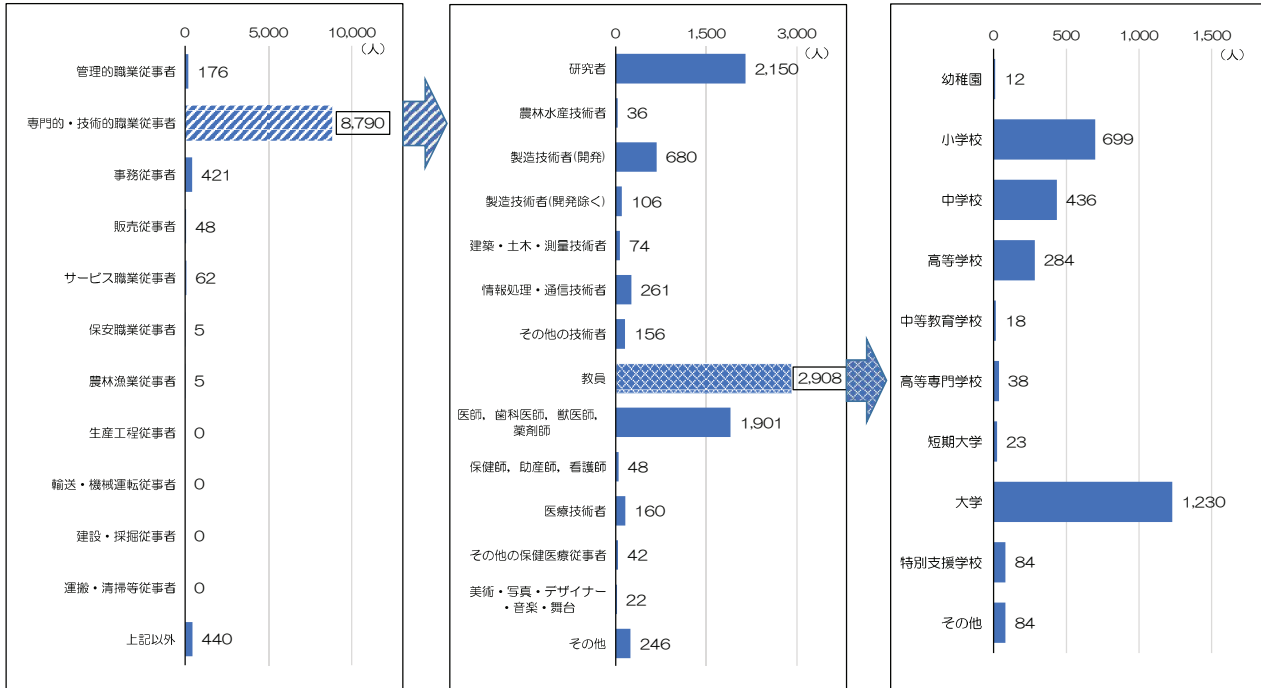
(注1) 公表されている国立大学・学部等のみ集計した。

(注2) 国家公務と地方公務は公務の内訳。

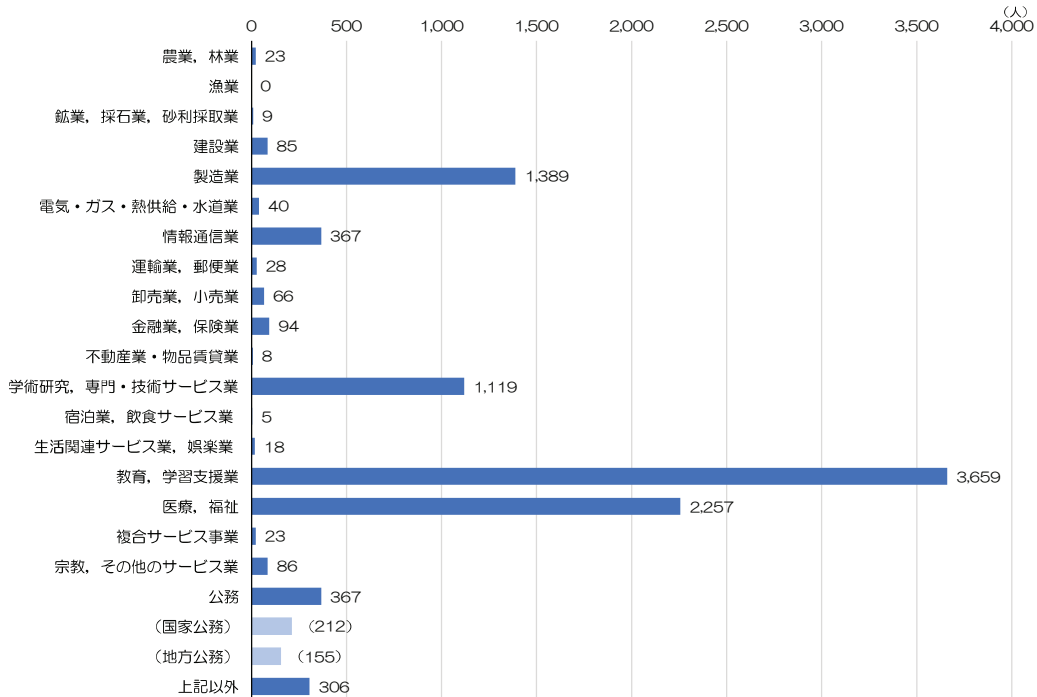
(出典) 大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」(2022)より国立大学協会事務局作成

# 6. 学生の進路(4)

## 6-6. 職業別就職者数(専門的・技術的職業従事者/博士)



## 6-7. 産業別就職者数(博士)



(注1) 公表されている国立大学・学部等のみ集計した。  
 (注2) 国家公務と地方公務は公務の内訳。  
 (出典) 大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」(2022)より国立大学協会事務局作成

## 6. 学生の進路(5)

### 6-8. 医師国家試験 学校別合格者状況

大学名	総数				新卒				既卒			
	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率
北海道大学	107	106	97	91.5%	102	102	97	95.1%	5	4	0	0.0%
旭川医科大学	135	133	121	91.0%	124	122	116	95.1%	11	11	5	45.5%
弘前大学	157	154	134	87.0%	145	144	132	91.7%	12	10	2	20.0%
東北大学	150	149	144	96.6%	145	145	141	97.2%	5	4	3	75.0%
秋田大学	122	121	117	96.7%	119	118	116	98.3%	3	3	1	33.3%
山形大学	145	144	127	88.2%	130	129	117	90.7%	15	15	10	66.7%
筑波大学	150	148	147	99.3%	147	145	144	99.3%	3	3	3	100.0%
群馬大学	124	124	118	95.2%	108	108	107	99.1%	16	16	11	68.8%
千葉大学	124	124	119	96.0%	117	117	114	97.4%	7	7	5	71.4%
東京大学	117	115	101	87.8%	105	103	96	93.2%	12	12	5	41.7%
東京医科歯科大学	114	113	110	97.3%	113	113	110	97.3%	1	0	0	-
新潟大学	155	149	139	93.3%	137	133	129	97.0%	18	16	10	62.5%
富山大学（富山医科薬科大学を含む）	109	109	98	89.9%	103	103	97	94.2%	6	6	1	16.7%
金沢大学	124	120	107	89.2%	115	111	101	91.0%	9	9	6	66.7%
福井大学（福井医科大学を含む）	118	114	108	94.7%	111	107	104	97.2%	7	7	4	57.1%
山梨大学（山梨医科大学を含む）	131	126	120	95.2%	119	114	109	95.6%	12	12	11	91.7%
信州大学	133	131	124	94.7%	129	129	124	96.1%	4	2	0	0.0%
岐阜大学	117	115	108	93.9%	111	111	105	94.6%	6	4	3	75.0%
浜松医科大学	125	125	121	96.8%	121	121	120	99.2%	4	4	1	25.0%
名古屋大学	120	119	111	93.3%	113	112	109	97.3%	7	7	2	28.6%
三重大学	125	124	118	95.2%	113	113	112	99.1%	12	11	6	54.5%
滋賀医科大学	133	132	122	92.4%	121	120	112	93.3%	12	12	10	83.3%
京都大学	122	121	108	89.3%	110	110	104	94.5%	12	11	4	36.4%
大阪大学	120	118	110	93.2%	107	107	105	98.1%	13	11	5	45.5%
神戸大学	130	130	118	90.8%	122	122	116	95.1%	8	8	2	25.0%
鳥取大学	125	125	107	85.6%	106	106	98	92.5%	19	19	9	47.4%
島根大学（島根医科大学を含む）	142	142	130	91.5%	129	129	124	96.1%	13	13	6	46.2%
岡山大学	133	129	117	90.7%	124	122	115	94.3%	9	7	2	28.6%
広島大学	136	134	121	90.3%	117	117	115	98.3%	19	17	6	35.3%
山口大学	114	113	104	92.0%	108	107	102	95.3%	6	6	2	33.3%
徳島大学	129	129	119	92.2%	121	121	115	95.0%	8	8	4	50.0%
香川大学（香川医科大学を含む）	120	119	108	90.8%	114	114	105	92.1%	6	5	3	60.0%
愛媛大学	128	128	118	92.2%	116	116	111	95.7%	12	12	7	58.3%
高知大学（高知医科大学を含む）	124	123	107	87.0%	109	109	102	93.6%	15	14	5	35.7%
九州大学	129	126	113	89.7%	113	112	107	95.5%	16	14	6	42.9%
佐賀大学（佐賀医科大学を含む）	109	108	103	95.4%	104	103	100	97.1%	5	5	3	60.0%
長崎大学	130	129	118	91.5%	120	119	113	95.0%	10	10	5	50.0%
熊本大学	114	112	103	92.0%	102	102	98	96.1%	12	10	5	50.0%
大分大学（大分医科大学を含む）	122	121	113	93.4%	110	110	107	97.3%	12	11	6	54.5%
宮崎大学（宮崎医科大学を含む）	108	107	95	88.8%	101	100	94	94.0%	7	7	1	14.3%
鹿児島大学	137	132	115	87.1%	127	124	113	91.1%	10	8	2	25.0%
琉球大学	116	116	106	91.4%	110	110	103	93.6%	6	6	3	50.0%
防衛医科大学校	82	77	72	93.5%	80	75	71	94.7%	2	2	1	50.0%
国立計（防衛医科大学校除く）	5,323	5,257	4,844	92.1%	4,918	4,880	4,659	95.5%	405	377	185	49.1%
国立計	5,405	5,334	4,916	92.2%	4,998	4,955	4,730	95.5%	407	379	186	49.1%
公立計	875	866	810	93.5%	822	816	779	95.5%	53	50	31	62.0%
私立計	3,906	3,701	3,418	92.4%	3,580	3,388	3,226	95.2%	326	313	192	61.3%
その他 計（認定及び予備試験）	167	160	78	48.8%	73	73	39	53.4%	94	87	39	44.8%
総合計	10,353	10,061	9,222	91.7%	9,473	9,232	8,774	95.0%	880	829	448	54.0%

（出典）厚生労働省「第115回 医師国家試験の学校別合格者状況」（2022年3月16日）より国立大学協会事務局作成

## 6. 学生の進路(6)

### 6-9. 歯科医師国家試験 学校別合格者状況

	総数				新卒				既卒			
	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率
北海道大学	52	49	39	79.6%	44	42	36	85.7%	8	7	3	42.9%
東北大学	65	63	42	66.7%	46	46	35	76.1%	19	17	7	41.2%
東京医科歯科大学	53	53	42	79.2%	42	42	34	81.0%	11	11	8	72.7%
新潟大学	51	49	38	77.6%	40	40	31	77.5%	11	9	7	77.8%
大阪大学	57	57	46	80.7%	45	45	36	80.0%	12	12	10	83.3%
岡山大学	64	63	51	81.0%	51	51	46	90.2%	13	12	5	41.7%
広島大学	68	67	48	71.6%	51	51	41	80.4%	17	16	7	43.8%
徳島大学	62	60	39	65.0%	43	43	33	76.7%	19	17	6	35.3%
九州大学	73	72	48	66.7%	46	45	37	82.2%	27	27	11	40.7%
長崎大学	69	68	44	64.7%	45	45	36	80.0%	24	23	8	34.8%
鹿児島大学	70	69	48	69.6%	52	52	39	75.0%	18	17	9	52.9%
国立計	684	670	485	72.4%	505	502	404	80.5%	179	168	81	48.2%
公立計	112	112	86	76.8%	89	89	77	86.5%	23	23	9	39.1%
私立計	2,862	2,407	1,395	58.0%	1,816	1,405	1,060	75.4%	1,046	1,002	335	33.4%
その他計 (認定及び予備試験)	9	9	3	33.3%	3	3	1	33.3%	6	6	2	33.3%
総合計	3,667	3,198	1,969	61.6%	2,413	1,999	1,542	77.1%	1,254	1,199	427	35.6%

(出典) 厚生労働省「第115回 歯科医師国家試験 学校別合格者状況」(2022年3月16日)より国立大学協会事務局作成

### 6-10. 獣医師国家試験 学校別合格者状況

大学名	受験者数	合格者数	合格率
北海道大学	39	33	84.6%
帯広畜産大学	36	30	83.3%
岩手大学	30	28	93.3%
東京大学	31	26	83.9%
東京農工大学	35	33	94.3%
岐阜大学	35	34	97.1%
鳥取大学	32	31	96.9%
山口大学	30	25	83.3%
宮崎大学	30	27	90.0%
鹿児島大学	28	25	89.3%
国立計(新卒者)	326	292	89.6%
公立計(新卒者)	43	38	88.4%
私立計(新卒者)	614	541	88.1%
既卒者	193	81	42.0%
受験資格認定者	20	8	40.0%
予備試験合格者	—	—	—
総合計	1,196	960	80.3%

(注) 各国立大学の数値は新卒者のみ。

(出典) 農林水産省「第73回 獣医師国家試験(令和3年度)の結果について」(2022年3月15日)より国立大学協会事務局作成

## 6. 学生の進路(7)

### 6-11. 薬剤師国家試験 学校別合格者状況

大学名	総数				6年制卒業者								その他 (旧4年制卒業者・受験資格認定者)			
					新卒				既卒							
	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率
北海道大学	39	36	32	88.9%	30	30	28	93.3%	2	1	1	100.0%	7	5	3	60.0%
東北大学	29	27	24	88.9%	21	21	19	90.5%	1	1	1	100.0%	7	5	4	80.0%
千葉大学	51	50	40	80.0%	41	40	37	92.5%	5	5	3	60.0%	5	5	0	0.0%
東京大学	23	21	15	71.4%	10	10	10	100.0%	1	1	1	100.0%	12	10	4	40.0%
富山大学	63	61	47	77.0%	50	49	45	91.8%	9	8	2	25.0%	4	4	0	0.0%
金沢大学	44	42	40	95.2%	34	34	32	94.1%	0	0	0	0.0%	10	8	8	100.0%
京都大学	42	40	32	80.0%	28	28	26	92.9%	9	8	5	62.5%	5	4	1	25.0%
大阪大学	38	38	33	86.8%	25	25	22	88.0%	6	6	5	83.3%	7	7	6	85.7%
岡山大学	53	50	43	86.0%	41	41	37	90.2%	7	5	3	60.0%	5	4	3	75.0%
広島大学	49	47	41	87.2%	40	39	37	94.9%	5	4	1	25.0%	4	4	3	75.0%
徳島大学	64	62	57	91.9%	44	44	43	97.7%	4	4	3	75.0%	16	14	11	78.6%
九州大学	39	39	33	84.6%	31	31	29	93.5%	4	4	2	50.0%	4	4	2	50.0%
長崎大学	57	54	40	74.1%	39	37	30	81.1%	9	9	2	22.2%	9	8	8	100.0%
熊本大学	71	67	58	86.6%	58	56	49	87.5%	9	7	6	85.7%	4	4	3	75.0%
国立計	662	634	535	84.4%	492	485	444	91.5%	71	63	35	55.6%	99	86	56	65.1%
公立計	286	279	226	81.0%	217	217	196	90.3%	34	31	9	29.0%	35	31	21	67.7%
私立計	14,660	13,210	8,846	67.0%	9,017	7,963	6,746	84.7%	5,480	5,123	2,082	40.6%	163	124	18	14.5%
その他	1	1	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	1	1	0	0.0%
総合計	15,609	14,124	9,607	68.0%	9,726	8,665	7,386	85.2%	5,585	5,217	2,126	40.8%	298	242	95	39.3%

(注) その他は、厚生労働大臣認定者(薬剤師法第15条第2号)。

(出典) 厚生労働省「第107回 薬剤師国家試験 大学別合格者数」(2022年3月24日)より国立大学協会事務局作成

### 6-12. 法科大学院別(国立)司法試験の状況

大学名	受験者数(人)			合格者数(人)			合格率		
	既修	未修		既修	未修		既修	未修	
北海道大学	54	25	29	15	9	6	27.8%	36.0%	20.7%
東北大学	48	37	11	27	25	2	56.3%	67.6%	18.2%
千葉大学	48	29	19	10	6	4	20.8%	20.7%	21.1%
筑波大学	55	17	38	18	6	12	32.7%	35.3%	31.6%
東京大学	192	118	74	117	90	27	60.9%	76.3%	36.5%
一橋大学	110	81	29	66	57	9	60.0%	70.4%	31.0%
横浜国立大学	21	2	19	2	0	2	9.5%	0.0%	10.5%
静岡大学	4	0	4	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
金沢大学	12	2	10	1	0	1	8.3%	0.0%	10.0%
名古屋大学	52	25	27	14	11	3	26.9%	44.0%	11.1%
京都大学	175	132	43	119	112	7	68.0%	84.8%	16.3%
大阪大学	111	72	39	51	42	9	45.9%	58.3%	23.1%
神戸大学	111	88	23	54	50	4	48.6%	56.8%	17.4%
島根大学	1	0	1	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
岡山大学	26	8	18	8	5	3	30.8%	62.5%	16.7%
広島大学	22	14	8	5	4	1	19.2%	28.6%	12.5%
九州大学	66	37	29	22	13	9	84.6%	35.1%	31.0%
熊本大学	9	0	9	2	0	2	7.7%	0.0%	22.2%
琉球大学	26	3	26	4	2	2	15.4%	66.7%	7.7%

(注) 受験者数には途中欠席者を含む。

(出典) 法務省「令和3年司法試験の結果について」より国立大学協会事務局作成

## 6. 学生の進路(8)

6-13. 教職大学院別(国立)教員就職状況(現職教員学生を除く)

大学名	修了者数 (A)	現職教員学生 修了者数 (B)	現職教員学生 を除く 修了者数 (C) (A)-(B)	正規採用 (D)	臨時的任用 (E)	令和3年度以前 の教員採用試験 合格者(F) ※(D)の内数	教員就職者 合計 (G)=(D)+(E)	令和4年 教員就職率 (正規+臨時) (%) (G)/(C)	(参考) 令和3年教員就 職率(%)
北海道教育大学	40	24	16	12	3	6	15	93.8%	90.0%
弘前大学	12	8	4	2	2	0	4	100.0%	90.9%
岩手大学	16	8	8	8	0	0	8	100.0%	80.0%
宮城教育大学	35	14	21	16	4	4	20	95.2%	66.7%
秋田大学	21	9	12	11	1	4	12	100.0%	100.0%
山形大学	20	11	9	8	1	3	9	100.0%	100.0%
福島大学	12	7	5	2	2	0	4	80.0%	100.0%
茨城大学	14	9	5	5	0	4	5	100.0%	85.7%
宇都宮大学	12	9	3	2	0	2	2	66.7%	85.7%
群馬大学	20	16	4	1	1	1	2	50.0%	-
埼玉大学	35	25	10	8	2	0	10	100.0%	80.0%
千葉大学	19	18	1	1	0	0	1	100.0%	80.0%
東京学芸大学	180	49	131	102	18	70	120	91.6%	85.7%
横浜国立大学	19	15	4	4	0	2	4	100.0%	100.0%
新潟大学	24	12	12	10	1	0	11	91.7%	62.5%
上越教育大学	106	32	74	55	16	10	71	95.9%	96.9%
富山大学	14	10	4	4	0	3	4	100.0%	100.0%
金沢大学	13	11	2	1	1	0	2	100.0%	100.0%
福井大学	60	45	15	6	5	0	11	73.3%	87.5%
山梨大学	36	15	21	15	3	9	18	85.7%	94.4%
信州大学	31	16	15	12	2	0	14	93.3%	83.3%
岐阜大学	28	21	7	7	0	7	7	100.0%	87.5%
静岡大学	34	18	16	10	5	5	15	93.8%	100.0%
愛知教育大学	75	19	56	34	19	0	53	94.6%	100.0%
三重大学	17	10	7	2	1	1	3	42.9%	66.7%
滋賀大学	17	12	5	5	0	0	5	100.0%	100.0%
京都教育大学	48	15	33	22	9	7	31	93.9%	95.0%
大阪教育大学	98	42	56	25	22	0	47	83.9%	88.9%
兵庫教育大学	88	51	37	21	9	5	30	81.1%	86.8%
奈良教育大学	14	5	9	1	7	0	8	88.9%	91.7%
和歌山大学	24	13	11	8	3	5	11	100.0%	100.0%
島根大学	22	9	13	11	2	0	13	100.0%	100.0%
岡山大学	43	11	32	19	13	13	32	100.0%	100.0%
広島大学	24	7	17	12	4	5	16	94.1%	100.0%
山口大学	18	8	10	10	0	9	10	100.0%	100.0%
山口教育大学	110	37	73	47	19	26	66	90.4%	91.4%
香川大学	11	6	5	1	4	0	5	100.0%	100.0%
愛媛大学	43	14	29	24	4	16	28	96.6%	86.7%
高知大学	15	10	5	5	0	0	5	100.0%	-
福岡教育大学	43	12	31	27	2	20	29	93.5%	95.0%
佐賀大学	20	12	8	5	3	4	8	100.0%	100.0%
長崎大学	25	11	14	11	3	4	14	100.0%	100.0%
熊本大学	26	6	20	10	8	8	18	90.0%	100.0%
大分大学	19	7	12	10	2	6	12	100.0%	100.0%
宮崎大学	24	10	14	13	0	11	13	92.9%	93.3%
鹿児島大学	17	10	7	5	2	1	7	100.0%	100.0%
琉球大学	22	15	7	4	2	2	6	85.7%	100.0%
国立計	1,664	754	910	634	205	273	839	92.2%	91.3%
私立計	102	43	59	46	9	22	55	93.2%	88.6%
合計	1,766	797	969	680	214	295	894	92.3%	91.0%

(注1) 教職大学院54校のうち、設置後2年(完成年度)を経過している教職大学院についてのみ対象としている。

(注2) 「教員就職者」は、国公立の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小、中、義務教育、高等、中等教育、特別支援学校の教員(養護教諭及び栄養教諭を含む)として就職した者を指す。

(注3) 「臨時的任用」は、臨時的に病休、産休、育児休業などの代替教員等として任用された者を指す。

(注4) 「令和3年度以前の教員採用試験合格者」は、教職大学院修了年度の前年以前に公立学校教員採用試験に既に合格し、令和4年3月に教職大学院を修了し教員に就職した者を指す。

(出典) 文部科学省「令和4年3月修了者教職大学院別就職状況(現職教員学生を除く)」より国立大学協会事務局作成

6-14. 公立学校教員採用選考試験における受験者、採用者の学歴別内訳

区分		小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	養護教諭	栄養教諭	計	
受験者	国立教員養成大学・学部	人数	8,678	5,520	2,561	1,354	1,031	24	19,168
		比率	21.4%	13.0%	10.7%	15.9%	11.4%	1.5%	15.2%
	一般大学	人数	28,649	32,802	17,676	6,266	6,136	1,236	92,765
		比率	70.5%	77.0%	73.7%	73.5%	67.8%	77.4%	73.4%
	短期大学等	人数	1,497	766	105	270	1,676	306	4,620
		比率	3.7%	1.8%	0.4%	3.2%	18.5%	19.2%	3.7%
	大学院	人数	1,812	3,499	3,649	639	208	31	9,838
	比率	4.5%	8.2%	15.2%	7.5%	2.3%	1.9%	7.8%	
	計	人数	40,636	42,587	23,991	8,529	9,051	1,597	126,991
採用者	国立教員養成大学・学部	人数	4,804	2,150	693	689	247	1	8,584
		比率	29.7%	23.5%	15.5%	22.5%	19.6%	0.6%	25.0%
	一般大学	人数	10,146	6,056	2,988	2,069	840	153	22,252
		比率	62.8%	66.3%	66.7%	67.5%	66.5%	86.4%	64.9%
	短期大学等	人数	469	125	34	71	142	20	861
		比率	2.9%	1.4%	0.8%	2.3%	11.2%	11.3%	2.5%
	大学院	人数	733	809	764	234	34	3	2,577
	比率	4.5%	8.9%	17.1%	7.6%	2.7%	1.7%	7.5%	
	計	人数	16,152	9,140	4,479	3,063	1,263	177	34,274
採用率(%)	国立教員養成大学・学部		55.4%	38.9%	27.1%	50.9%	24.0%	4.2%	44.8%
	一般大学		35.4%	18.5%	16.9%	33.0%	13.7%	12.4%	24.0%
	短期大学等		31.3%	16.3%	32.4%	26.3%	8.5%	6.5%	18.6%
	大学院		40.5%	23.1%	20.9%	36.6%	16.3%	9.7%	26.2%
	計		39.7%	21.5%	18.7%	35.9%	14.0%	11.1%	27.1%

(注1) 採用率(%)=採用者数/受験者数

(注2) 「国立教員養成大学・学部」とは、国立の教員養成大学・学部出身者をいう。

(注3) 「短期大学等」には、短期大学のほか、指定教員養成機関、高等専門学校、高等学校、専修学校等出身者を含む。

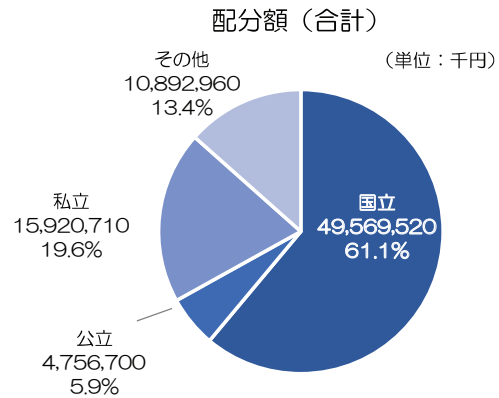
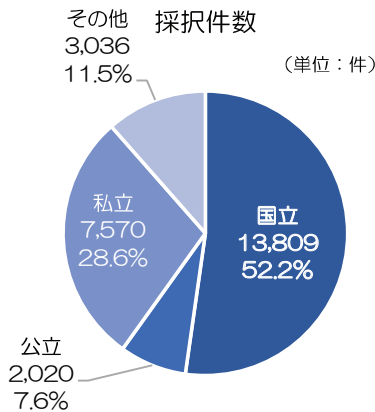
(出典) 令和4年度「公立学校教員採用選考試験の実施状況について」(令和4年9月9日公表)より国立大学協会事務局作成

# 7. 研究(1)

## 7-1. 科学研究費補助金の研究機関種別配分状況（新規採択分）

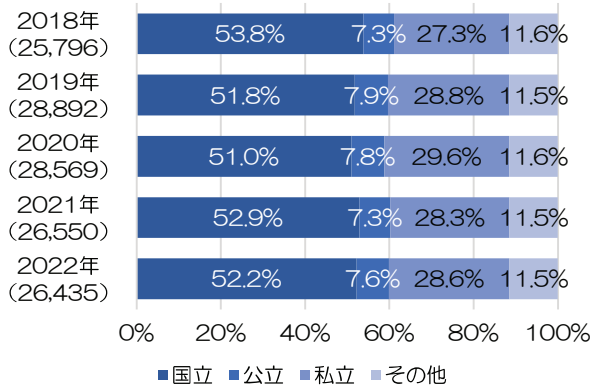
(単位：千円)

	応募件数	採択件数	採択率	応募額	配分額 (直接経費)	配分額 (間接経費)	配分額 (合計)	
合計	92,470	26,435	28.6%	358,768,057	62,415,300	18,724,590	81,139,890	
内訳	国立	43,215	13,809	32.0%	206,197,583	38,130,400	11,439,120	49,569,520
	公立	7,579	2,020	26.7%	21,089,695	3,659,000	1,097,700	4,756,700
	私立	30,482	7,570	24.8%	81,378,089	12,246,700	3,674,010	15,920,710
	その他	11,194	3,036	27.1%	50,102,690	8,379,200	2,513,760	10,892,960



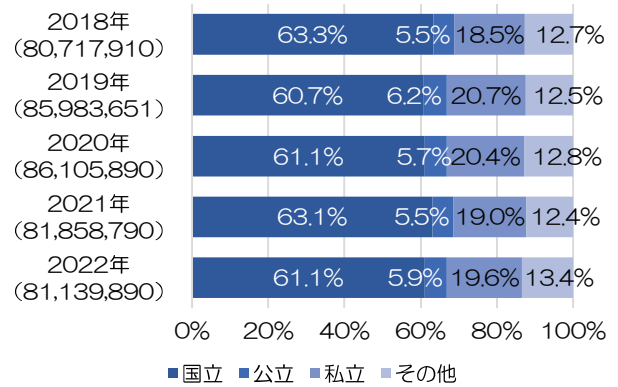
研究機関種別採択件数割合

(年度、カッコ内は総採択件数 (単位：件))



研究機関種別配分額 (合計) 割合

(年度、カッコ内は総配分額 (合計、単位：千円))



(注1) 2022年度科学研究費のうち、「特別推進研究」、「新学術領域研究(研究領域提案型)」、「公募研究」、「学術変革領域研究(A)」、「計画研究及び公募研究」、「学術変革領域研究(B)」、「計画研究」、「基盤研究(特設分野研究を除く)」、「挑戦的研究(特設審査領域を除く)」、「若手研究」、「研究活動スタート支援」及び「国際共同研究加速基金(国際先導研究及び国際共同研究強化(B))」について分類。

(注2) 研究代表者が所属している研究機関により整理しているため、研究分担者の分担金を反映した配分の実態を示すものではない。

(注3) 四捨五入の関係上、合計と内訳の数値が一致しないことがある。

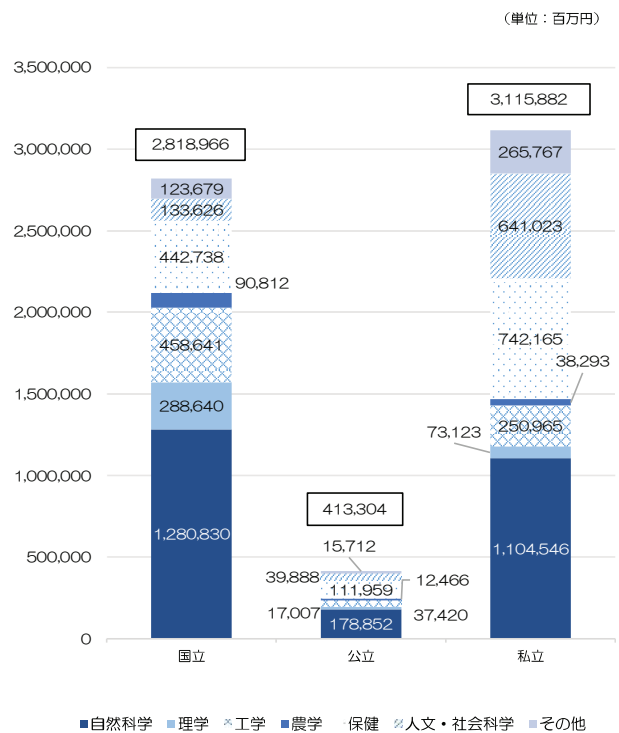
(出典) 日本学術振興会「研究者が所属する研究機関種別配分状況表(令和4年度 新規採択分)」より国立大学協会事務局作成



# 7. 研究(2)

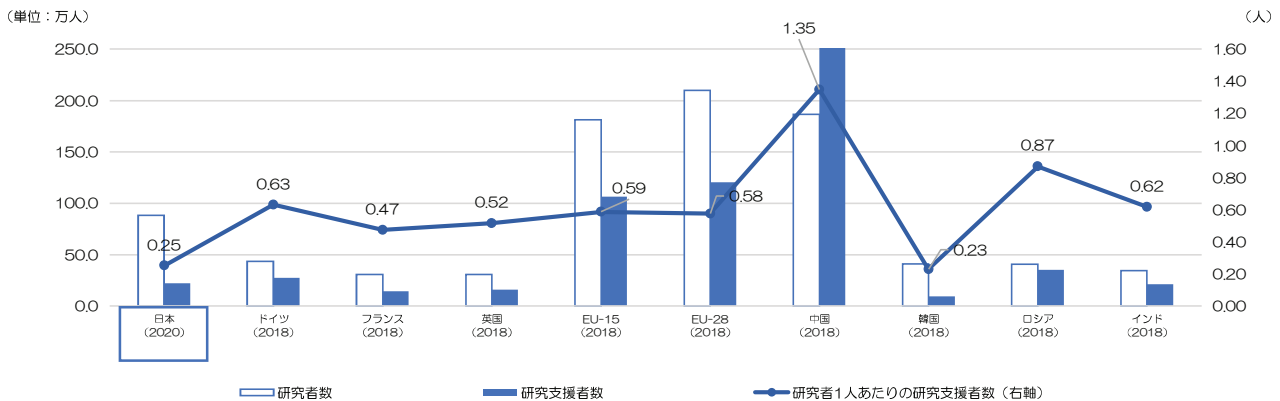
## 7-2. 組織・学問別研究費

	全体	国立	公立	私立
総計	3,783,923	1,538,135	234,452	2,011,336
自然科学	2,564,228	1,280,830	178,852	1,104,546
理学	378,770	288,640	17,007	73,123
工学	747,026	458,641	37,420	250,965
農学	141,571	90,812	12,466	38,293
保健	1,296,861	442,738	111,959	742,165
人文・社会科学	814,537	133,626	39,888	641,023
その他	405,159	123,679	15,712	265,767



(注1) 研究費の内訳は、人件費、原材料費、有形固定資産購入費、無形固定資産購入費、リース料、その他の経費である。  
 (注2) 2022年に実施された調査の結果であり、研究費は調査年の3月31日又はその直近の決算日から遡る1年間の実績である。  
 (出典) 総務省『科学技術研究調査』(2022)より国立大学協会事務局作成

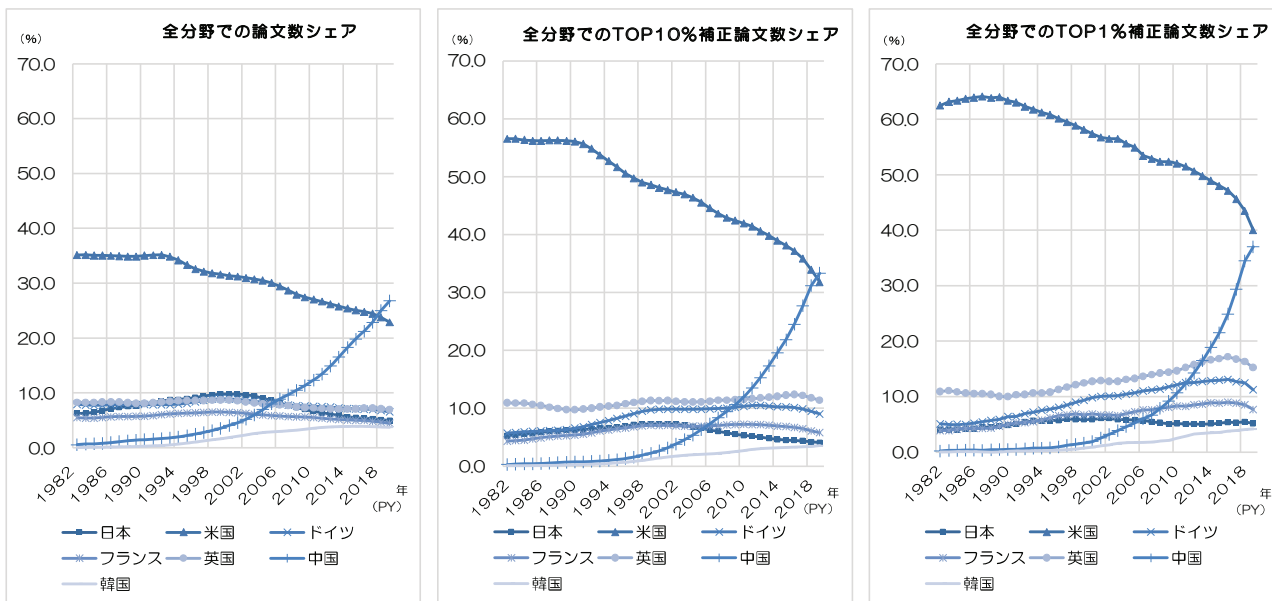
## 7-3. 主要国等の研究者1人当たりの研究支援者数



(注1) 研究者1人当たりの研究支援者数は研究者数及び研究支援者数より文部科学省で試算。  
 (注2) 各国とも人文・社会科学を含む。  
 (注3) 研究支援者は研究者を補助する者、研究に付随する技術的サービスを行う者及び研究事務に従事する者で、日本は研究補助者、技能者及び研究事務その他の関係者である。  
 (注4) フランスの値は推計値である。  
 (注5) 英国の研究者数の値は暫定値であり、研究支援者数の値は過小評価されている。  
 (注6) EUの値はOECDによる推計値である。  
 (出典) 文部科学省『科学技術要覧』(2021)より国立大学協会事務局作成  
 日本：総務省統計局「科学技術研究調査報告」  
 インド：UNESCO Institute for Statistics S&T database  
 その他の国：OECD, Main Science and Technology Indicators, Vol. 2020/11.

## 7. 研究(3)

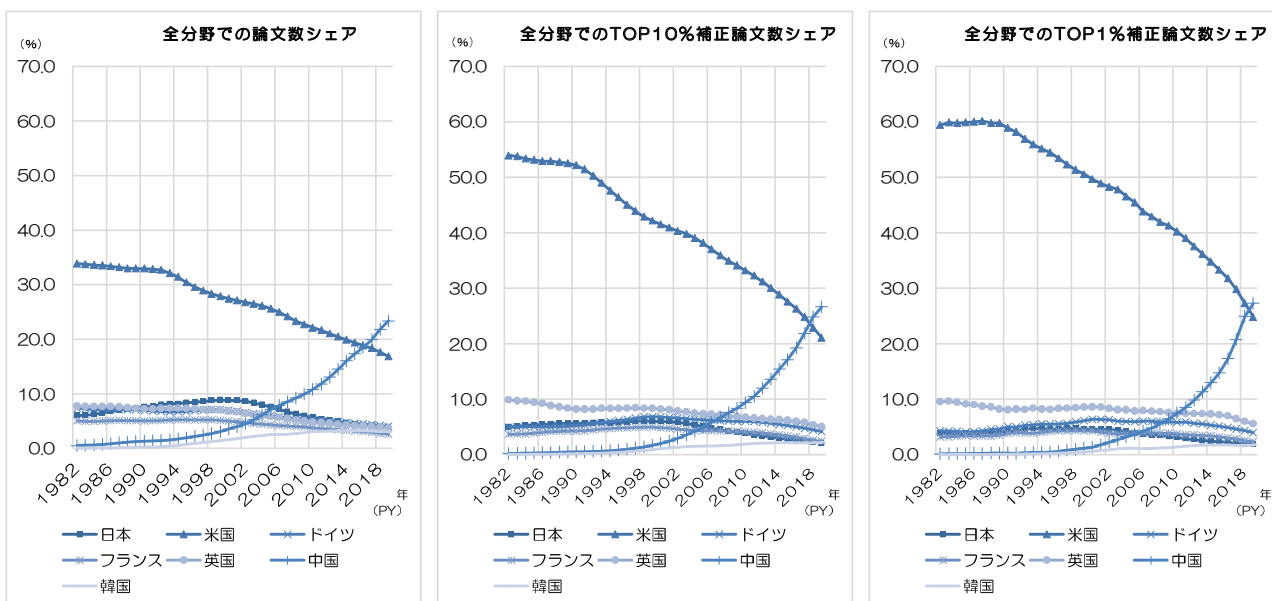
### 7-4. 主要国の論文数、Top10%補正論文数、Top1%補正論文数シェアの変化（全分野、整数カウント法、3年移動平均）



(注) 分析対象は、Article、Reviewである。年の集計は出版年（Publication year, PY）を用いた。全分野での論文数シェアの3年移動平均（2018年であればPY2017、PY2018、PY2019年の平均値）。

整数カウント法である。被引用数は、2020年末の値を用いている。Top10%（及びTop1%）補正論文数は22分野ごとに抽出しているため、分野分類できない論文は除外して算出している。（出典）文部科学省 科学技術・学術政策研究所、「科学技術指標2021」を基に、国立大学協会が加工・作成。

### 7-5. 主要国の論文数、Top10%補正論文数、Top1%補正論文数シェアの変化（全分野、分数カウント法、3年移動平均）



(注) 分析対象は、Article、Reviewである。年の集計は出版年（Publication year, PY）を用いた。全分野での論文数シェアの3年移動平均（2018年であればPY2017、PY2018、PY2019年の平均値）。

分数カウント法である。被引用数は、2020年末の値を用いている。Top10%（及びTop1%）補正論文数は22分野ごとに抽出しているため、分野分類できない論文は除外して算出している。（出典）文部科学省 科学技術・学術政策研究所、「科学技術指標2021」を基に、国立大学協会が加工・作成。

# 7. 研究(4)

## 7-6. 国内機関における論文数等ランキング

### ・総合（世界12位）

国内順位	機関名	高被引用論文数	高被引用論文割合(%)
1	京都大学	1,620	1.7%
2	東京大学	994	1.4%
3	理化学研究所	735	2.5%
4	大阪大学	590	1.1%
5	東北大学	572	1.1%
6	物質・材料研究機構	496	3.0%
7	名古屋大学	461	1.2%
8	九州大学	431	1.1%
9	北海道大学	360	1.0%
10	東京工業大学	329	1.2%

### ・化学（世界5位）

国内順位	機関名	高被引用論文数	高被引用論文割合(%)
1	京都大学	168	1.5%
2	東京大学	157	1.6%
3	物質・材料研究機構	109	2.7%
4	産業技術総合研究所	86	1.3%
5	大阪大学	77	0.9%
6	北海道大学	65	1.2%
7	九州大学	65	1.1%
8	東京工業大学	59	0.9%
9	名古屋大学	50	1.0%
10	理化学研究所	48	1.2%

### ・生物学・生化学（世界11位）

国内順位	機関名	高被引用論文数	高被引用論文割合(%)
1	東京大学	66	1.1%
2	京都大学	61	1.4%
3	理化学研究所	52	1.5%
4	大阪大学	33	0.8%
5	東北大学	21	0.8%
6	情報システム・研究機構	20	4.8%
6	慶應義塾大学	20	1.4%
8	九州大学	18	0.7%
9	筑波大学	14	0.8%
10	北海道大学	12	0.5%

### ・免疫学（世界11位）

国内順位	機関名	高被引用論文数	高被引用論文割合(%)
1	大阪大学	34	2.7%
2	理化学研究所	31	4.2%
3	京都大学	22	2.2%
4	東京大学	21	1.5%
5	慶應義塾大学	17	2.6%
6	千葉大学	15	2.7%
7	北海道大学	14	1.7%
8	広島大学	13	3.3%
9	東京医科歯科大学	12	2.4%
10	横浜市立大学	9	3.0%

### ・材料科学（世界8位）

国内順位	機関名	高被引用論文数	高被引用論文割合(%)
1	物質・材料研究機構	146	2.3%
2	東京大学	78	1.6%
3	産業技術総合研究所	55	1.4%
3	東北大学	55	0.8%
5	理化学研究所	39	3.6%
6	京都大学	34	0.9%
7	九州大学	27	0.8%
8	早稲田大学	25	2.5%
9	東京工業大学	23	0.7%
10	大阪大学	18	0.4%

### ・植物・動物学（世界10位）

国内順位	機関名	高被引用論文数	高被引用論文割合(%)
1	理化学研究所	109	6.6%
2	東京大学	98	2.1%
3	京都大学	52	1.2%
4	名古屋大学	44	3.0%
5	岡山大学	38	3.2%
6	農業・食品産業技術総合研究機構	34	2.9%
6	東北大学	34	2.3%
8	北海道大学	30	0.9%
9	筑波大学	26	1.8%
10	奈良先端科学技術大学	25	4.8%

### ・物理（世界5位）

国内順位	機関名	高被引用論文数	高被引用論文割合(%)
1	東京大学	443	2.5%
2	理化学研究所	233	2.8%
3	京都大学	209	2.2%
4	物質・材料研究機構	198	3.9%
5	大阪大学	161	1.7%
6	高エネルギー加速器研究機構	141	2.7%
7	東北大学	138	1.4%
8	東京工業大学	131	2.0%
9	名古屋大学	127	1.9%
10	筑波大学	106	2.2%

### ・地球科学（世界11位）

国内順位	機関名	高被引用論文数	高被引用論文割合(%)
1	東京大学	91	1.5%
2	海洋研究開発機構	79	1.9%
3	国立環境研究所	63	5.1%
4	気象庁気象研究所	42	3.2%
5	気象庁	39	4.5%
6	名古屋大学	32	1.7%
6	北海道大学	28	1.1%
8	京都大学	25	0.9%
9	九州大学	22	1.4%
10	高知大学	17	2.5%
10	宇宙航空研究開発機構	17	2.3%

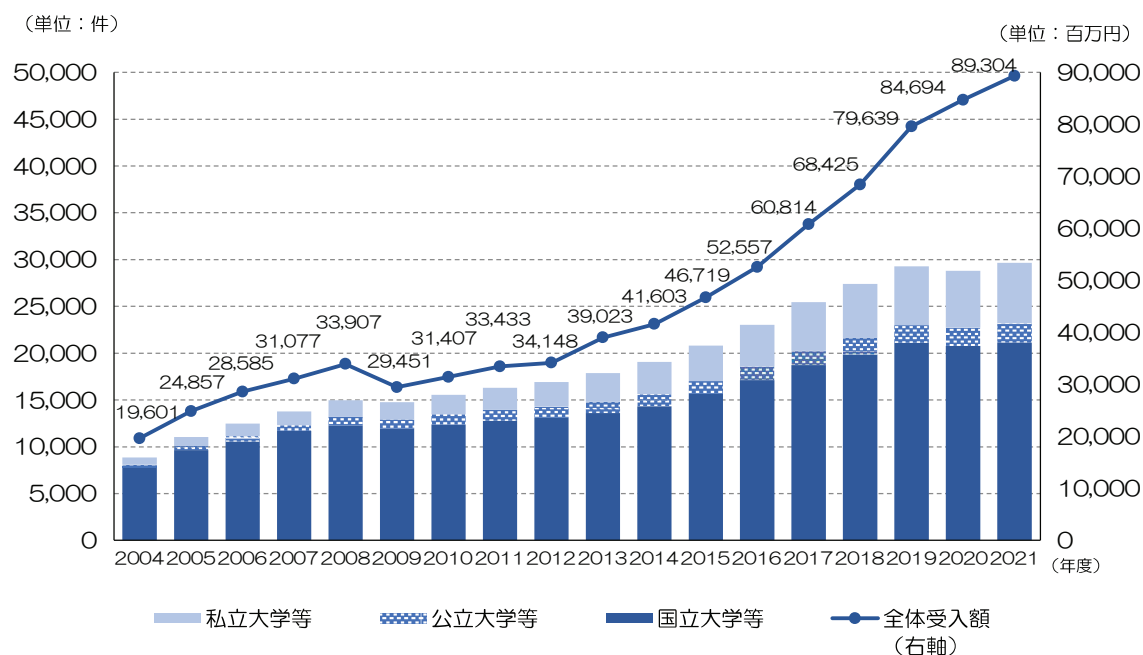
(注1) 日本の研究機関が著者所属機関に含まれる高被引用論文の総計が、世界順位で上位の分野から、日本の大学・研究機関を抽出している。

(注2) 世界順位は、分野別における高被引用論文の総計の順位。

(出典) クラリベイト・アナリティクス「インパクトの高い論文数分析による日本の研究機関ランキング 2022年版を発表」(2022年4月18日日本時間)より  
国立大学協会事務局作成

## 8. 産学官連携(1)

### 8-1. 民間企業との共同研究の実施件数・受入額



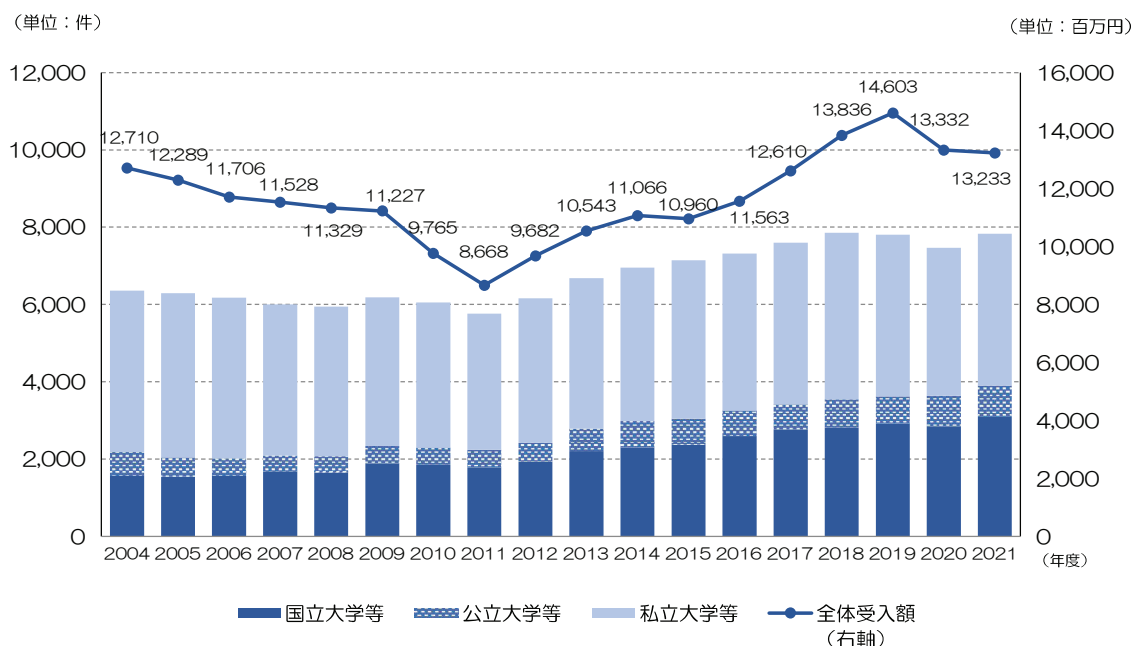
年度	国立大学等		公立大学等		私立大学等	
	実施件数 (件)	受入額 (百万円)	実施件数 (件)	受入額 (百万円)	実施件数 (件)	受入額 (百万円)
2004	7,774	16,230	347	613	743	2,758
2005	9,658	20,927	432	888	964	3,042
2006	10,563	23,226	585	1,309	1,341	4,051
2007	11,681	25,651	639	1,137	1,470	4,290
2008	12,286	27,857	914	1,585	1,774	4,464
2009	11,922	24,070	1,012	1,383	1,845	3,998
2010	12,361	25,468	1,121	1,446	2,062	4,493
2011	12,793	26,522	1,165	1,637	2,344	5,274
2012	13,100	27,312	1,200	1,555	2,625	5,281
2013	13,596	30,557	1,192	1,783	3,093	6,682
2014	14,336	33,108	1,278	1,911	3,456	6,584
2015	15,666	36,718	1,359	2,208	3,796	7,793
2016	17,124	40,503	1,460	2,768	4,437	9,285
2017	18,742	48,350	1,568	2,357	5,141	10,107
2018	19,861	53,122	1,756	3,012	5,772	12,290
2019	21,118	62,831	1,878	3,135	6,286	13,705
2020	20,761	66,495	1,962	3,441	6,071	14,758
2021	21,161	70,378	2,035	3,596	6,448	15,331

(注) 大学等には、短期大学、高等専門学校、大学共同利用機関を含む。

(出典) 文部科学省科学技術・学術政策局「大学等における産学連携等実施状況について」(各年)より国立大学協会事務局作成

## 8. 産学官連携(2)

### 8-2. 民間企業からの受託研究の実施件数・受入額



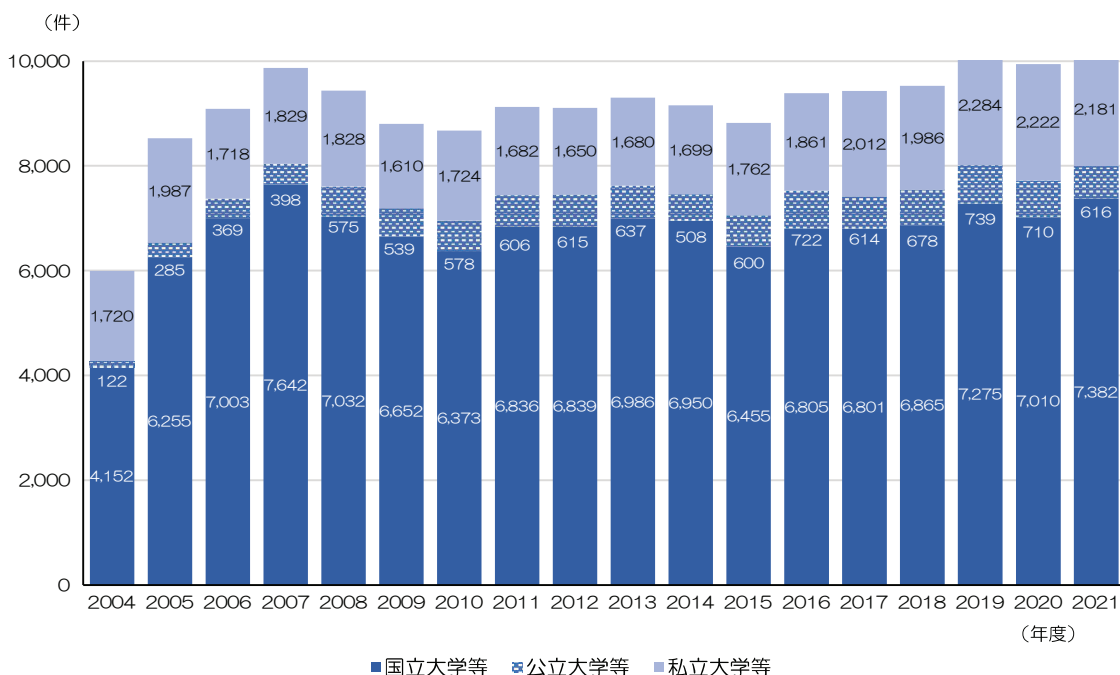
年度	国立大学等		公立大学等		私立大学等	
	実施件数	受入額 (百万円)	実施件数	受入額 (百万円)	実施件数	受入額 (百万円)
2004	1,563	4,954	621	702	4,175	7,054
2005	1,548	3,970	495	749	4,249	7,570
2006	1,562	3,857	459	819	4,158	7,030
2007	1,683	4,291	405	586	3,917	6,651
2008	1,650	4,299	423	692	3,872	6,338
2009	1,881	4,623	457	885	3,847	5,719
2010	1,848	3,793	451	622	3,757	5,349
2011	1,785	2,874	456	653	3,519	5,141
2012	1,936	3,487	490	631	3,732	5,565
2013	2,206	4,296	582	684	3,889	5,564
2014	2,295	4,568	690	820	3,968	5,678
2015	2,375	3,906	665	943	4,105	6,112
2016	2,593	4,607	661	917	4,065	6,040
2017	2,768	5,280	647	985	4,183	6,345
2018	2,810	5,524	738	1,227	4,304	6,923
2019	2,916	6,157	708	1,571	4,181	6,871
2020	2,839	5,499	796	1,690	3,830	6,143
2021	3,093	6,100	808	1,478	3,927	5,651

(注) 大学等には、短期大学、高等専門学校、大学共同利用機関を含む。

(出典) 文部科学省科学技術・学術政策局「大学等における産学連携等実施状況について」(各年)より国立大学協会事務局作成

## 8. 産学官連携(3)

### 8-3. 特許出願件数



年度	国立大学等		公立大学等		私立大学等	
	国内出願	外国出願	国内出願	外国出願	国内出願	外国出願
2004	3,756	396	115	7	1,214	506
2005	5,349	906	269	16	1,579	408
2006	5,650	1,353	313	56	1,319	399
2007	5,215	2,427	347	51	1,320	509
2008	5,134	1,898	435	140	1,411	417
2009	5,033	1,619	459	80	1,307	303
2010	4,670	1,703	487	91	1,333	391
2011	4,758	2,078	473	133	1,276	406
2012	4,735	2,104	481	134	1,301	349
2013	4,835	2,151	470	167	1,300	380
2014	4,819	2,131	421	87	1,345	354
2015	4,575	1,880	445	155	1,417	345
2016	4,671	2,134	503	219	1,487	374
2017	4,576	2,225	466	148	1,532	480
2018	4,594	2,271	435	243	1,566	420
2019	4,640	2,635	456	283	1,630	654
2020	4,447	2,563	485	225	1,499	723
2021	4,704	2,678	436	180	1,504	677

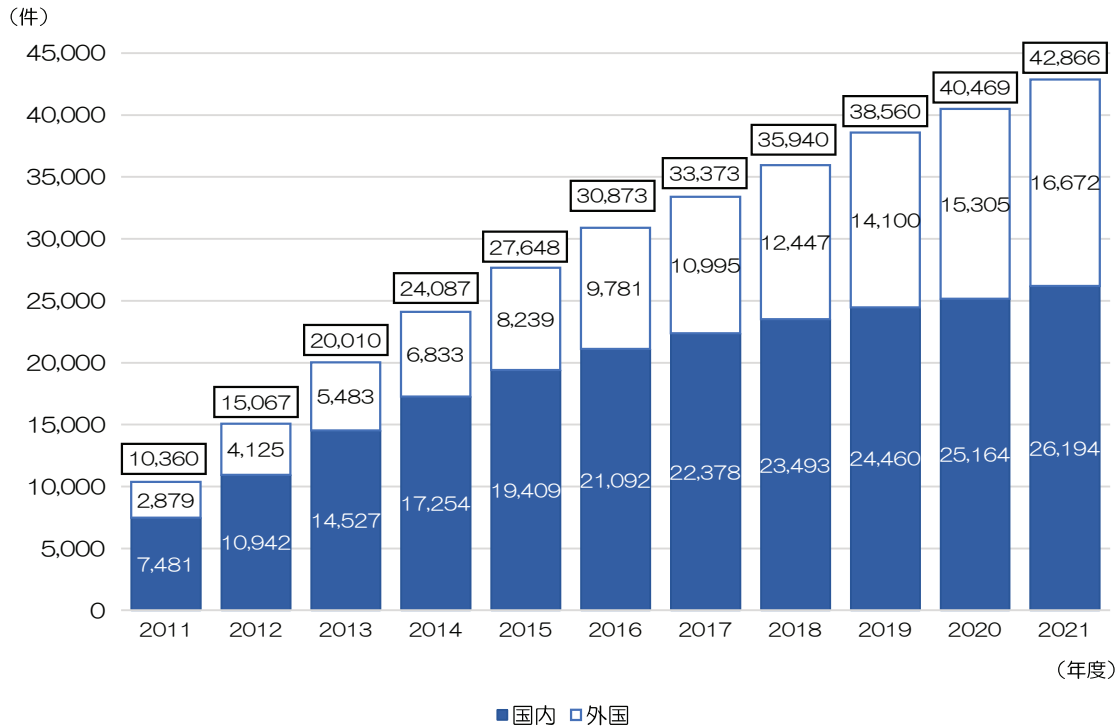
(注1) 大学等には、短期大学、高等専門学校、大学共同利用機関を含む。

(注2) グラフでは、国内出願+外国出願を示す。

(出典) 文部科学省科学技術・学術政策局「大学等における産学連携等実施状況について」(各年)より国立大学協会事務局作成

## 8. 産学官連携(4)

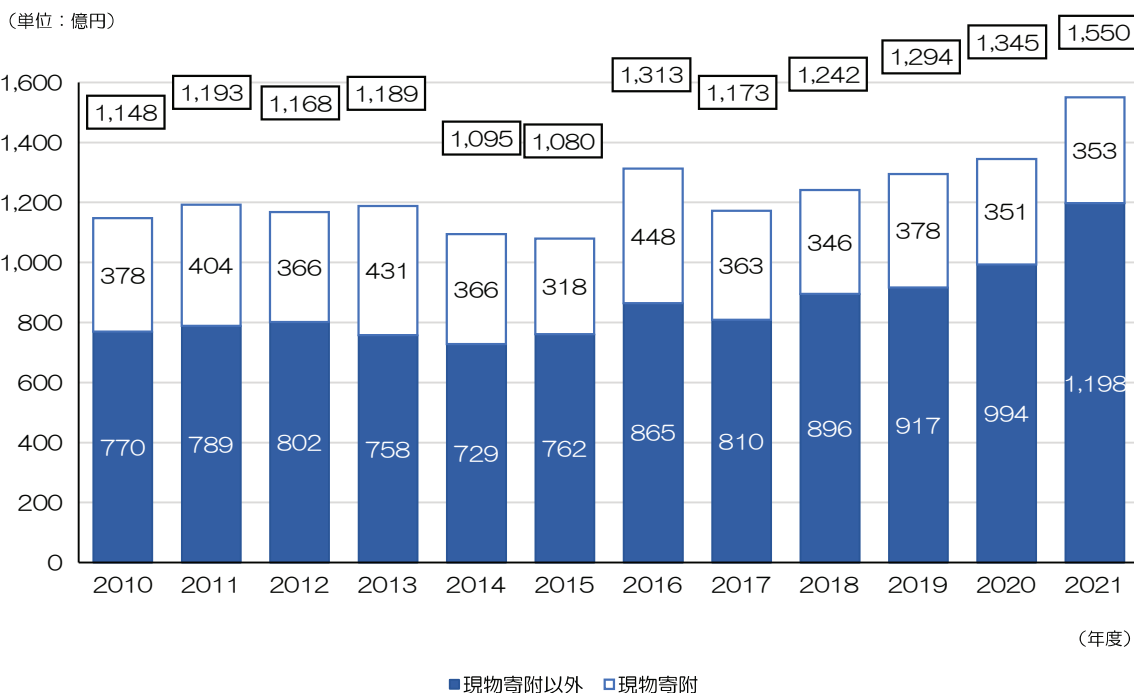
### 8-4. 国立大学等の特許権保有件数



(注) 個人に帰属するもの及び外部のTLO等のものは含まれていない。

(出典) 文部科学省科学技術・学術政策局「大学等における産学連携等実施状況について」(各年)より国立大学協会事務局作成

### 8-5. 国立大学等における寄附金収入



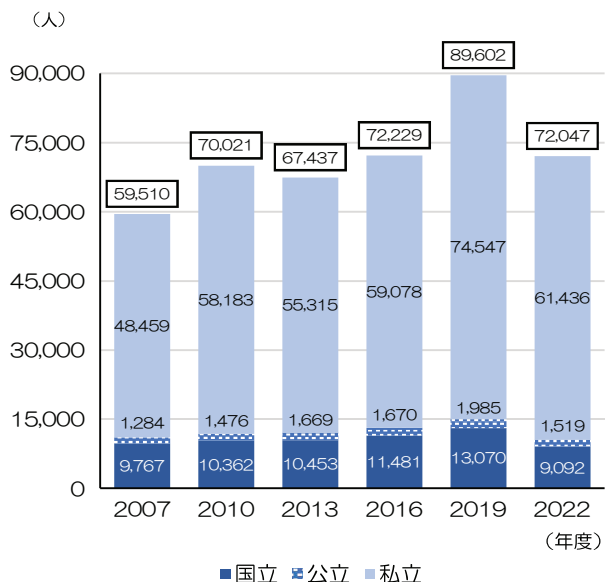
(注) 計数は単位未満を切り捨てたものであり、合計とは合致しない場合がある。

(出典) 文部科学省提供資料(国立大学の財務諸表等)より国立大学協会事務局作成

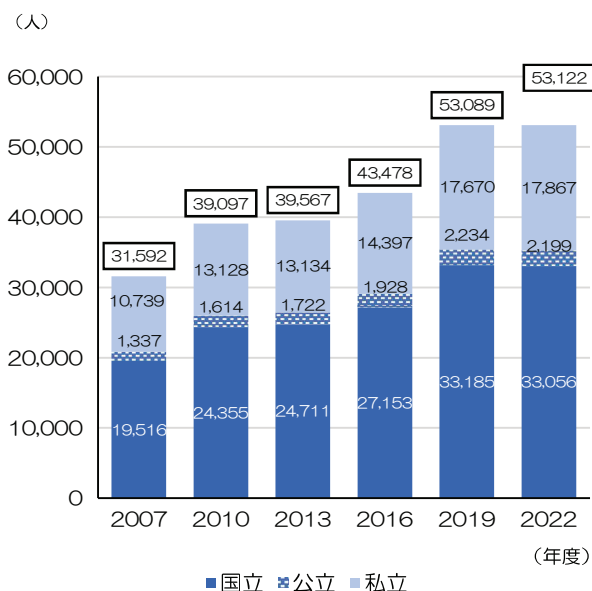
# 9. 国際【国際化の推移】(1)

## 9-1. 海外からの留学生数

・学部

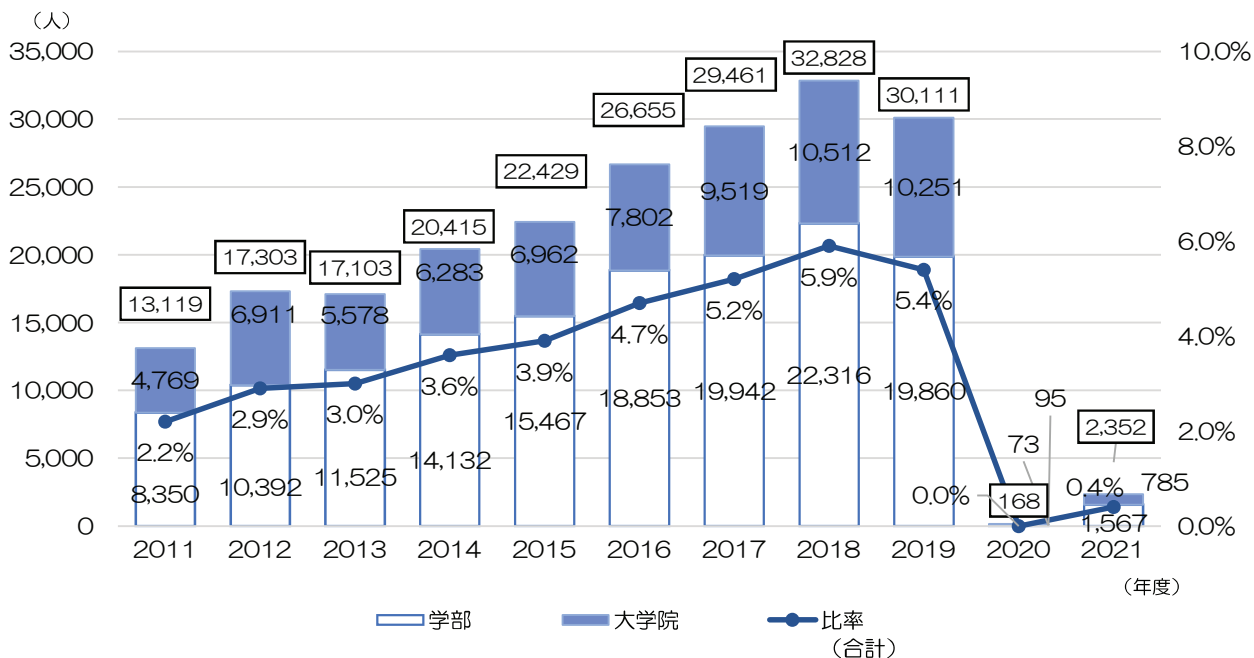


・大学院



(出典) 日本学生支援機構「外国人留学生在籍状況調査結果」(各年)より国立大学協会事務局作成

## 9-2. 国立大学における海外への留学者数・比率



(注) 2011・2012年度は海外留学者数(日本人に限らない)の割合。分母は、同年5月1日時点の総学生数。2013年度以降は海外留学者数(日本人学生に限る)の割合。分母は【同年5月1日時点の学生数(国立大学協会調査)-外国人留学生数】。

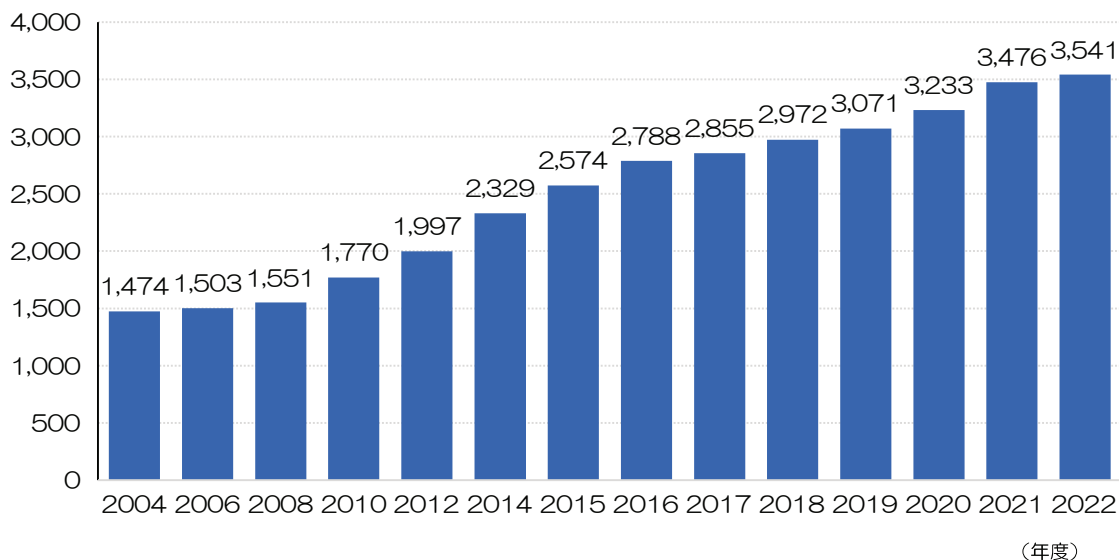
(出典) 国立大学協会「国立大学における教育の国際化の更なる推進について」フォローアップ調査結果(各年)より国立大学協会事務局作成



## 9. 国際【国際化の推移】(2)

### 9-3. 外国人教員数

(人)



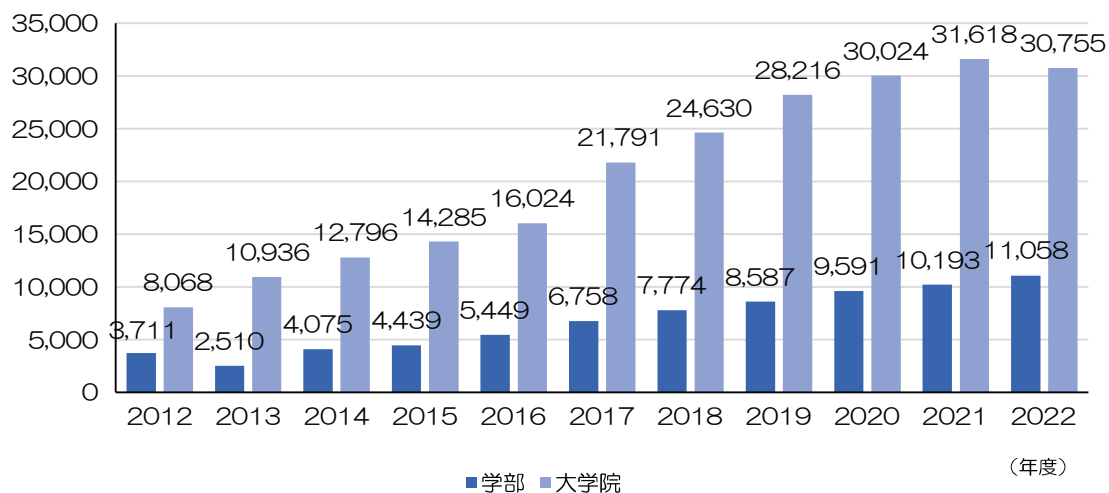
(注1) 国立大学のみ値。

(注2) ここでは「学校基本調査」の教員(本務者)を対象とする。

(出典) 文部科学省「学校基本調査」(各年)より国立大学協会事務局作成

### 9-4. 英語での授業実施科目数

(科目数)

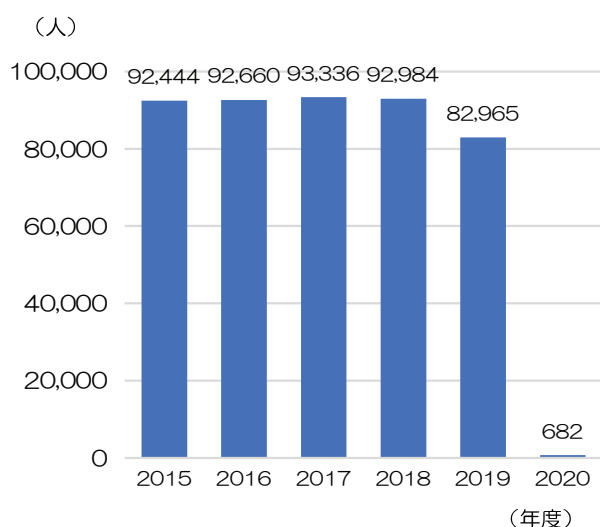


(注) 2012年度の授業科目数には、語学としての授業科目を一部含む。

(出典) 国立大学協会「国立大学における教育の国際化の更なる推進について」フォローアップ調査結果(各年)より国立大学協会事務局作成

## 9. 国際【国際化の推移】(3)

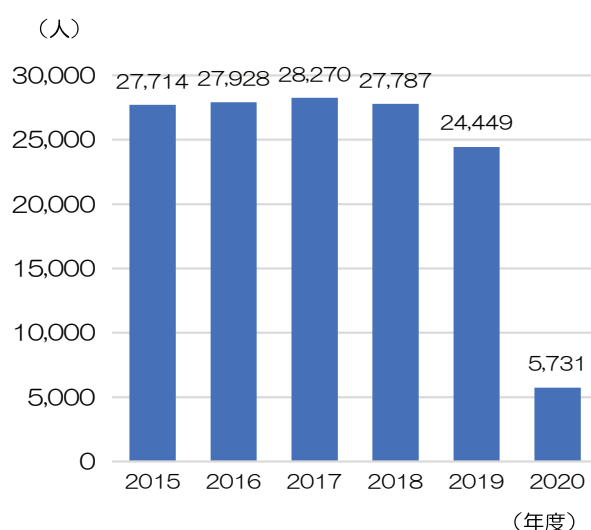
### 9-5. 研究者派遣数



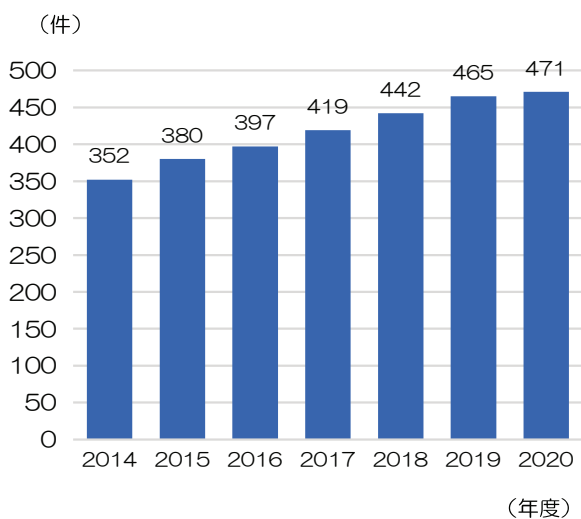
(注) 国立大学のみの値。

(出典) 文部科学省「国際研究交流の概況」(令和2年度の状況)より国立大学協会事務局作成

### 9-6. 研究者受入数



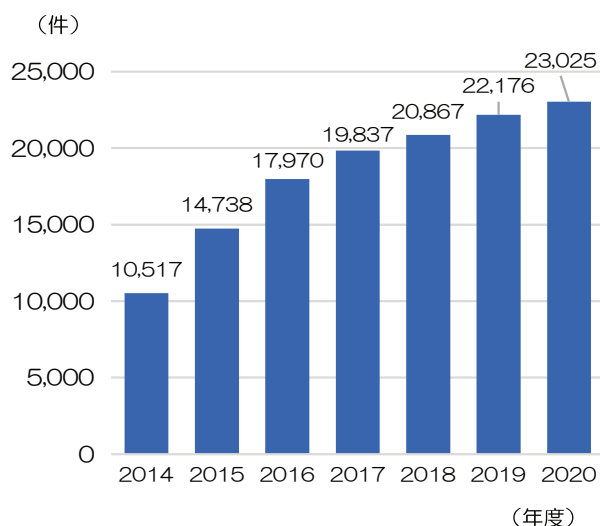
### 9-7. 海外拠点数



(注) 国立大学のみの値。

(出典) 文部科学省「海外の大学との大学間交流協定、海外における拠点に関する調査結果」(各年)より国立大学協会事務局作成

### 9-8. 国際交流協定数

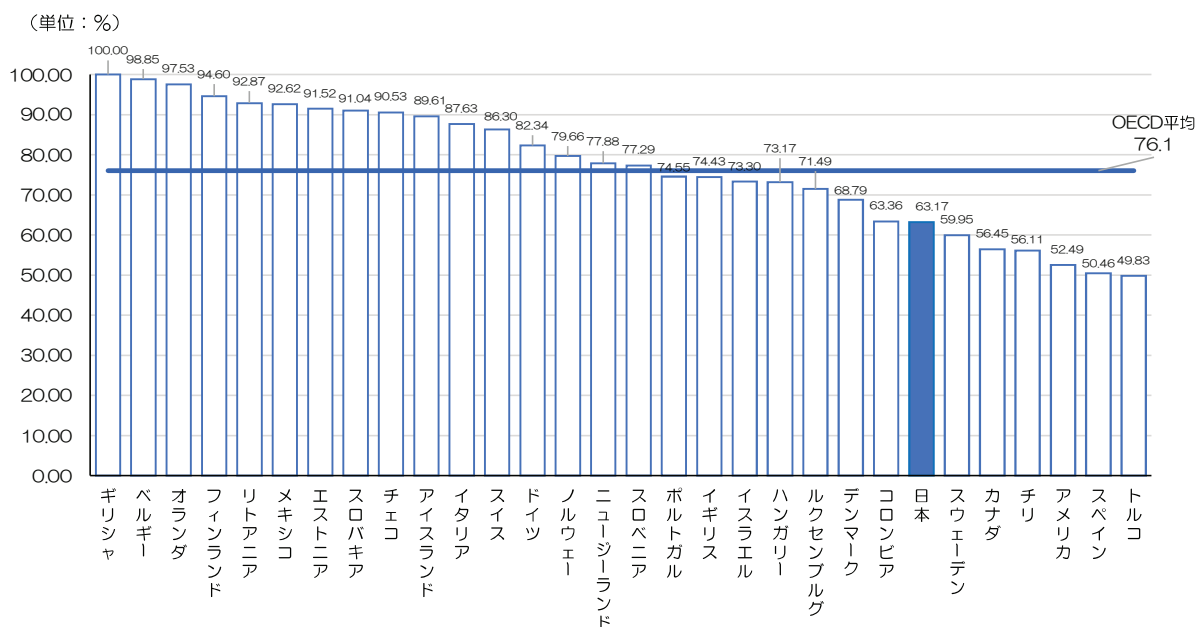


(注) 国立大学のみの値。

(出典) 文部科学省「海外の大学との大学間交流協定、海外における拠点に関する調査結果」(各年)より国立大学協会事務局作成

## 9. 国際【国際比較】(1)

### 9-9. 大学進学率（学士課程）の国際比較（2019）

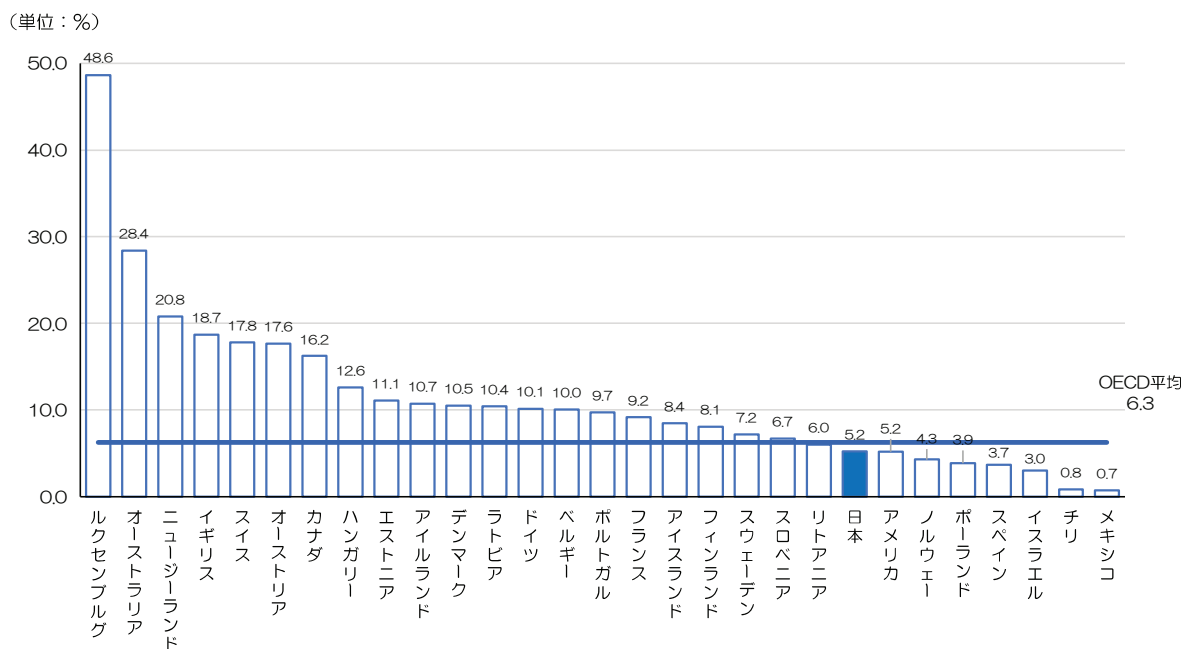


(注1) このデータには定義上、留学生の入学者が含まれている。

(注2) オーストラリア、コスタリカ、フランス、アイルランド、韓国、ラトビア、ポーランドについては、数値データが提出されていない。

(出典) OECD「Education at a Glance 2021」より国立大学協会事務局作成

### 9-10. 高等教育機関に在学する留学生・外国人学生の割合の国際比較（2019）

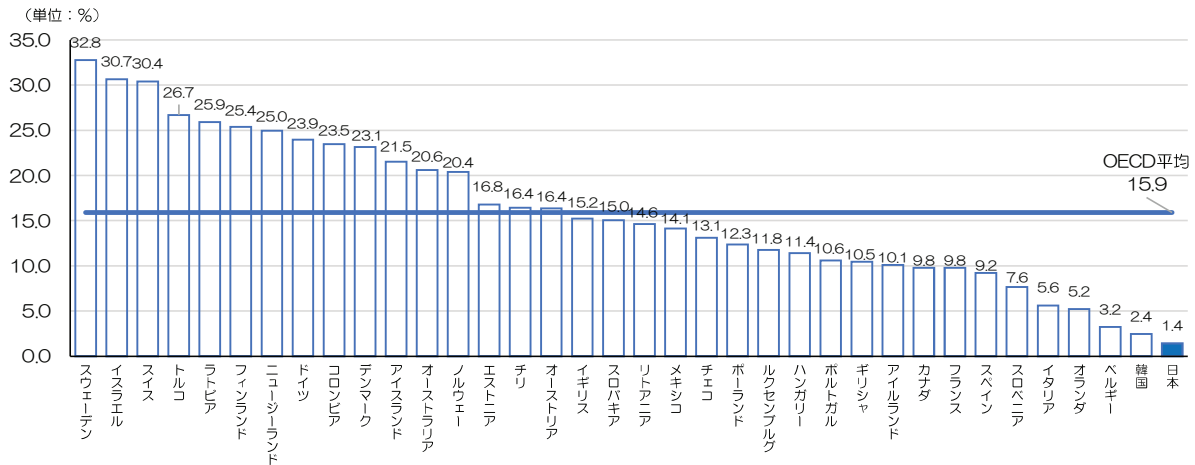


(注) オランダについては、数値データが提出されていない。

(出典) OECD「Education at a Glance 2021」より国立大学協会事務局作成

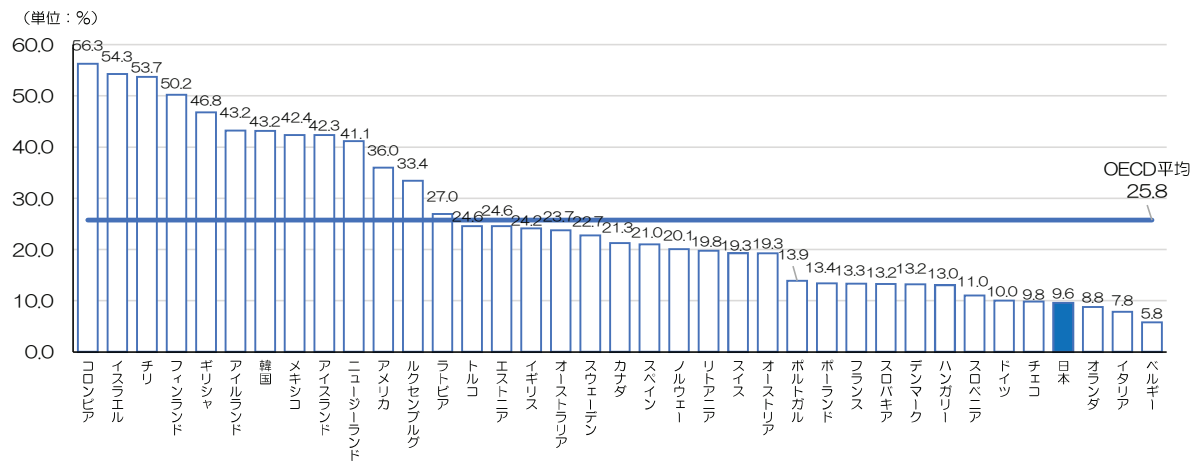
# 9. 国際【国際比較】(2)

## 9-11. 25歳以上の学士課程への入学者の割合の国際比較 (2019)



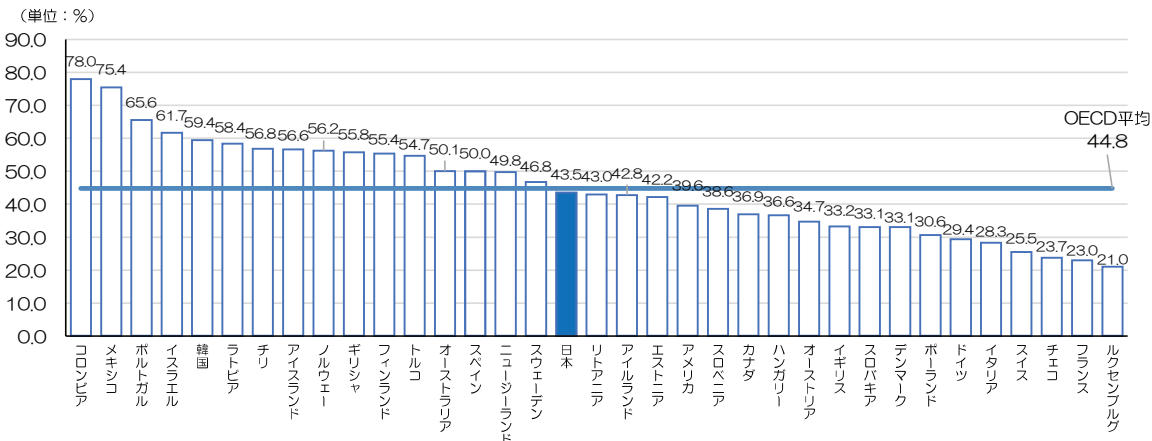
(注1) 日本以外の諸外国の数値については、高等教育段階別の初回入学者の割合。  
 (注2) コスタリカ、アメリカについては、数値データが提出されていない。  
 (出典) 文部科学省「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」(答申) 参考資料より国立大学協会事務局作成  
 (元データ) OECD「Education at a Glance 2021」

## 9-12. 30歳以上の修士課程への入学者の割合の国際比較 (2019)



(注1) 日本以外の諸外国の数値については、高等教育段階別の初回入学者の割合。  
 (注2) コスタリカについては、数値データが提出されていない。  
 (出典) 文部科学省「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」(答申) 参考資料より国立大学協会事務局作成  
 (元データ) OECD「Education at a Glance 2021」

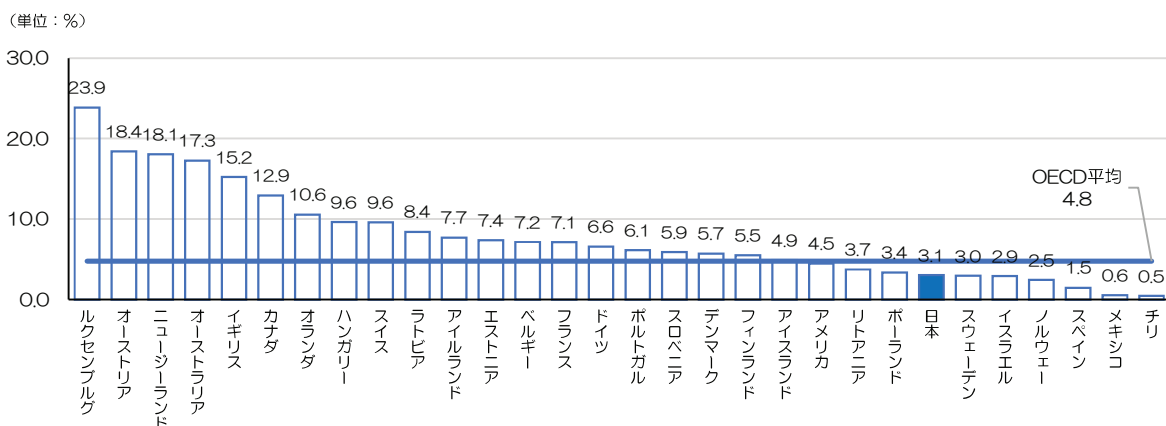
## 9-13. 30歳以上の博士課程への入学者の割合の国際比較 (2019)



(注1) 日本以外の諸外国の数値については、高等教育段階別の初回入学者の割合。  
 (注2) ベルギー、コスタリカ、オランダについては、数値データが提出されていない。  
 (出典) 文部科学省「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」(答申) 参考資料より国立大学協会事務局作成  
 (元データ) OECD「Education at a Glance 2021」

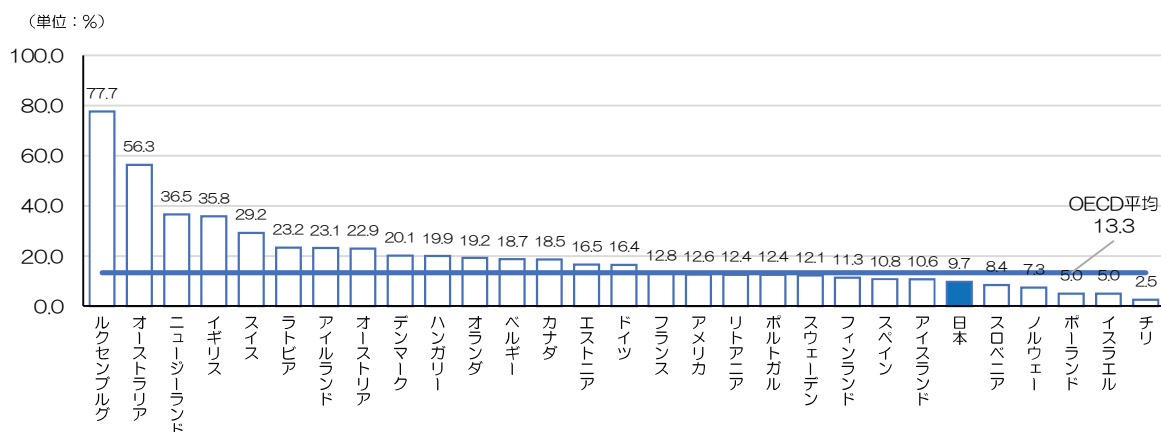
## 9. 国際【国際比較】(3)

### 9-14. 学士課程に在学する留学生の割合の国際比較 (2019)



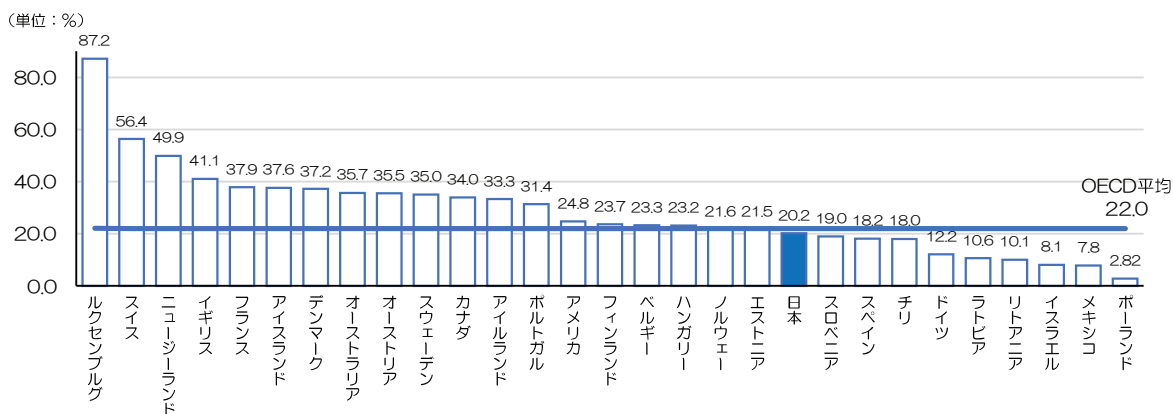
(注) このデータには定義上、留学生の入学者が含まれている。  
 (出典) OECD「Education at a Glance 2021」より国大協事務局作成

### 9-15. 修士課程に在学する留学生の割合の国際比較 (2019)



(注) このデータには定義上、留学生の入学者が含まれている。  
 (出典) OECD「Education at a Glance 2021」より国大協事務局作成

### 9-16. 博士課程に在学する留学生の割合の国際比較 (2019)



(注) このデータには定義上、留学生の入学者が含まれている。  
 (出典) OECD「Education at a Glance 2021」より国大協事務局作成

# 10. 大学ランキング

## 10-1. 英国・QS (Quacquarelli Symonds)

2023	大学名	国等
1	マサチューセッツ工科大学	米国
2	ケンブリッジ大学	英国
3	スタンフォード大学	米国
3	オックスフォード大学	英国
5	ハーバード大学	米国
6	カリフォルニア工科大学	米国
6	インペリアル・カレッジ・ロンドン	英国
8	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン	英国
9	スイス連邦工科大学チューリッヒ校	スイス
10	シカゴ大学	米国
11	シンガポール国立大学	シンガポール
12	北京大学	中国
14	清華大学	中国
19	南洋理工大學	シンガポール
21	香港大学	香港
23	東京大学	日本
29	ソウル国立大学	韓国
34	復旦大学	中国
36	京都大学	日本
38	香港中文大学	香港
40	香港科技大学	香港
42	韓国科学技術院 (KAIST)	韓国
42	浙江大學	中国
46	上海交通大學	中国
55	東京工業大学	日本
68	大阪大学	日本
79	東北大学	日本
112	名古屋大学	日本
135	九州大学	日本
141	北海道大学	日本

## 10-2. 英国・THE (Times Higher Education)

2023	大学名	国等
1	オックスフォード大学	英国
2	ハーバード大学	米国
3	ケンブリッジ大学	英国
3	スタンフォード大学	米国
5	マサチューセッツ工科大学	米国
6	カリフォルニア工科大学	米国
7	プリンストン大学	米国
8	カリフォルニア大学バークレー校	米国
9	イエール大学	米国
10	インペリアル・カレッジ・ロンドン	英国
16	清華大学	中国
17	北京大学	中国
19	シンガポール国立大学	シンガポール
31	香港大学	香港
36	南洋理工大學	シンガポール
39	東京大学	日本
45	香港中文大学	香港
51	復旦大学	中国
52	上海交通大學	中国
56	ソウル国立大学	韓国
58	香港科技大学	香港
67	浙江大學	中国
68	京都大学	日本
74	中国科学技術大学	中国
78	延世大学 (ソウルキャンパス)	韓国
79	香港理工大學	香港
91	韓国科学技術院 (KAIST)	韓国
95	南京大學	中国
99	香港城市大学	香港
201-250	東北大学	日本

## 10-3. 中国・上海交通大学

2022	大学名	国等
1	ハーバード大学	米国
2	スタンフォード大学	米国
3	マサチューセッツ工科大学	米国
4	ケンブリッジ大学	英国
5	カリフォルニア大学バークレー校	米国
6	プリンストン大学	米国
7	オックスフォード大学	英国
8	コロンビア大学	米国
9	カリフォルニア工科大学	米国
10	シカゴ大学	米国
24	東京大学	日本
26	清華大学	中国
34	北京大学	中国
36	浙江大學	中国
41	京都大学	日本
54	上海交通大學	中国
62	中国科学技術大学	中国
67	復旦大学	中国
71	シンガポール大学	シンガポール
79	中山大學	中国
88	南洋理工大學	シンガポール
96	華中科技大学	中国
96	香港大学	香港
98	ソウル大学校	韓国
101-150	名古屋大学	日本
151-200	大阪大学	日本
151-200	東北大学	日本
151-200	東京工業大学	日本
201-300	北海道大学	日本
201-300	筑波大学	日本

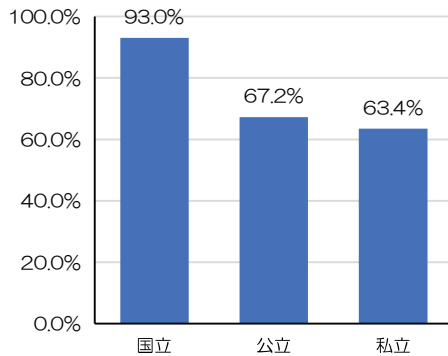
## 10-4. THE (Times Higher Education) (日本版)

2022	大学名	設置
1	東北大学	国立
2	東京大学	国立
3	大阪大学	国立
3	東京工業大学	国立
5	京都大学	国立
6	北海道大学	国立
7	九州大学	国立
8	名古屋大学	国立
9	筑波大学	国立
10	広島大学	国立
11	慶応義塾大学	私立
12	国際基督教大学	私立
13	早稲田大学	私立
14	神戸大学	国立
15	東京医科歯科大学	国立
16	一橋大学	国立
17	国際教養大学	公立
18	金沢大学	国立
19	金沢大学	国立
20	上智大学	私立

(注) 各ランキング10位以内の大学及びアジア圏の100位以内の大学、日本国内の300位以内の大学を掲載  
 (出典) 各ランキングホームページより国立大学協会事務局作成

# 11. 社会貢献(1)

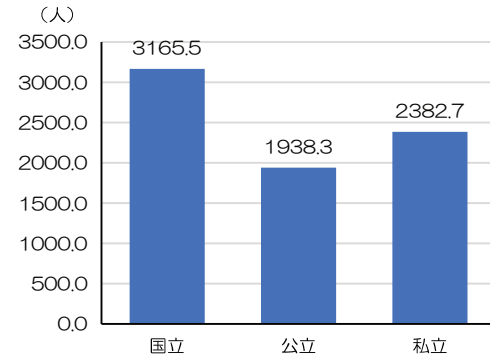
## 11-1. 社会人の学び直しに関する取組の実施率 (H28)



(注) 社会人の学び直しとは、公開講座や正規授業等を通して実施され、主に「受講者が、現在の仕事・職業や今後の就職や転職などに役立つ専門知識や能力を身につける」「受講者個人の仕事に関する今後のキャリア形成に資する」ことを目的とする取組（「人材認証制度」や「法令に根拠のある資格取得のための講習」も含む（教員免許更新講習やFP 技能士等））。

(出典) 文部科学省委託「平成29年度 開かれた大学づくりに関する調査研究」より国立大学協会事務局作成  
※更新時点で元調査未更新のため、2021年度は未更新

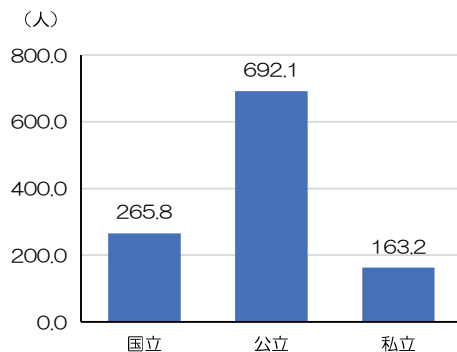
## 11-2. 公開講座の受講者数 (1大学当たりの平均・年間) (H28)



(注) 公開講座を「開設した」と回答した大学のうち、受講者数の記入があった大学の回答を集計。

(出典) 文部科学省委託「平成29年度 開かれた大学づくりに関する調査研究」より国立大学協会事務局作成  
※更新時点で元調査未更新のため、2022年度は未更新

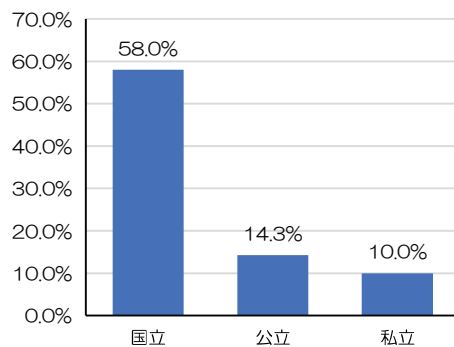
## 11-3. 図書館の学外者の利用者数 (1館当たりの平均・年間)



(注) 「学外者の利用者数」を「学外者の利用を認めている図書館」で除した値。

(出典) 文部科学省「令和3年度学術情報基盤実態調査」より国立大学協会事務局作成

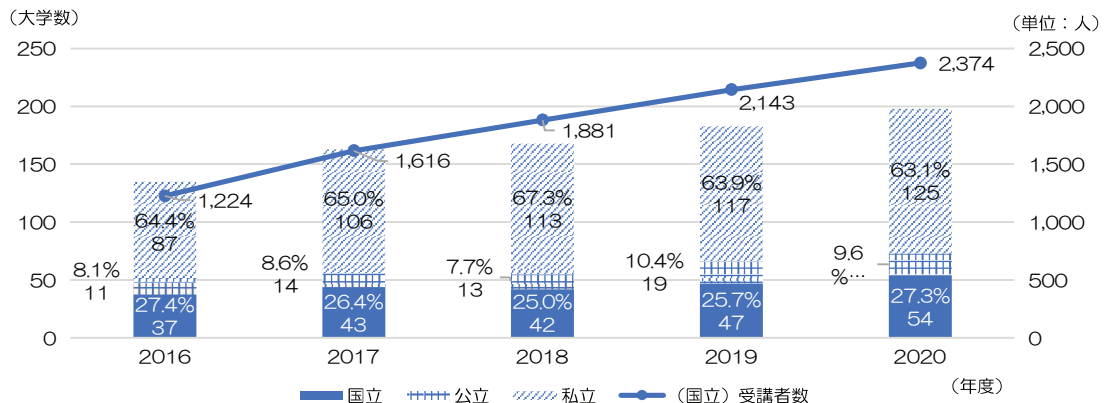
## 11-4. 常設の保育施設の設置率 (H28)



(出典) 文部科学省委託「平成29年度 開かれた大学づくりに関する調査研究」より国立大学協会事務局作成

※更新時点で元調査未更新のため、2021年度は未更新

## 11-5. 履修証明プログラムの実施状況

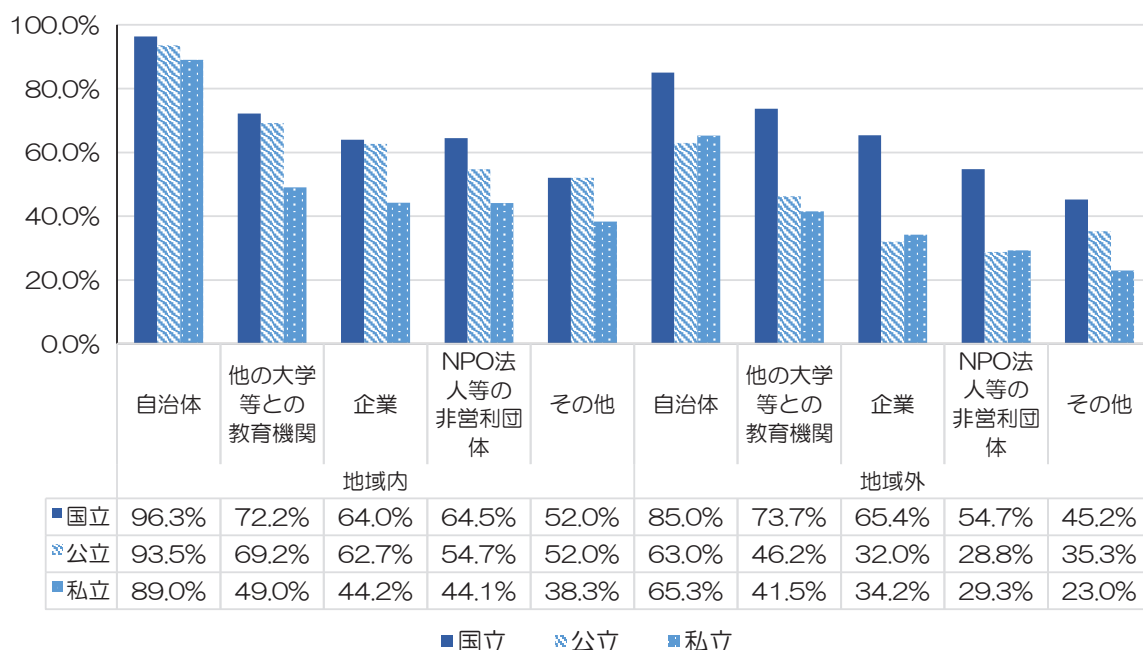


(注) 社会人等の学生以外の者を対象とした一定のまとまりのある学習プログラム（履修証明プログラム）を開設し、その修了者に対して法に基づく履修証明書（Certificate）を交付できるもの

(出典) 文部科学省「令和2年度の大学における教育内容等の改革状況について（概要）」より国立大学協会事務局作成

# 11. 社会貢献(2)

## 11-6. 学外との連携先別の割合



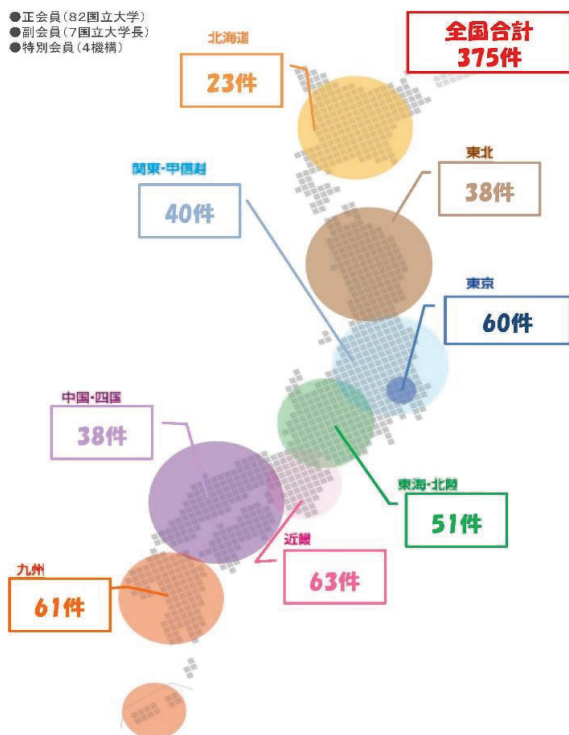
(注1) 地域とは、大学所在の市区町村。

(注2) 大学のメインキャンパスのほか、サテライト等が所在している市区町村も「地域内」と分類している。

(出典) 文部科学省委託「平成29年度 開かれた大学づくりに関する調査研究」より国立大学協会事務局作成

※更新時点で元調査未更新のため、2022年度は未更新

## 11-7. 「国立大学フェスタ2022」の開催



・広く地域社会に優れた教育研究内容を公開するために、全国の国立大学・大学共同利用機関で実施しています。

(2022年度：2022年10月1日～11月30日)

・全国合計で375件のイベントを登録  
・国立大学の果たしている役割を少しでも多くの方々に認識いただくための活動です。

【内訳】

- ・オープンキャンパス等・・・・・・・・ 44件
- ・演奏会等・・・・・・・・・・・・・・ 5件
- ・シンポジウム、セミナー等・・・・ 52件
- ・大学祭等・・・・・・・・・・・・・・ 56件
- ・公開講座等・・・・・・・・・・・・・・ 125件
- ・ホームカミングデー等・・・・・・ 31件
- ・サイエンスカフェ等・・・・・・・・ 11件
- ・その他・・・・・・・・・・・・・・ 50件
- ・大学改革シンポジウム(国大協主催)・・ 1件

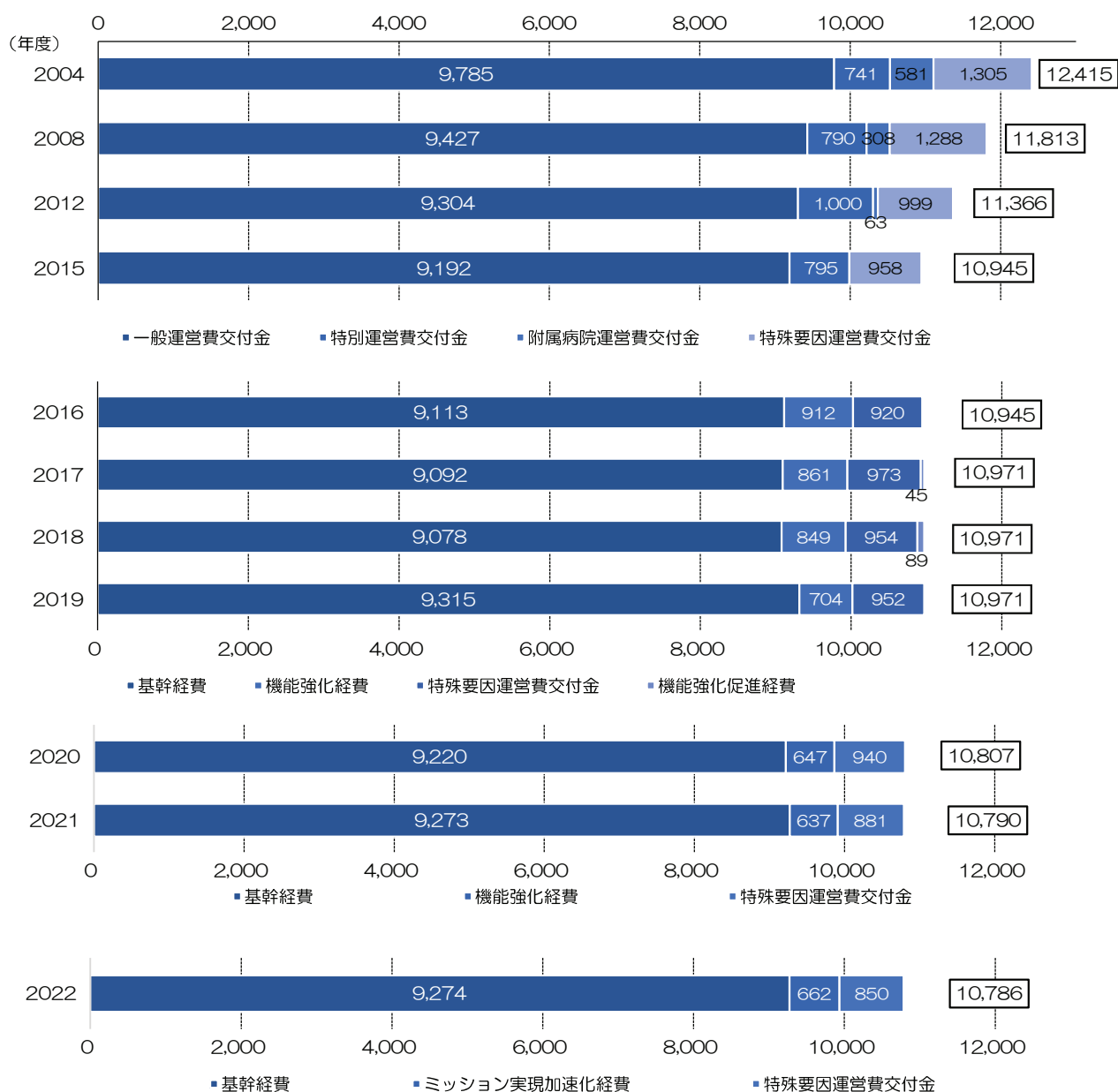
(出典) 国立大学協会ホームページ「国立大学フェスタ2022」より  
国立大学協会事務局作成



# 12. 財政(1)

## 12-1. 予算(国立大学運営費交付金等)の推移

(単位：億円)



(注1) 単位未満四捨五入のため、計が一致しない場合がある。

(注2) 「附属病院運営費交付金」は、2013年度からゼロとなっている。

(注3) 2016年度からは、第3期の予算枠組みであり、ここでは基幹運営費交付金を基幹経費、機能強化経費に分けて示している。

(注4) 2019年度以降は、機能強化経費の一部及び機能強化促進費が基幹経費化

(注5) 2020年度予算から、高等教育修学支援新制度の授業料等減免分(264億円)を内閣府に計上。

(注6) 2021年度予算においては、用地一括購入長期借入金債務償還経費(2020年度までの経費)の当然▲減(▲44億円)がある。

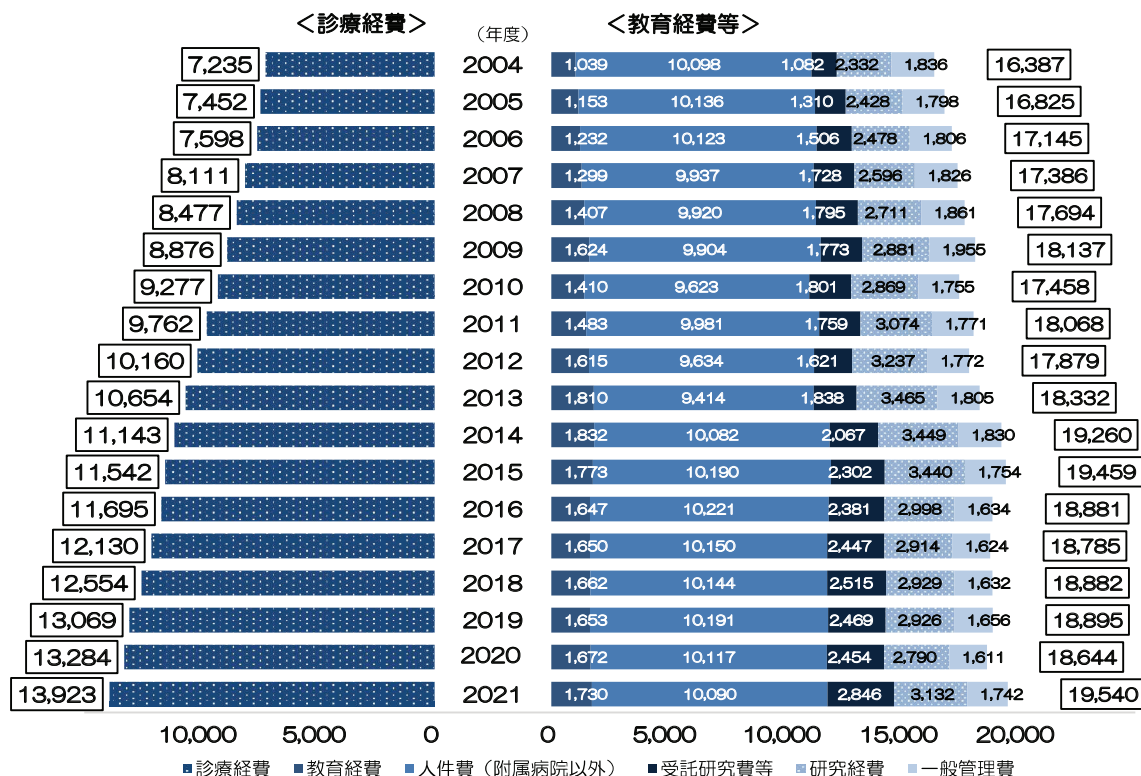
(注7) 2022年度以降は、PFI維持管理経費が基幹経費化

(出典) 「国立大学法人運営費交付金予定額の概要」(大学共同利用機関法人を含む90法人)(各年度)より国立大学協会事務局作成

# 12. 財政(2)

## 12-2. 経常費用の内訳と法人化後の推移 (2004-2021)

(単位：億円)

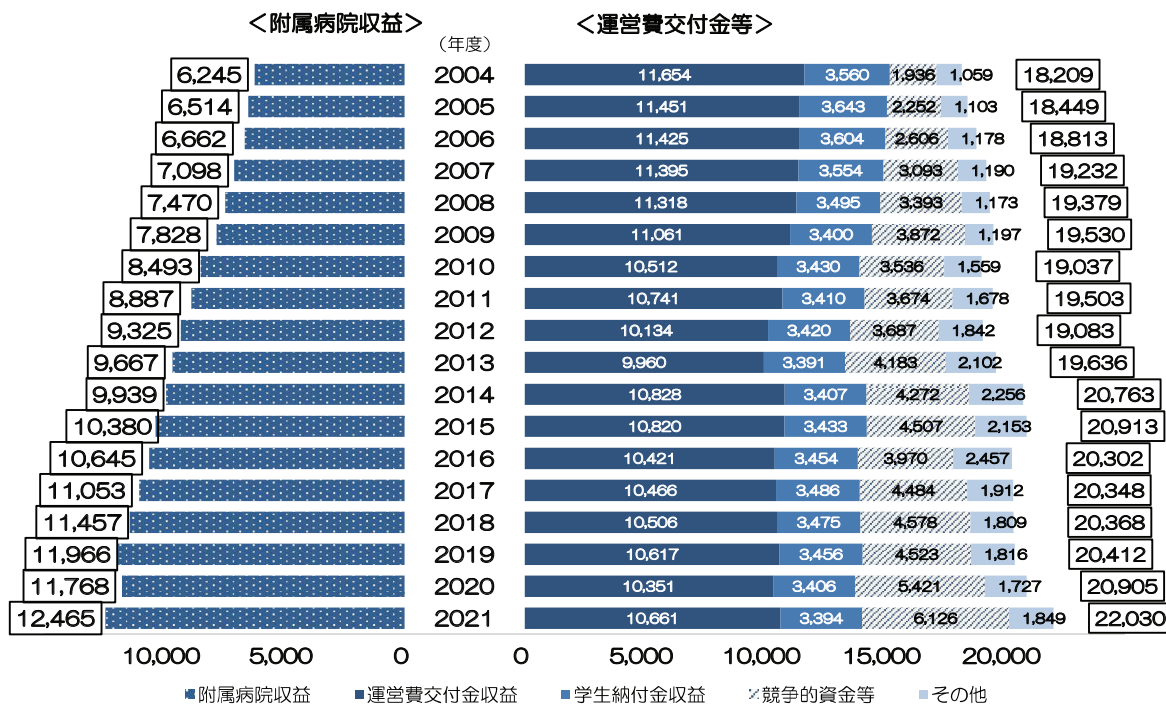


(注) 診療経費は、診療経費と附属病院の教職員人件費の合計額

(出典) 文部科学省「国立大学法人等の事業年度決算等について」(各年)より国立大学協会事務局作成

## 12-3. 経常収益の内訳と法人化後の推移 (2004-2021)

(単位：億円)



(注) 競争的資金等は補助金等収益、受託研究等収益等、寄附金収益、研究関連収益及びその他の自己収入の合計額

(出典) 文部科学省「国立大学法人等の事業年度決算等について」(各年)より国立大学協会事務局作成

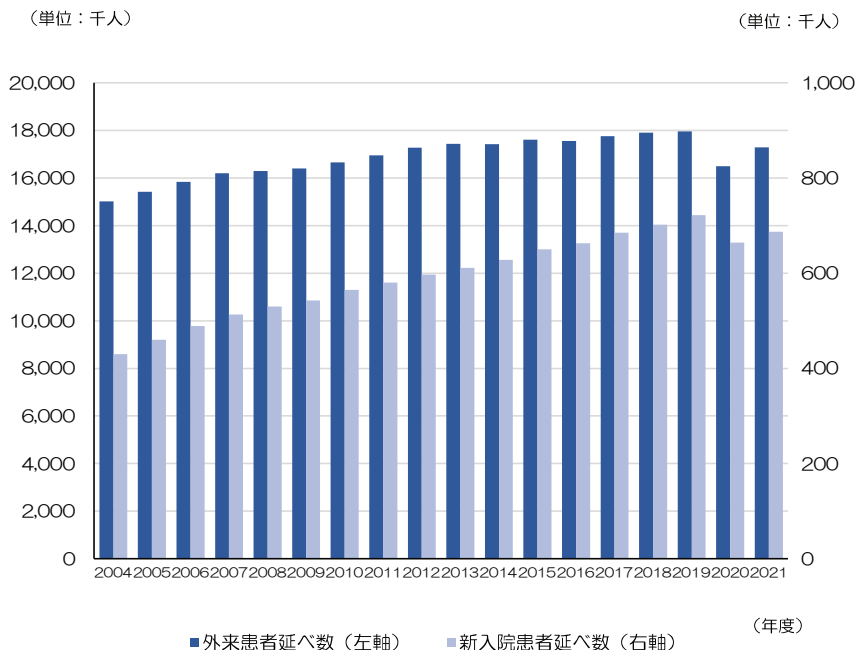
# 13. 附属病院(1)

## 13-1. 国立大学附属病院一覧

地区	病院名	
北海道 東北	北海道大学病院	
	旭川医科大学病院	
	弘前大学医学部附属病院	
	東北大学病院	
	秋田大学医学部附属病院	
	山形大学医学部附属病院	
関東 甲信越	筑波大学附属病院	
	群馬大学医学部附属病院	
	千葉大学医学部附属病院	
	東京大学医学部附属病院	
	東京大学医科学研究所附属病院	
	東京医科歯科大学歯学部附属病院	
	新潟大学歯学総合病院	
	山梨大学医学部附属病院	
	信州大学医学部附属病院	
	近畿 中部	富山大学附属病院
金沢大学附属病院		
福井大学医学部附属病院		
岐阜大学医学部附属病院		
浜松医科大学医学部附属病院		
名古屋大学医学部附属病院		
三重大学医学部附属病院		
滋賀医科大学医学部附属病院		
京都大学医学部附属病院		
大阪大学医学部附属病院		
大阪大学歯学部附属病院		
神戸大学医学部附属病院		
中国 四国		鳥取大学医学部附属病院
		島根大学医学部附属病院
	岡山大学病院	
	広島大学病院	
	山口大学医学部附属病院	
	徳島大学病院	
	香川大学医学部附属病院	
	愛媛大学医学部附属病院	
	高知大学医学部附属病院	
	九州	九州大学病院
佐賀大学医学部附属病院		
長崎大学病院		
熊本大学病院		
大分大学医学部附属病院		
宮崎大学医学部附属病院		
鹿児島大学病院		
琉球大学病院		

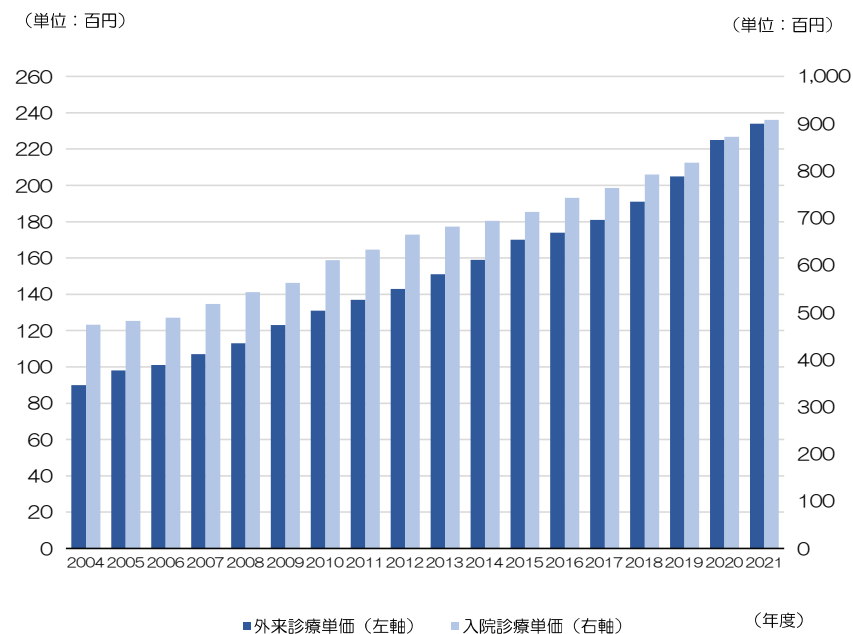
(出典) 国立大学附属病院長会議ホームページ

## 13-2. 外来患者、新入院患者延べ数の推移



(出典) 文部科学省/国立大学病院データベースセンター提供資料より国立大学協会事務局作成

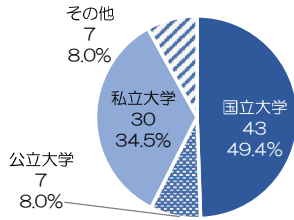
## 13-3. 外来診療、入院診療単価の推移



(出典) 文部科学省/国立大学病院データベースセンター提供資料より国立大学協会事務局作成

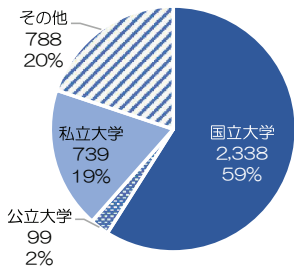
# 13. 附属病院(2)

## 13-4. 特定機能病院承認状況



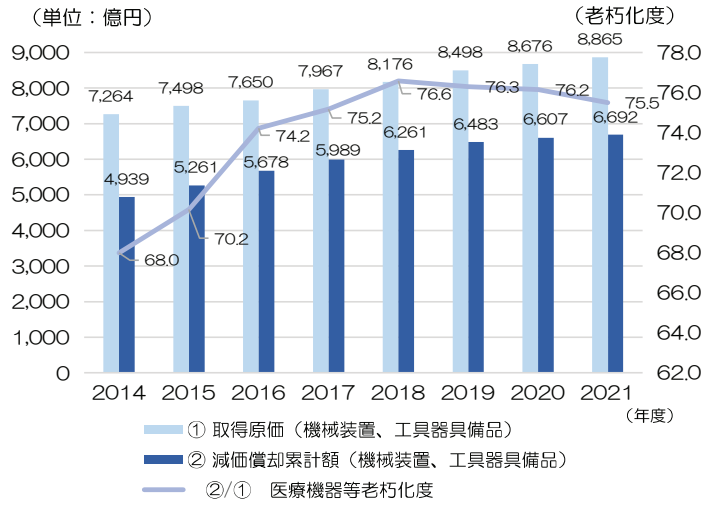
(注) 2021年11月1日現在  
(出典) 厚生労働省「特定機能病院一覧」より国立大学協会事務局作成

## 13-5. 脳死臓器移植件数



(注) 割合については、値を四捨五入しているため、各区分の合計が100%にならない場合がある。  
(出典) 公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク ウェブサイトより文部科学省作成  
(1999年2月28日～2023年1月23日現在までの脳死移植累計)

## 13-6. 国立大学附属病院における医療機器等の整備状況



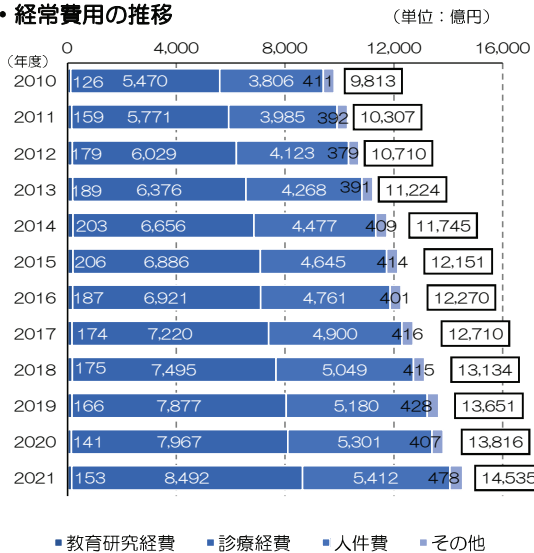
(注1) 2021年度から東京医科歯科大学病院 旧歯学部病院を含む。  
(注2) 東京大学医学研究所、大阪大学歯学部附属病院を含まない。  
(出典) 国立大学病院長会議提供資料資料より国立大学協会事務局作成

医療機器老朽化度 (目安)	更新間隔 (耐用年数の〇倍)
80	2倍
77.2	1.8倍
73.6	1.6倍
68.6	1.4倍
67.2	1.2倍
60	1.0倍 (耐用年数)

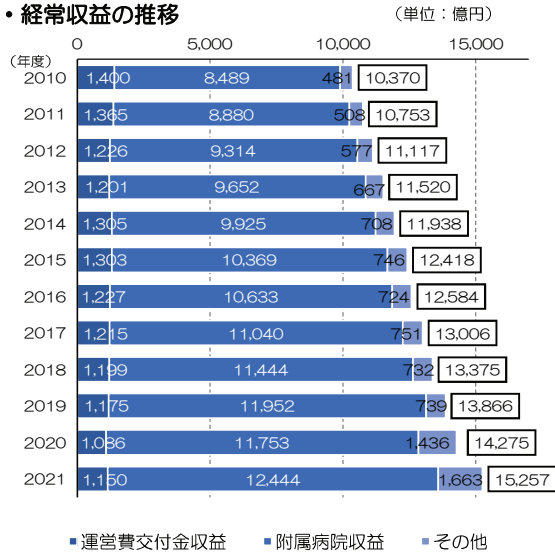
(出典) 国立大学病院長会議提供資料資料より国立大学協会事務局作成

## 13-7. 附属病院における財務状況 [医学部及び歯学部を除く]

### ・経常費用の推移



### ・経常収益の推移

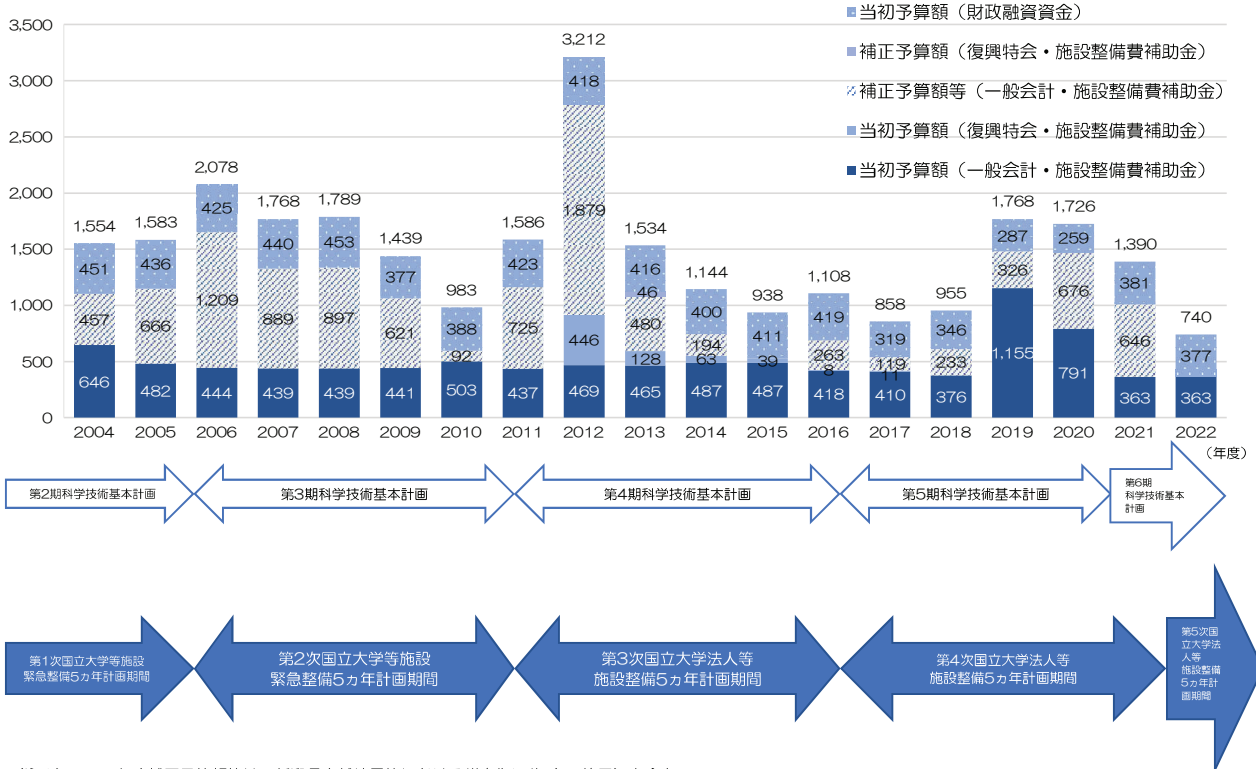


(出典) 文部科学省提供資料より国立大学協会事務局作成

# 14. 施設

## 14-1. 国立大学法人等施設整備費予算額の推移

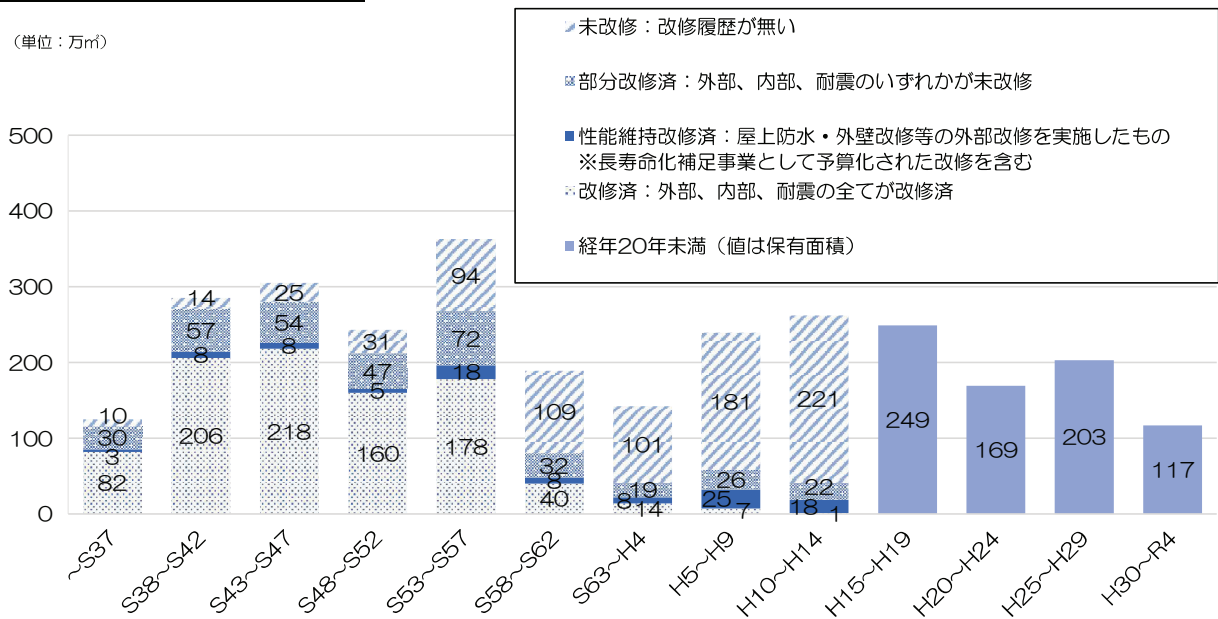
(単位：億円)



- (注1) 2004年度補正予算額等は、新潟県中越地震等における災害復旧費（89億円）を含む。
  - (注2) 2010年度補正予算額等は、経済危機対応・地域活性化予備費使用額（41億円）を含む。
  - (注3) 2011年度補正予算額等は、東日本大震災における災害復旧費（375億円）を含む。
  - (注4) 2012年度補正予算額等は、2度の経済危機対応・地域活性化予備費使用額（467億円）及び補正予算額（1,412億円）の合計。
  - (注5) 2016年度補正予算額等は、熊本地震復旧等予備費使用額（53億円）及び補正予算額（210億円）の合計。
  - (注6) 2016年度当初予算額（財政融資資金）は、補正予算額（42億円）を含む。
  - (注7) 2016年度補正予算額（210億円）は、熊本地震における災害復旧費（25億円）を含む。
  - (注8) 2018年度補正予算額は、2018年7月豪雨等における災害復旧費（89億円）を含む。
  - (注9) 2019年度当初予算額は、防災・減災、国土強靱化関係予算（臨時・特別の措置808億円）を含む。
  - (注10) 2020年度当初予算額は、防災・減災、国土強靱化関係予算（臨時・特別の措置430億円）を含む。
  - (注11) 四捨五入により合計は一致しない場合がある。
- (出典) 文部科学省「国立大学法人等施設整備費予算額の推移」（2022年4月1日現在）より国立大学協会事務局作成

## 14-2. 国立大学法人等施設の老朽化

(単位：万㎡)



- (注) 1万㎡未満を四捨五入しているため、計数は必ずしも一致しない
- (出典) 文部科学省「国立大学法人等施設の老朽化の状況」（2022年5月1日現在）より国立大学協会事務局作成